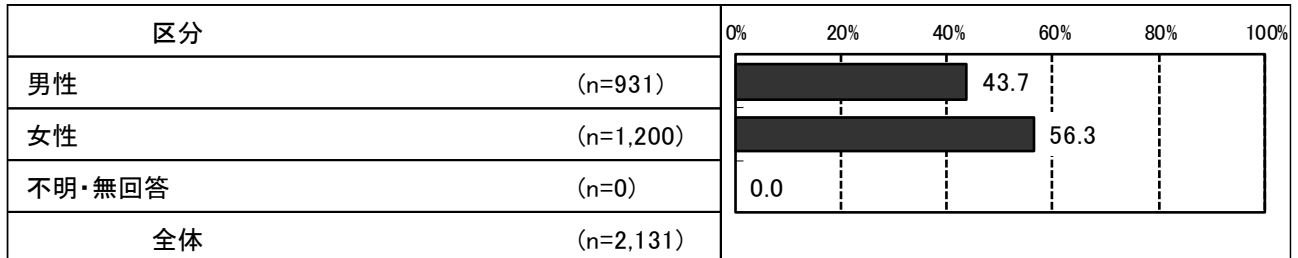


第3章 高齢者調査結果

1. 回答者の状況（属性）

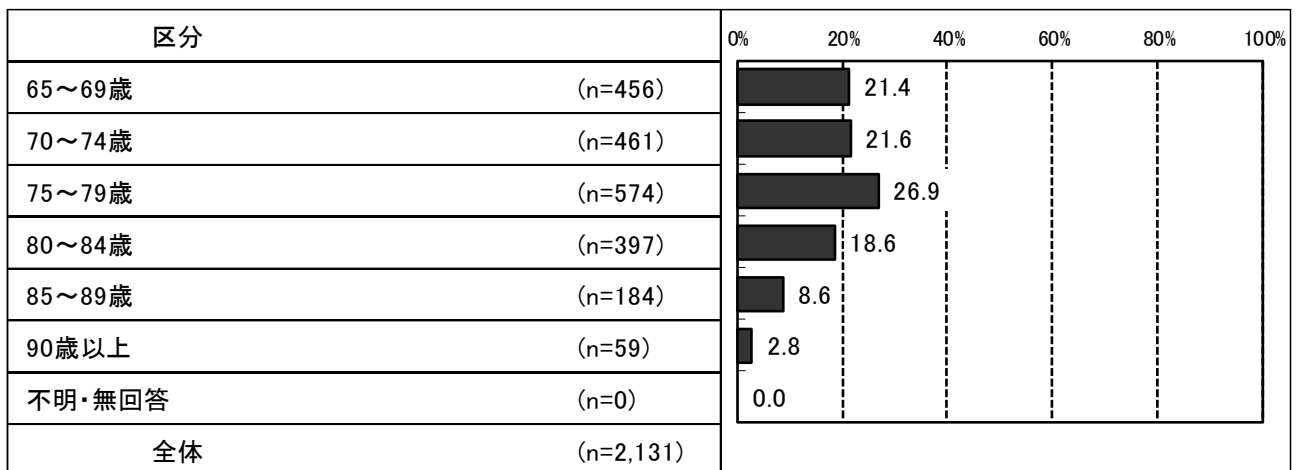
① 性別

○「女性」が56.3%、「男性」が43.7%となっています。



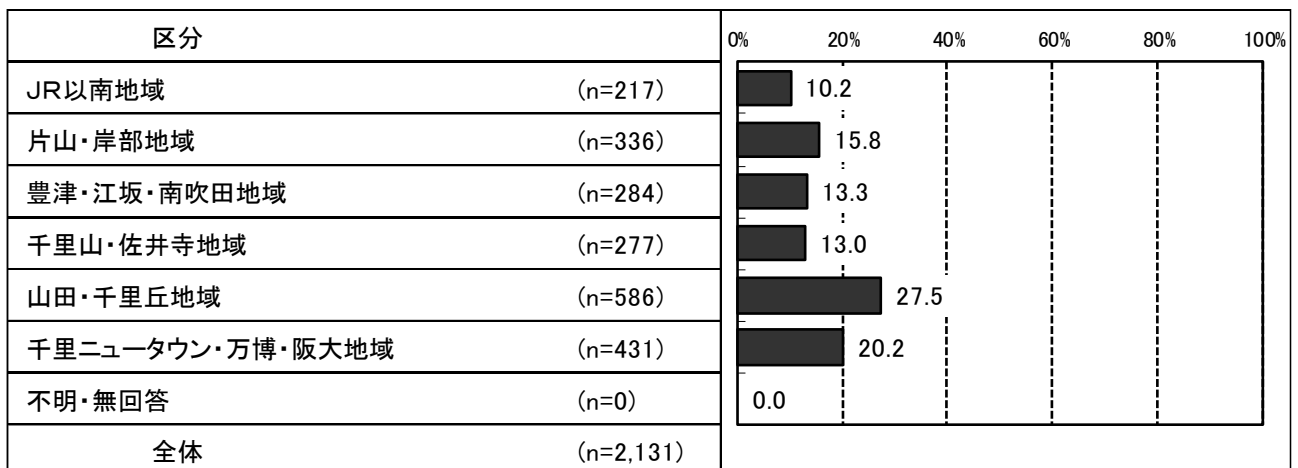
② 年齢

○「75～79歳」が26.9%で最も多く、次いで「70～74歳」が21.6%、「65～69歳」が21.4%となっています。



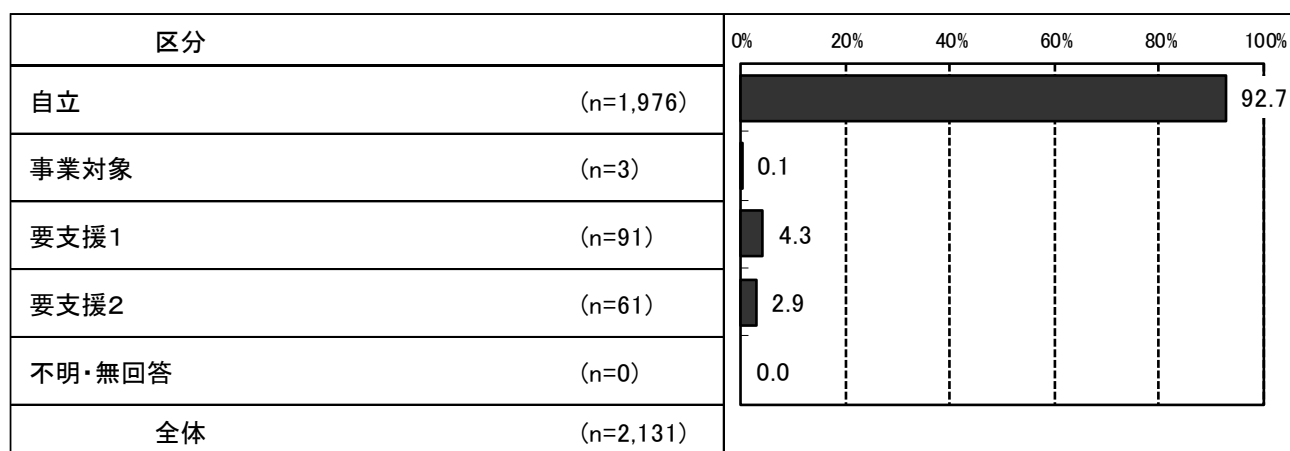
③ 日常生活圏域

○「山田・千里丘地域」が27.5%で最も多く、次いで「千里ニュータウン・万博・阪大地域」が20.2%、「片山・岸部地域」が15.8%となっています。



④ 認定状況

○「自立」が92.7%で最も多く、次いで「要支援1」が4.3%、「要支援2」が2.9%となっています。



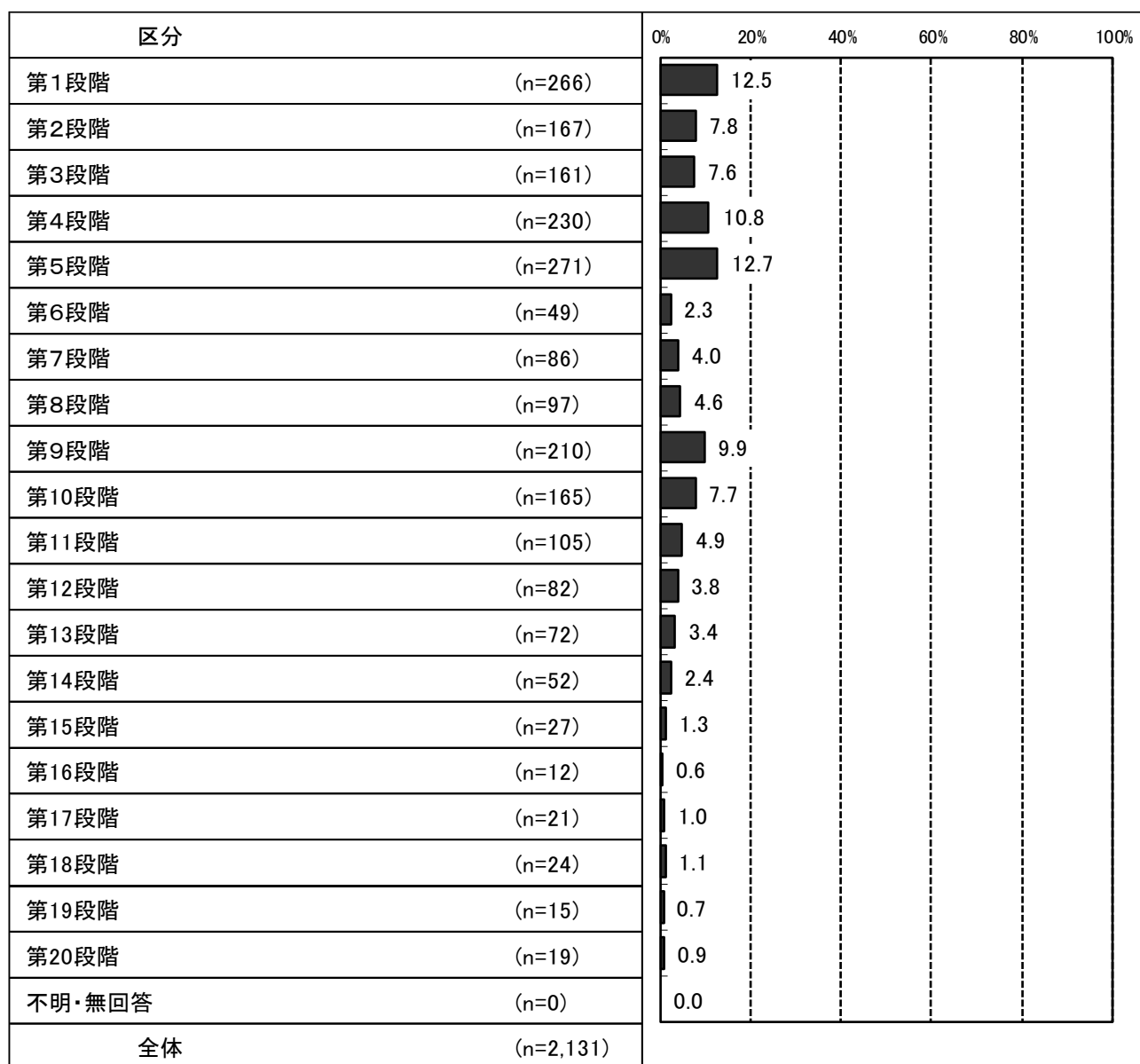
【参考】回答者の状況

単位(%)

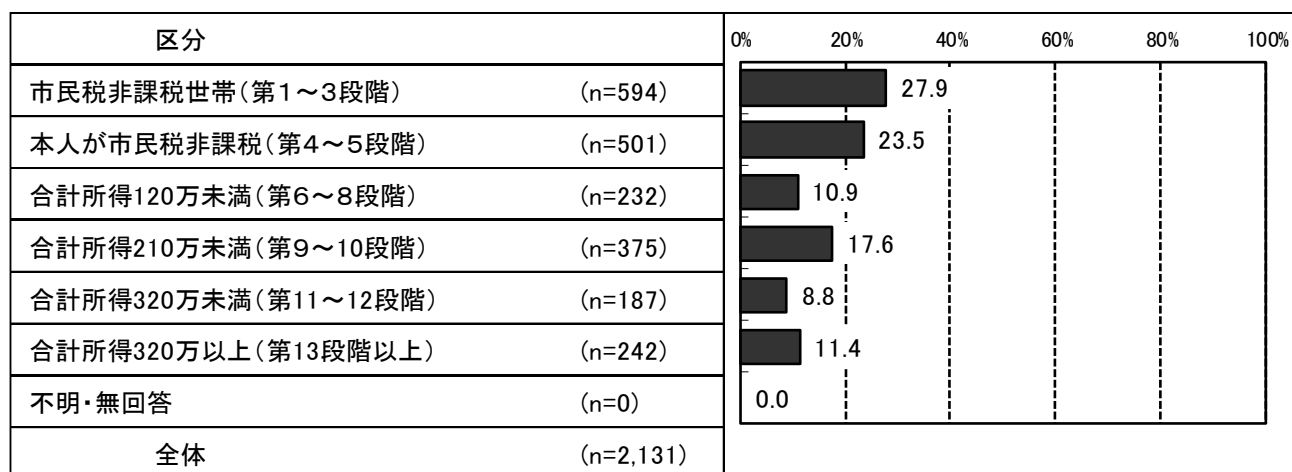
		(n)	男性	女性	不明・無回答
全体		2,131	43.7	56.3	0.0
年齢	65～74 歳	917	44.4	55.6	0.0
	75～84 歳	971	43.9	56.1	0.0
	85 歳以上	243	40.3	59.7	0.0
日常生活圏域	JR以南地域	217	43.3	56.7	0.0
	片山・岸部地域	336	43.2	56.8	0.0
	豊津・江坂・南吹田地域	284	46.1	53.9	0.0
	千里山・佐井寺地域	277	45.1	54.9	0.0
	山田・千里丘地域	586	46.2	53.8	0.0
	千里ニュータウン・万博・阪大地域	431	38.3	61.7	0.0
認定状況	自立	1,976	44.8	55.2	0.0
	事業対象者【参考】	3	33.3	66.7	0.0
	要支援者	152	29.6	70.4	0.0

⑤ 所得段階

○「第5段階」が12.7%で最も多く、次いで「第1段階」が12.5%、「第4段階」が10.8%となっています。

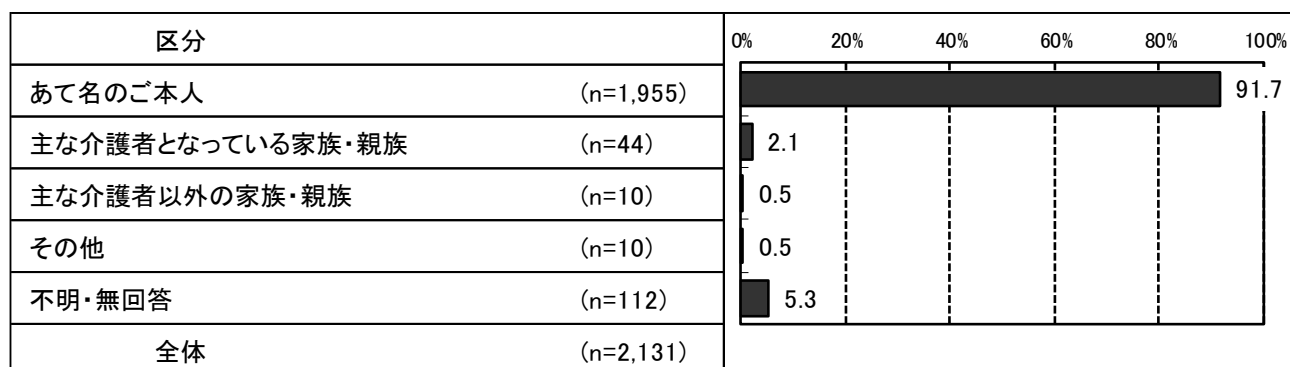


【別掲】



⑥ 調査の回答者

○「あて名のご本人」が 91.7%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 2.1%、「主な介護者以外の家族・親族」と「その他」が、ともに 0.5%となっています。



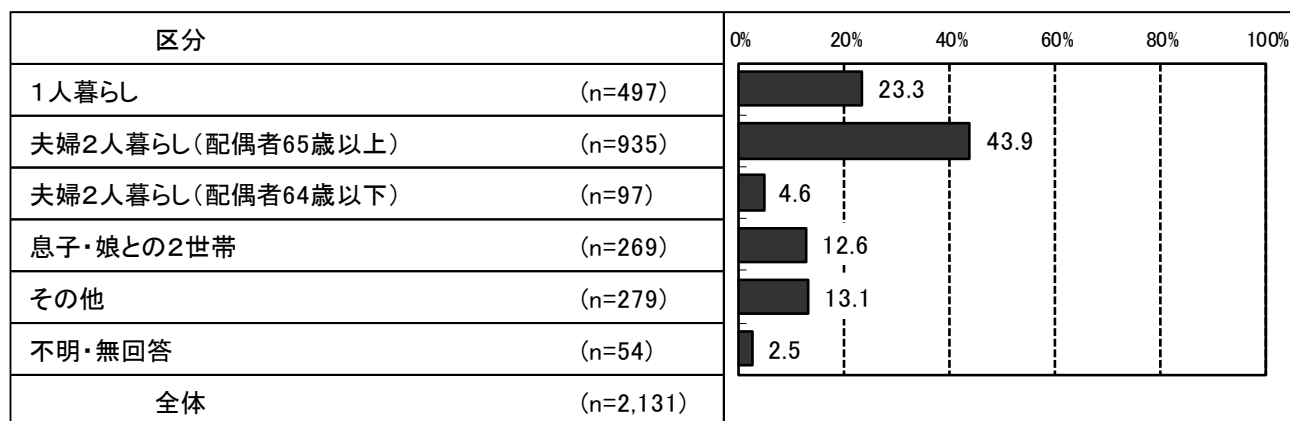
2. ご家族や生活状況

① 家族構成をお教えてください。（1つだけ）

○「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 43.9%で最も多く、次いで「1人暮らし」が 23.3%、「その他」が13.1%となっています。

●性別にみると、「1人暮らし」は男性より女性のほうが15.5ポイント多くなっています。

●年齢別にみると、「1人暮らし」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。



単位(%)

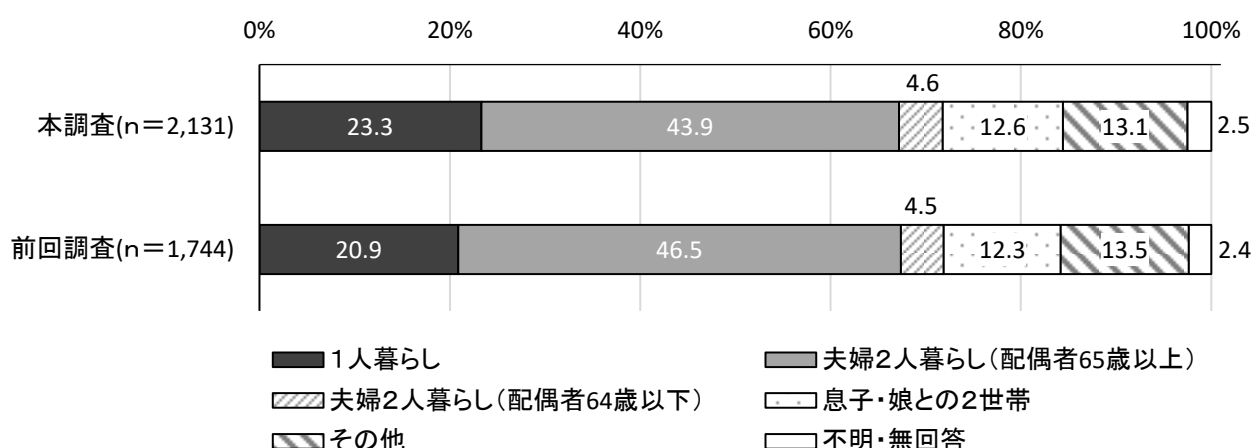
	(n)	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答
全体	2,131	23.3	43.9	4.6	12.6	13.1	2.5
性別	男性	14.6	51.0	8.3	11.1	12.4	2.7
	女性	30.1	38.3	1.7	13.8	13.7	2.4
年齢	65～74 歳	17.9	45.3	7.9	13.0	14.6	1.4
	75～84 歳	24.9	46.5	2.3	10.7	12.2	3.4
	85 歳以上	37.4	28.0	1.2	18.9	11.1	3.3

- 圏域別にみると、「1人暮らし」は千里ニュータウン・万博・阪大地域のみ 30%台と多く、山田・千里丘地域は 20%未満と低くなっています。
- 認定状況別にみると、「1人暮らし」は要支援者で 40.8%と、自立の人より 18.9 ポイント多くなっています。
- 前回調査と比較すると、「1人暮らし」は前回調査から 2.4 ポイント多くなっています。

単位(%)

	(n)	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答
全体	2,131	23.3	43.9	4.6	12.6	13.1	2.5
圏域	JR以南地域	25.8	39.6	4.6	15.7	11.5	2.8
	片山・岸部地域	23.2	40.5	4.5	12.8	16.7	2.4
	豊津・江坂・南吹田地域	25.0	42.3	5.3	13.0	12.0	2.5
	千里山・佐井寺地域	20.2	46.6	5.1	10.8	14.8	2.5
	山田・千里丘地域	17.7	52.7	4.4	11.4	11.1	2.6
	千里ニュータウン・万博・阪大地域	30.6	36.0	3.9	13.5	13.5	2.6
認定状況	自立	21.9	44.7	4.8	12.7	13.6	2.3
	事業対象者【参考】	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	40.8	33.6	1.3	11.8	7.2	5.3

前回調査との比較

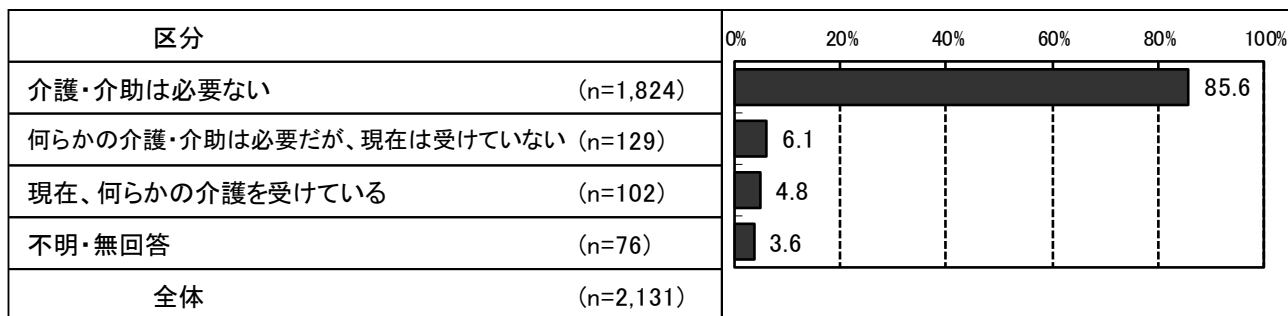


② 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（１つだけ）

○「介護・介助は必要ない」が 85.6%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.1%、「現在、何らかの介護を受けている」が 4.8%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「介護・介助は必要ない」が最も多くなっていますが、85 歳以上は 66.7%と、ほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。

●認定状況別にみると、要支援者は「介護・介助は必要ない」が 37.5%と最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が 34.9%となっています。



単位 (%)

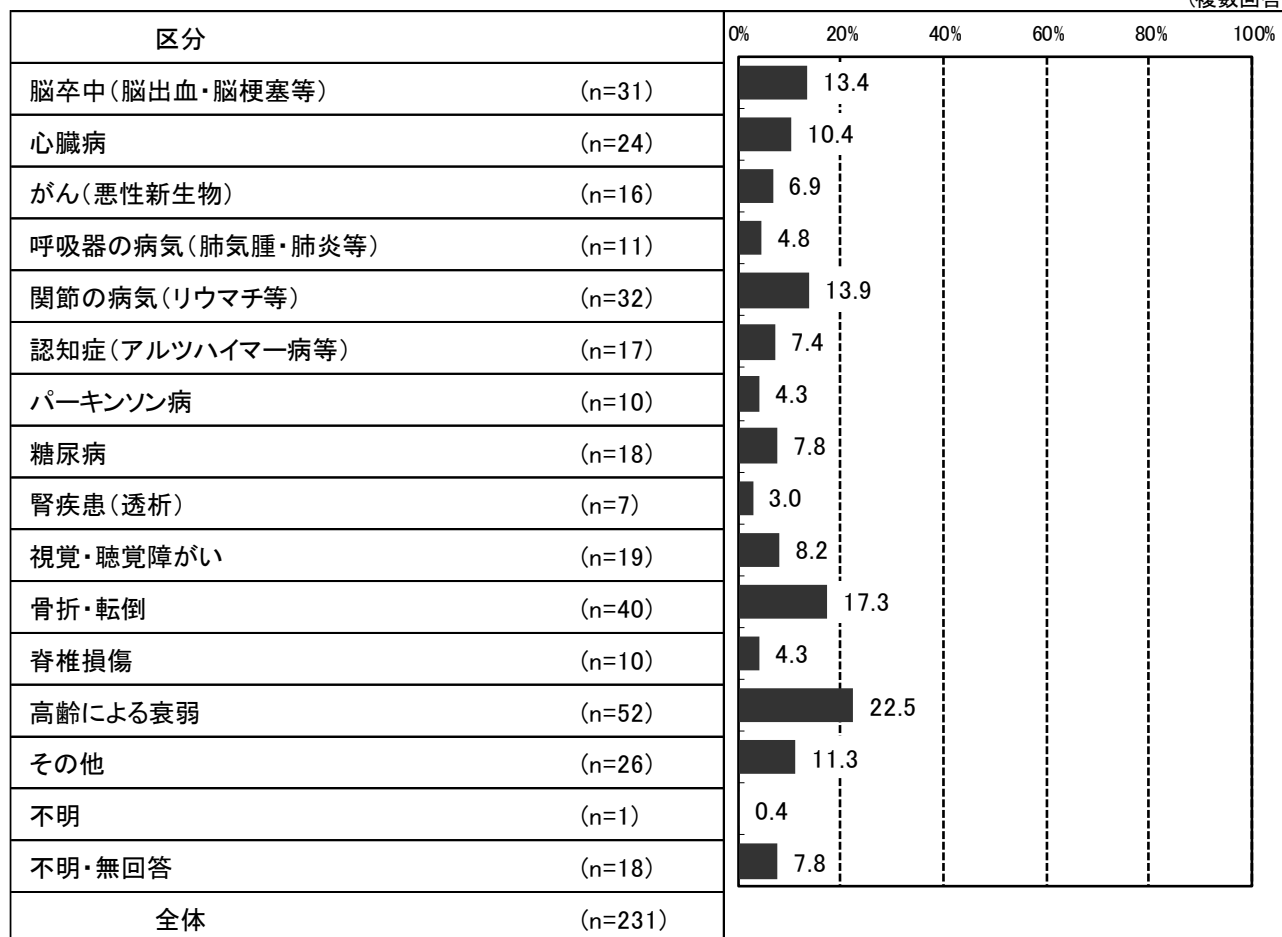
	(n)	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	不明・無回答
全体	2,131	85.6	6.1	4.8	3.6
年齢	65～74 歳	93.3	2.8	2.5	1.3
	75～84 歳	83.0	7.2	4.8	4.9
	85 歳以上	66.7	13.6	13.2	6.6
認定状況	自立	89.3	5.1	2.4	3.1
	事業対象者【参考】	66.7	0.0	33.3	0.0
	要支援者	37.5	18.4	34.9	9.2

②で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみ、お答えください。

②-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（いくつでも）

○「高齢による衰弱」が 22.5%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が 17.3%、「関節の病気（リウマチ等）」が 13.9%となっています。

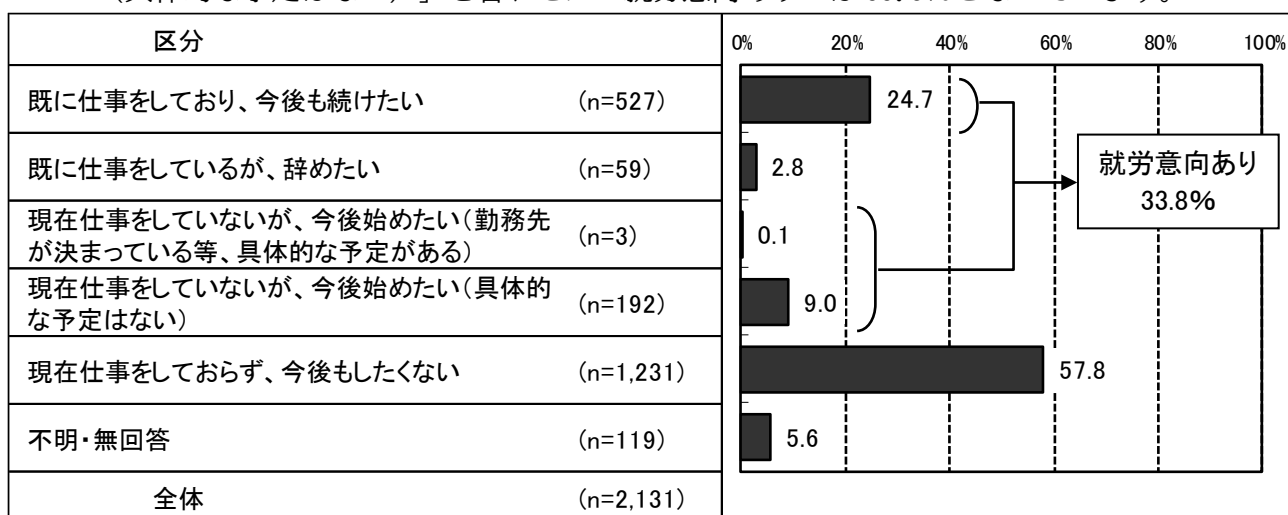
(複数回答)



③ 今後1年の間に、収入のある仕事をしたいと考えていますか。（1つだけ）

○「現在仕事をしておらず、今後もしたくない」が 57.8%で最も多く、次いで「既に仕事をしており、今後も続けたい」が 24.7%、「現在仕事をしていないが、今後始めたい（具体的な予定はない）」が9.0%となっています。

○「既に仕事をしており、今後も続けたい」「現在仕事をしていないが、今後始めたい（勤務先が決まっている等、具体的な予定がある）」「現在仕事をしていないが、今後始めたい（具体的な予定はない）」を合わせた“就労意向あり”は 33.8%となっています。



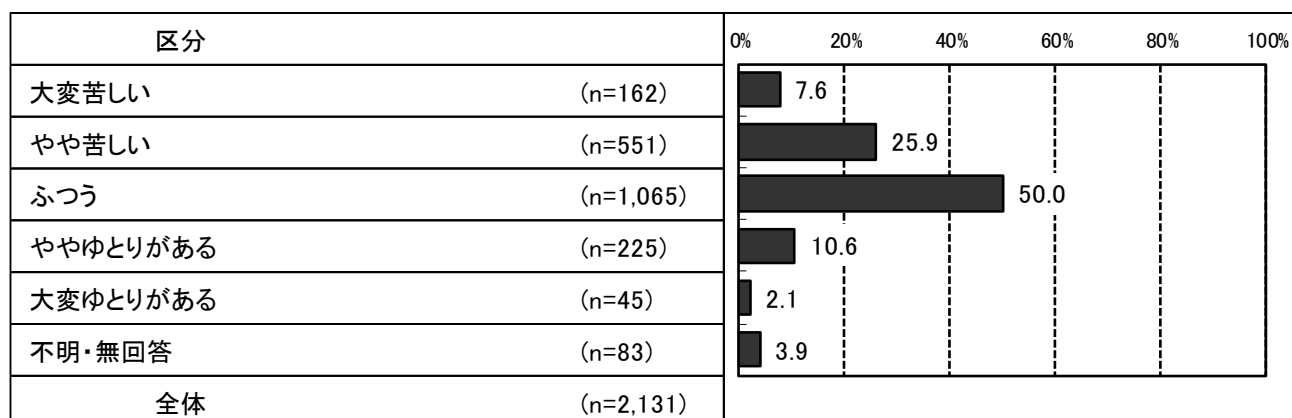
- 性別にみると、「既に仕事をしており、今後も続けたい」は女性より男性のほうが 11.8 ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、年齢が上がるほど、「既に仕事をしており、今後も続けたい」は低くなっています。

単位(%)

		(n)	既に仕事をしており、 今後も続けたい	既に仕事をしているが、 辞めたい	現在仕事をしていないが、 今後始めたい(勤務先が 決まっている等、 具体的な予定がある)	現在仕事をしていないが、 今後始めたい(具体的な 予定はない)	現在仕事をしておらず、 今後もしたくない	不明・無回答
全体		2,131	24.7	2.8	0.1	9.0	57.8	5.6
性別	男性	931	31.4	3.5	0.2	10.0	49.5	5.4
	女性	1,200	19.6	2.2	0.1	8.3	64.2	5.8
年齢(6区分)	65～69 歳	456	47.8	4.6	0.4	14.7	30.5	2.0
	70～74 歳	461	31.5	3.5	0.2	11.7	48.6	4.6
	75～79 歳	574	17.9	2.8	0.0	7.5	66.7	5.1
	80～84 歳	397	12.8	1.3	0.0	4.8	72.5	8.6
	85～89 歳	184	3.8	0.0	0.0	3.8	83.2	9.2
	90 歳以上	59	5.1	1.7	0.0	3.4	74.6	15.3

④ 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つだけ）

○「ふつう」が50.0%で最も多く、次いで「やや苦しい」が25.9%、「ややゆとりがある」が10.6%となっています。



●世帯別にみると、すべての世帯で「ふつう」が最も多くなっています。

単位(%)

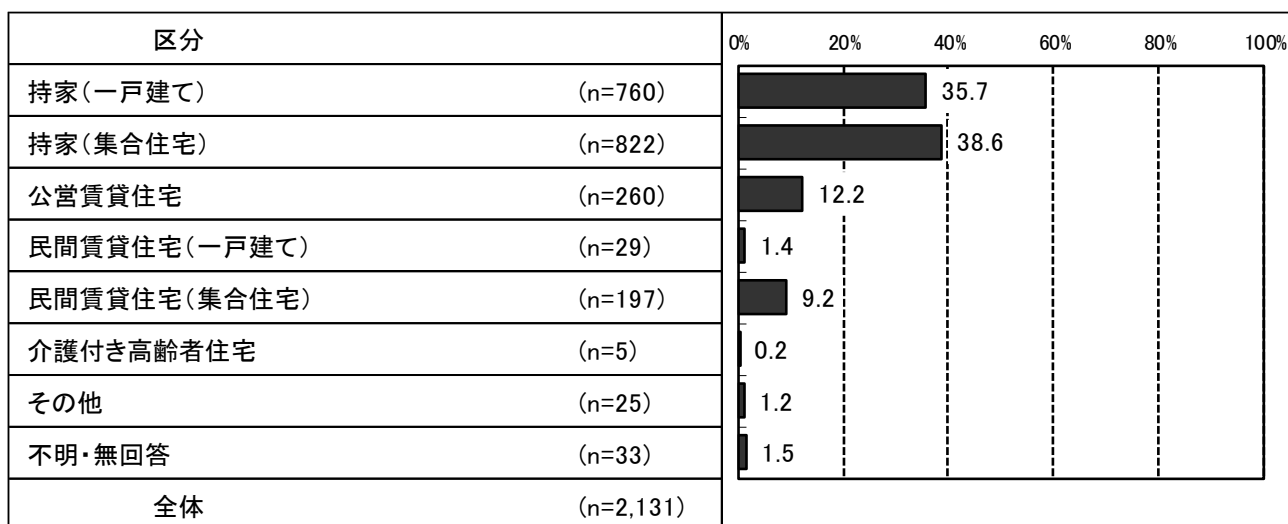
		(n)	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不明・無回答
全体		2,131	7.6	25.9	50.0	10.6	2.1	3.9
世帯	1人暮らし	497	8.9	25.2	52.9	9.3	2.0	1.8
	夫婦2人暮らし	1,032	6.1	24.7	51.8	12.4	2.3	2.6
	息子・娘と2世帯	269	10.4	27.1	50.6	9.7	1.5	0.7
	その他	279	9.0	31.9	45.2	8.6	2.2	3.2

⑤ お住まいは次のうちどれにあてはまりますか。（１つだけ）

○「持家（集合住宅）」が 38.6%で最も多く、次いで「持家（一戸建て）」が 35.7%、「公営賃貸住宅」が 12.2%となっています。

●年齢別にみると、「持家（一戸建て）」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなり、「持家（集合住宅）」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●世帯別にみると、「持家（一戸建て）」は１人暮らしで 26.6%と他の区分に比べて低くなっています。

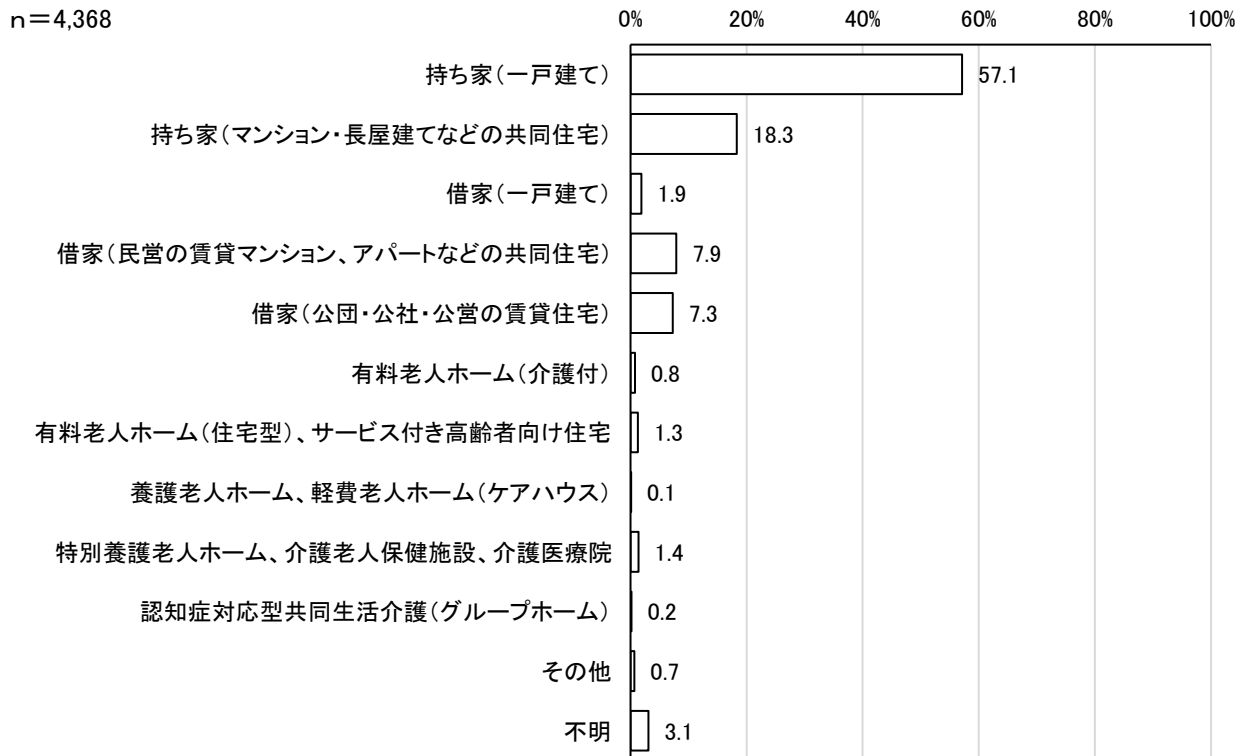


単位 (%)

	(n)	持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	介護付き高齢者住宅	その他	不明・無回答
全体	2,131	35.7	38.6	12.2	1.4	9.2	0.2	1.2	1.5
年齢	65～74 歳	917	32.1	44.3	9.4	1.7	10.4	0.0	1.1
	75～84 歳	971	37.0	36.5	13.8	0.9	8.5	0.2	1.1
	85 歳以上	243	44.0	25.5	16.5	1.6	7.8	1.2	1.6
世帯	1人暮らし	497	26.6	29.6	20.5	1.6	18.1	0.4	2.0
	夫婦2人暮らし	1,032	34.9	45.9	9.1	1.0	6.7	0.2	1.5
	息子・娘と2世帯	269	51.7	30.9	10.4	1.1	4.8	0.0	0.4
	その他	279	40.5	36.6	10.0	2.9	7.2	0.0	1.4

【参考】大阪府調査の類似設問

○大阪府調査では、「持ち家（一戸建て）」が57.1%と、本市の調査より21.4ポイント高くなっています。

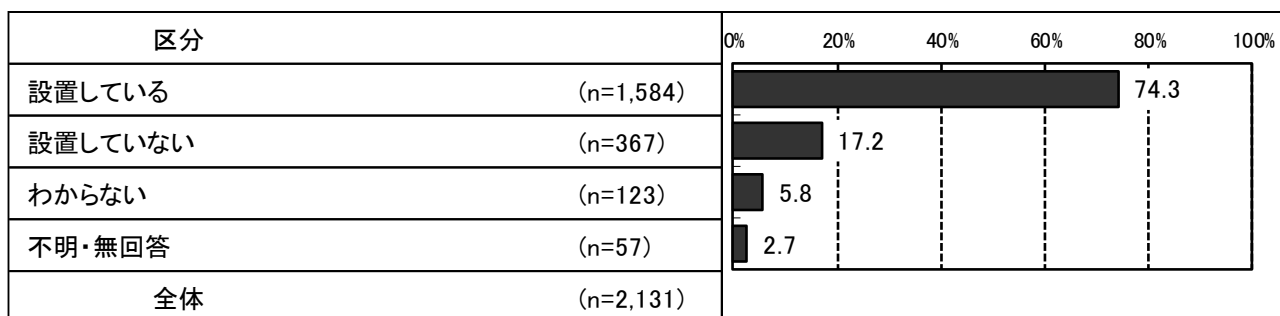


⑥ 2011 年 6 月 1 日から設置が義務付けられている「住宅用火災警報器」を設置していますか。（１つだけ）

○「設置している」が 74.3%で最も多く、次いで「設置していない」が 17.2%、「わからない」が 5.8%となっています。

●年齢別にみると、「設置している」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●住まいの形態別にみると、「設置している」は持家（一戸建て）・民間賃貸住宅（一戸建て）で 60%台と、ほかの住まいより低くなっています。



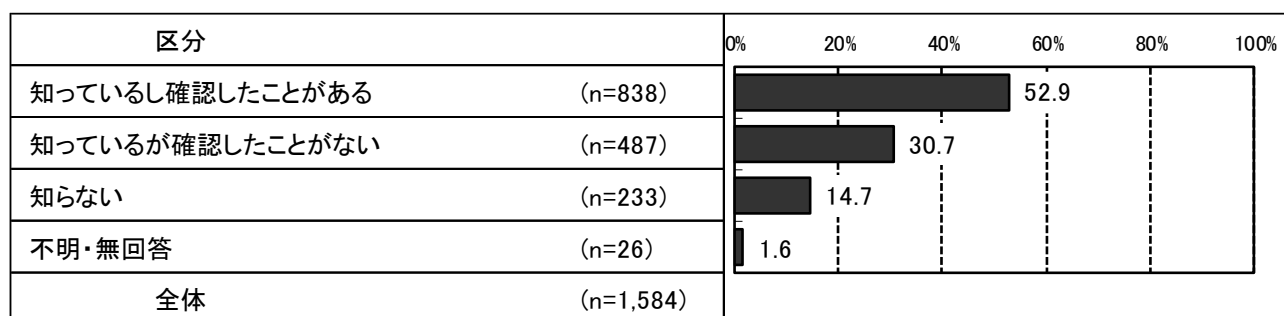
単位 (%)

		(n)	設置して いる	設置して いない	わからない	不明・無 回答
全体		2,131	74.3	17.2	5.8	2.7
年 齢	65～74 歳	917	77.6	15.0	5.9	1.4
	75～84 歳	971	73.0	18.2	5.9	2.9
	85 歳以上	243	67.1	21.4	4.9	6.6
住 ま い の 形 態	持家（一戸建て）	760	61.6	31.7	4.7	2.0
	持家（集合住宅）	822	84.2	9.1	5.2	1.5
	公営賃貸住宅	260	83.5	6.5	6.9	3.1
	民間賃貸住宅（一戸建て）	29	62.1	6.9	31.0	0.0
	民間賃貸住宅（集合住宅）	197	74.6	14.2	6.6	4.6
	介護付き高齢者住宅	5	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	25	80.0	4.0	16.0	0.0

⑥で「設置している」と答えた方のみ、お答えください。

⑥-1 住宅用火災警報器が実際に動くかどうかの確認（作動確認）を定期的に行う必要があることを知っていますか。（1つだけ）

- 「知っているし確認したことがある」が 52.9%で最も多く、次いで「知っているが確認したことがない」が 30.7%、「知らない」が 14.7%となっています。
- 年齢別にみると、「知っているし確認したことがある」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 住まいの形態別にみると、「知っているし確認したことがある」は持家（一戸建て）のみ 30%台と、低くなっています。



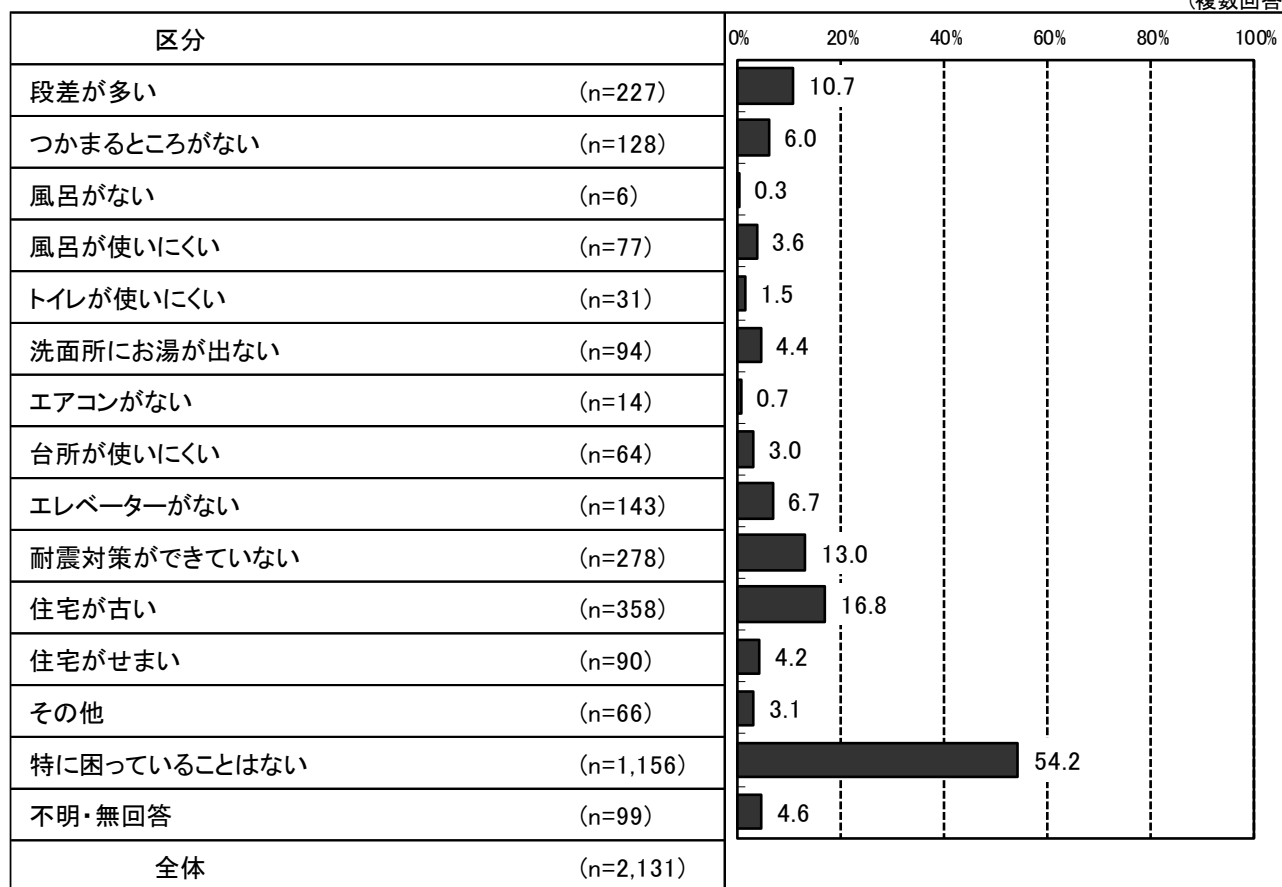
単位 (%)

		(n)	知っている し確認 したことが ある	知っている が確認 したことが ない	知らない	不明・無 回答
全体		1,584	52.9	30.7	14.7	1.6
年齢	65～74 歳	712	56.2	29.4	13.8	0.7
	75～84 歳	709	51.3	30.6	15.9	2.1
	85 歳以上	163	45.4	37.4	13.5	3.7
住まいの 形態	持家（一戸建て）	468	37.0	39.1	22.2	1.7
	持家（集合住宅）	692	66.9	21.8	10.3	1.0
	公営賃貸住宅	217	45.6	35.0	16.1	3.2
	民間賃貸住宅（一戸建て）	18	72.2	27.8	0.0	0.0
	民間賃貸住宅（集合住宅）	147	42.9	40.1	14.3	2.7
	介護付き高齢者住宅	5	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	20	80.0	15.0	5.0	0.0

⑦ お住まいで困っていることはありますか。（いくつでも）

○「特に困っていることはない」が 54.2%で最も多く、次いで「住宅が古い」が 16.8%、「耐震対策ができていない」が 13.0%となっています。

(複数回答)



- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「特に困っていることはない」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが26.6ポイント低くなっています。
- 「段差が多い」は自立の人より要支援者のほうが11.9ポイント多くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	段差が多い	つかまるところがない	風呂がない	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	洗面所にお湯が出ない	エアコンがない	台所が使いにくい
	全体	2,131	10.7	6.0	0.3	3.6	1.5	4.4	0.7	3.0
認定状況	自立	1,976	9.8	5.6	0.3	3.3	1.4	4.2	0.6	2.8
	事業対象者【参考】	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	21.7	11.8	0.7	7.9	2.0	7.2	1.3	5.3
		(n)	エレベーターがない	耐震対策ができていない	住宅が古い	住宅がせまい	その他	特に困っていることはない	不明・無回答	
	全体	2,131	6.7	13.0	16.8	4.2	3.1	54.2	4.6	
認定状況	自立	1,976	6.5	12.6	16.4	4.1	2.9	56.2	4.6	
	事業対象者【参考】	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	
	要支援者	152	8.6	18.4	21.7	5.9	4.6	29.6	5.3	

- 住まいの形態別にみると、民間賃貸住宅（一戸建て）以外の住まいは「特に困っていることはない」が最も多くなっています。
- 民間賃貸住宅（一戸建て）では、「住宅が古い」が最も多くなっています。
- 「洗面所にお湯が出ない」は公営賃貸住宅のみ 21.9%と、ほかの住居より多くなっています。

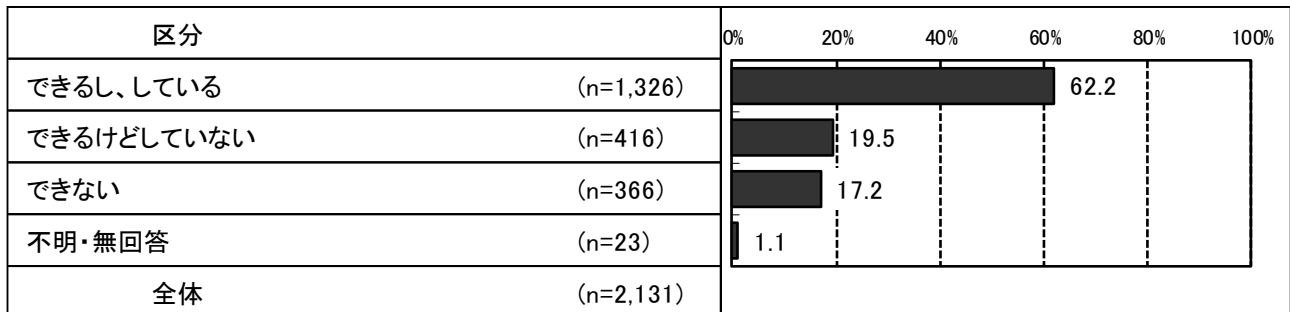
(複数回答) 単位(%)

		(n)	段差が多い	つかまるところがない	風呂がない	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	洗面所にお湯が出ない	エアコンがない	台所が使いにくい
全体		2,131	10.7	6.0	0.3	3.6	1.5	4.4	0.7	3.0
住まいの形態	持家(一戸建て)	760	16.7	5.3	0.4	2.9	0.7	1.7	0.5	2.0
	持家(集合住宅)	822	7.5	6.6	0.0	1.6	1.0	0.0	0.1	2.1
	公営賃貸住宅	260	5.8	5.0	0.0	4.6	1.2	21.9	1.9	4.2
	民間賃貸住宅(一戸建て)	29	6.9	3.4	0.0	6.9	0.0	6.9	0.0	3.4
	民間賃貸住宅(集合住宅)	197	8.6	7.1	1.0	11.7	6.1	9.1	2.0	9.1
	介護付き高齢者住宅	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	25	12.0	16.0	0.0	16.0	12.0	4.0	0.0	8.0
		(n)	エレベーターがない	耐震対策ができていない	住宅が古い	住宅がせまい	その他	特に困っていることはない	不明・無回答	
全体		2,131	6.7	13.0	16.8	4.2	3.1	54.2	4.6	
住まいの形態	持家(一戸建て)	760	2.6	20.3	20.7	2.6	3.2	52.5	3.8	
	持家(集合住宅)	822	5.4	9.4	12.3	3.0	2.7	62.7	3.2	
	公営賃貸住宅	260	13.8	3.5	15.4	6.2	2.7	49.2	5.4	
	民間賃貸住宅(一戸建て)	29	10.3	17.2	37.9	10.3	0.0	34.5	10.3	
	民間賃貸住宅(集合住宅)	197	18.3	14.2	20.8	11.7	5.6	40.1	5.6	
	介護付き高齢者住宅	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	
	その他	25	12.0	12.0	20.0	8.0	8.0	48.0	8.0	

3. からだを動かすこと

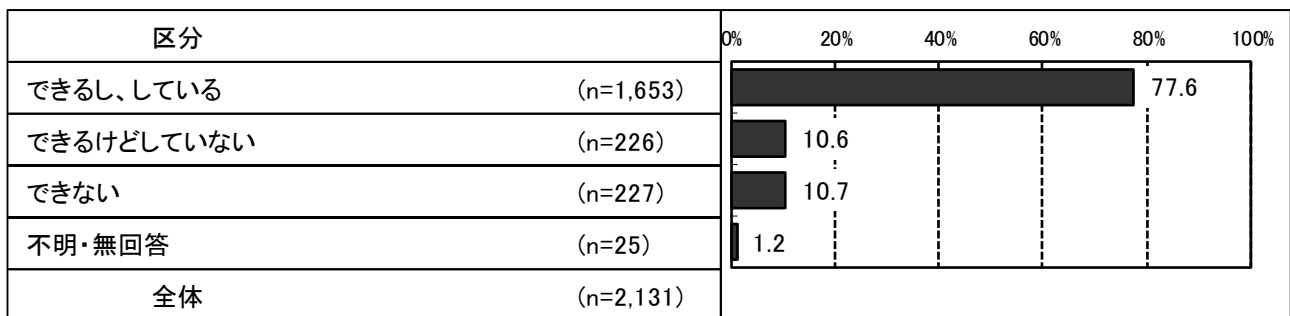
① 階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができますか。（1つだけ）

○「できるし、している」が 62.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 19.5%、「できない」が 17.2%となっています。



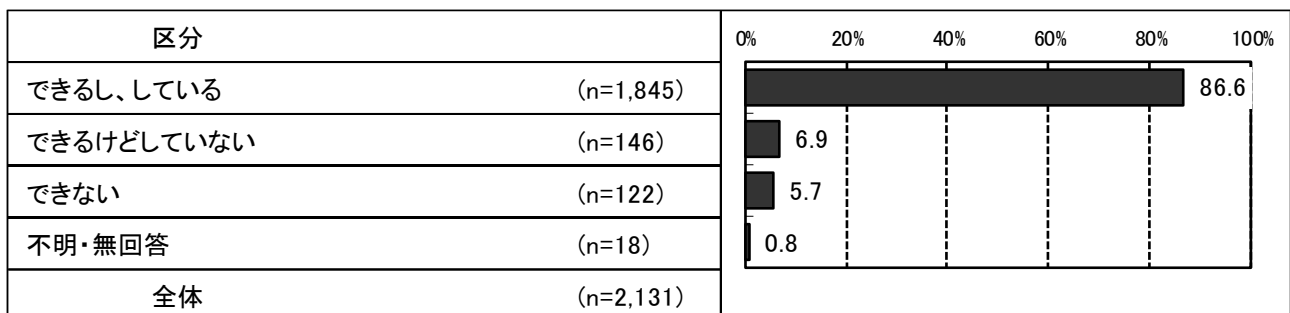
② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることができますか。（1つだけ）

○「できるし、している」が 77.6%で最も多く、次いで「できない」が 10.7%、「できるけどしていない」が 10.6%となっています。



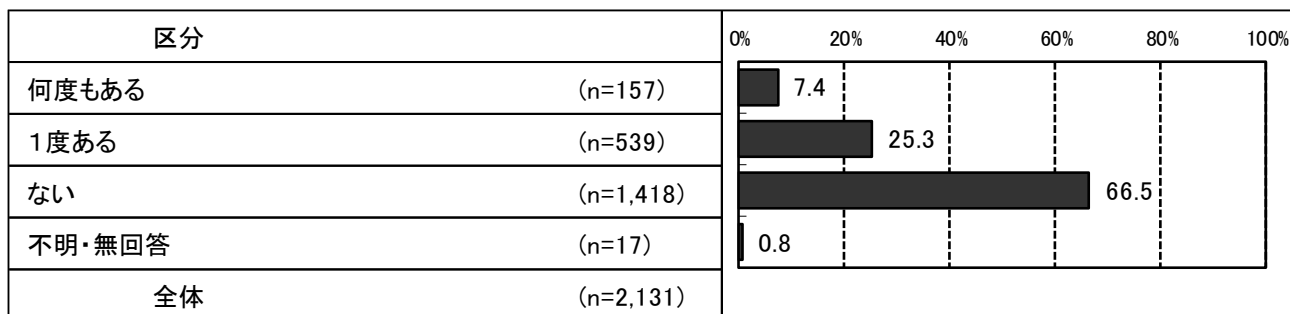
③ 15分位続けて歩くことができますか。（1つだけ）

○「できるし、している」が 86.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 6.9%、「できない」が 5.7%となっています。



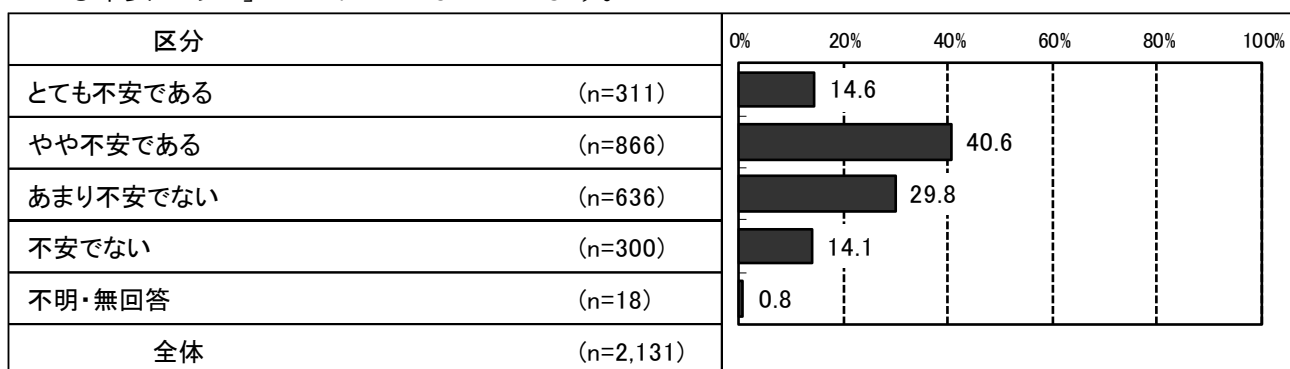
④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。（1つだけ）

○「ない」が66.5%で最も多く、次いで「1度ある」が25.3%、「何度もある」が7.4%となっています。



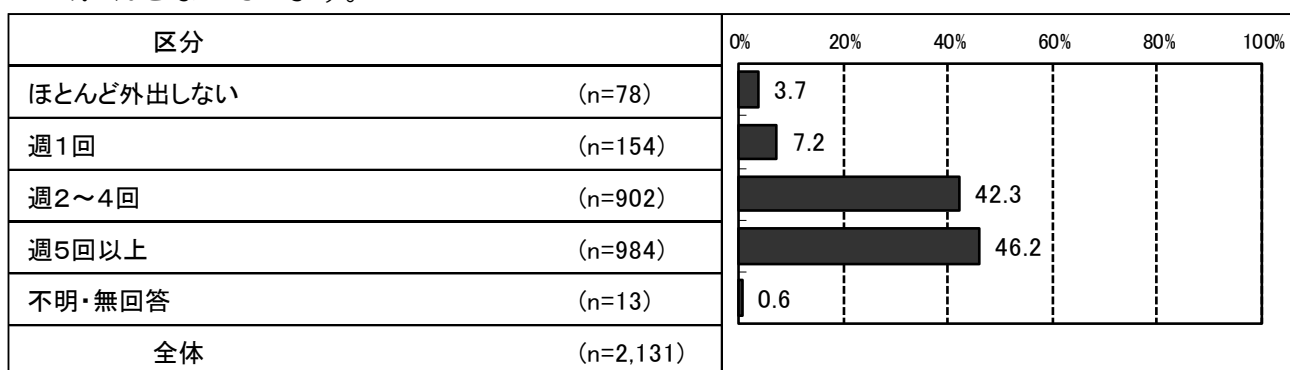
⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。（1つだけ）

○「やや不安である」が40.6%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が29.8%、「とても不安である」が14.6%となっています。



⑥ 週に1回以上は外出していますか。（1つだけ）

○「週5回以上」が46.2%で最も多く、次いで「週2～4回」が42.3%、「週1回」が7.2%となっています。



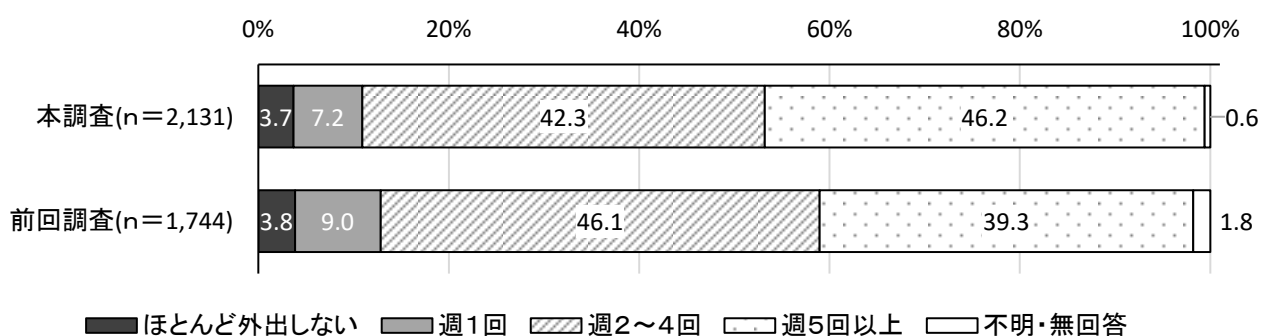
- 年齢別にみると、65～74 歳は「週5回以上」、75 歳以上の年代は「週2～4回」が最も多くなっています。「週5回以上」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「週5回以上」、要支援者は「週2～4回」が最も多くなっています。「ほとんど外出しない」は要支援者で10%台となっています。

単位(%)

		(n)	ほとんど 外出しな い	週1回	週2～4 回	週5回以 上	不明・無 回答
	全体	2,131	3.7	7.2	42.3	46.2	0.6
年 齢	65～74 歳	917	2.7	3.8	36.0	57.3	0.2
	75～84 歳	971	2.9	8.7	46.1	41.4	0.9
	85 歳以上	243	10.3	14.4	51.0	23.5	0.8
認 定 状 況	自立	1,976	3.0	6.4	41.7	48.4	0.5
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	要支援者	152	11.8	18.4	50.0	17.8	2.0

○前回調査と比較すると、「週5回以上」は前回調査から6.9ポイント多くなっています。

前回調査との比較

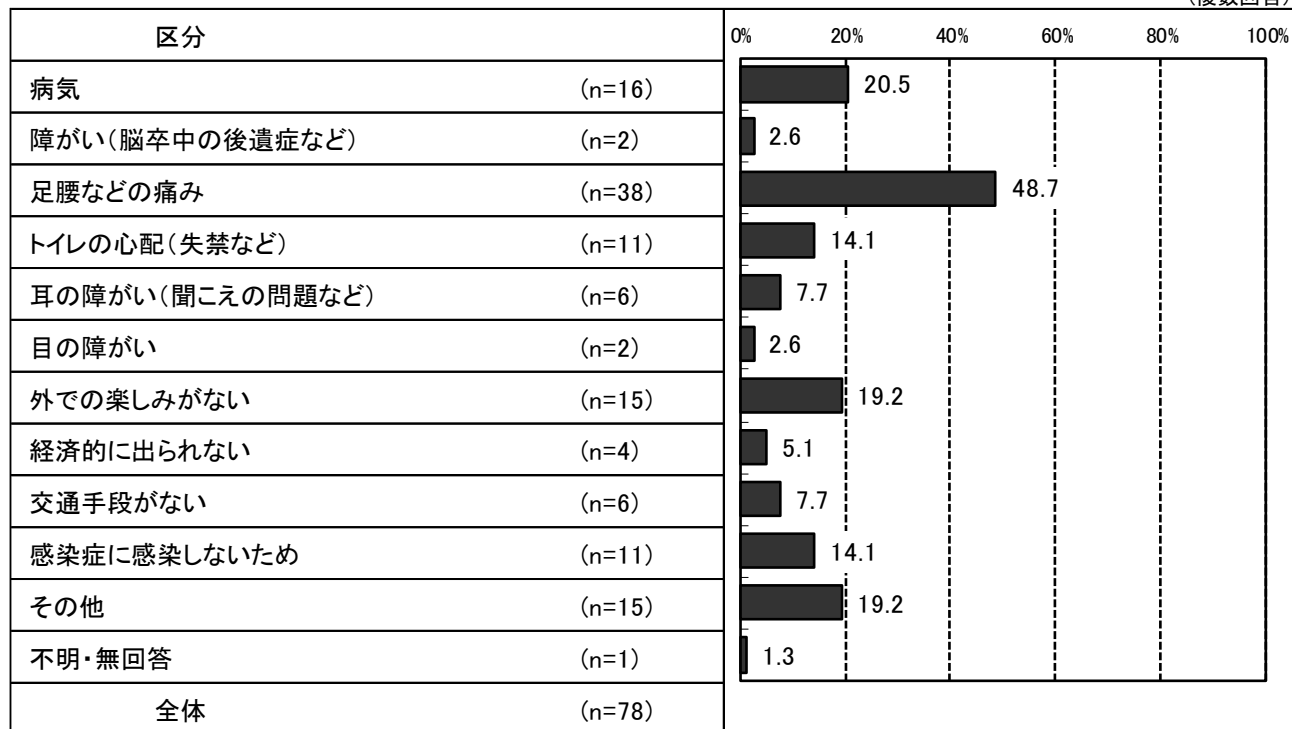


⑥で「ほとんど外出しない」と答えた方のみ、お答えください。

⑥-1 ほとんど外出しない理由は、次のどれですか。（いくつでも）

○「足腰などの痛み」が 48.7%で最も多く、次いで「病気」が 20.5%、「外での楽しみがない」と「その他」が、ともに 19.2%となっています。

(複数回答)

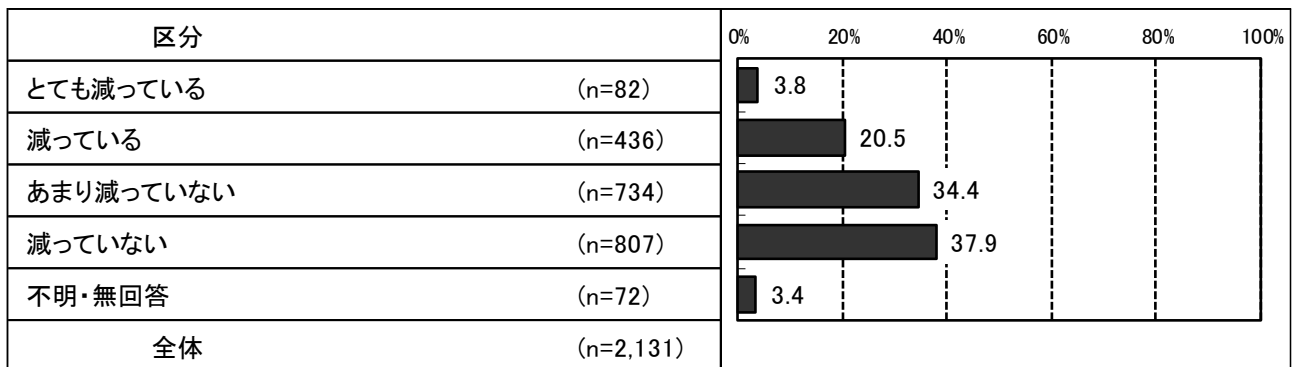


⑦ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（１つだけ）

○「減っていない」が 37.9%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が 34.4%、「減っている」が 20.5%となっています。

●年齢別にみると、65～74 歳は「減っていない」、そのほかの年代は「あまり減っていない」が最も多くなっています。“減っている”（「とても減っている」と「減っている」の計）は年齢が高くなるにつれて高くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「減っていない」、要支援者は「あまり減っていない」が最も多くなっています。“減っている”は自立の人より要支援者のほうが 19.9 ポイント多くなっています。



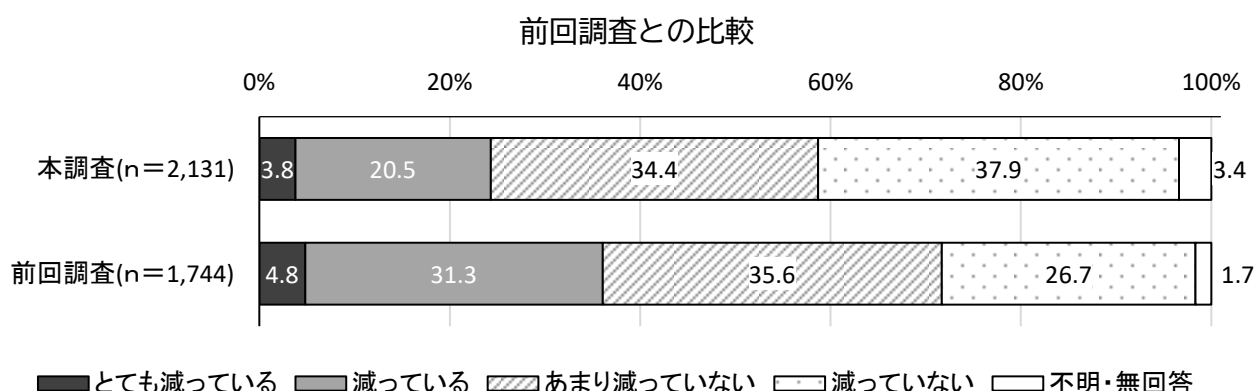
※下記別掲 減っている（「とても減っている」と「減っている」の計）

減っていない（「あまり減っていない」と「減っていない」の計）

単位(%)

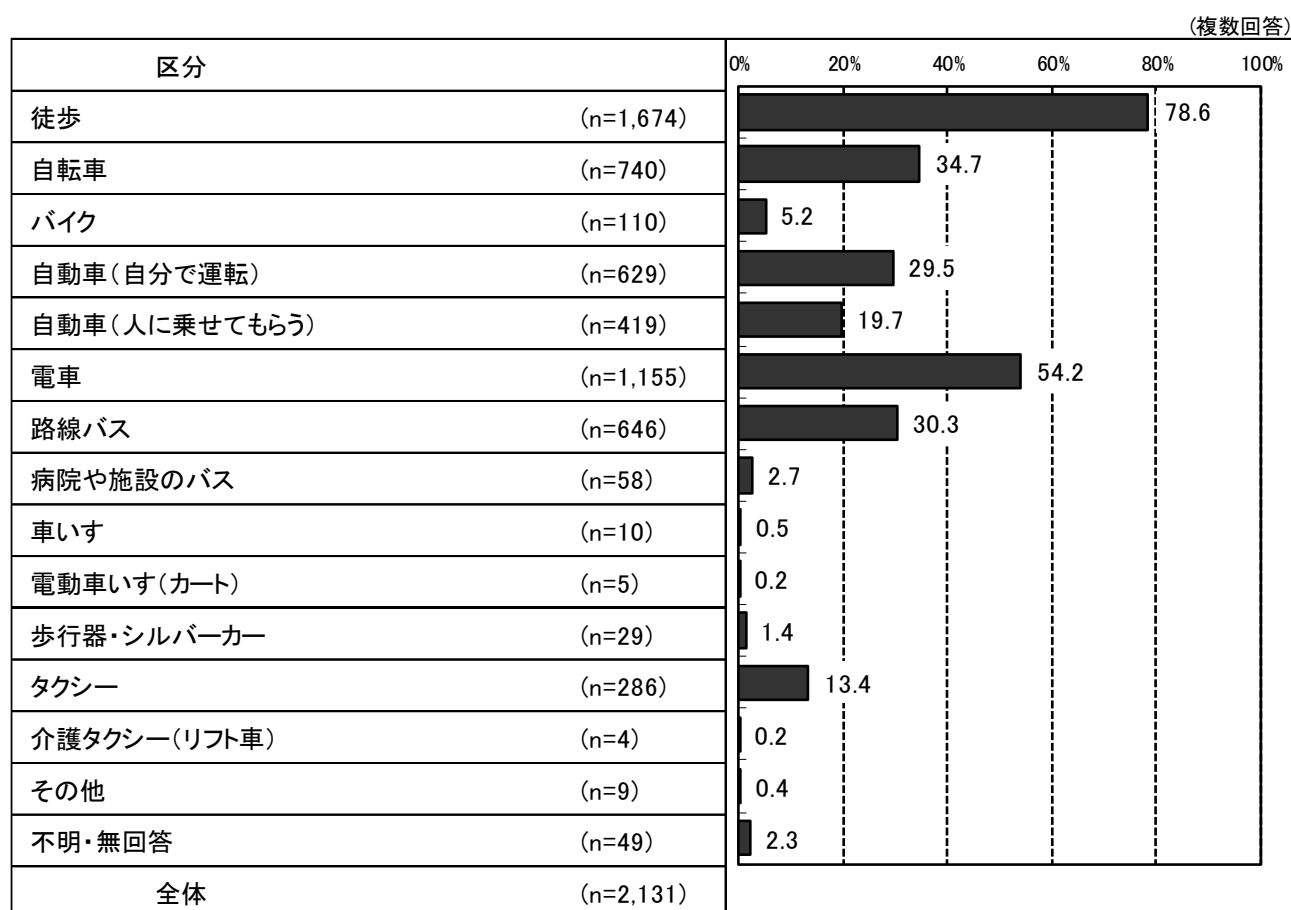
		(n)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	不明・無回答	【別掲】	
								減っている	減っていない
全体		2,131	3.8	20.5	34.4	37.9	3.4	24.3	72.3
年齢	65～74 歳	917	2.6	17.0	33.2	43.9	3.3	19.6	77.1
	75～84 歳	971	3.3	22.2	35.8	35.3	3.3	25.5	71.1
	85 歳以上	243	10.7	26.3	33.7	25.1	4.1	37.0	58.8
認定状況	自立	1,976	3.3	19.6	34.3	39.6	3.1	22.9	73.9
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	100.0
	要支援者	152	11.2	31.6	35.5	15.1	6.6	42.8	50.6

○前回調査と比較すると、“減っている”は前回調査から 11.8 ポイント減少し、“減っていない”は前回調査から 10.0 ポイント増加しています。



⑧ 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

○「徒歩」が 78.6%で最も多く、次いで「電車」が 54.2%、「自転車」が 34.7%となっています。



- 年齢別にみると、どの年代も「徒歩」が最も多くなっています。「徒歩」「自転車」「バイク」「自動車（自分で運転）」「電車」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。「路線バス」「病院や施設のバス」「タクシー」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「徒歩」が最も多くなっています。「徒歩」「自転車」「自動車（自分で運転）」「電車」は要支援者より自立の人のほうが 10 ポイント以上高く、「歩行器・シルバーカー」「タクシー」は自立の人より要支援者のほうが 10 ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

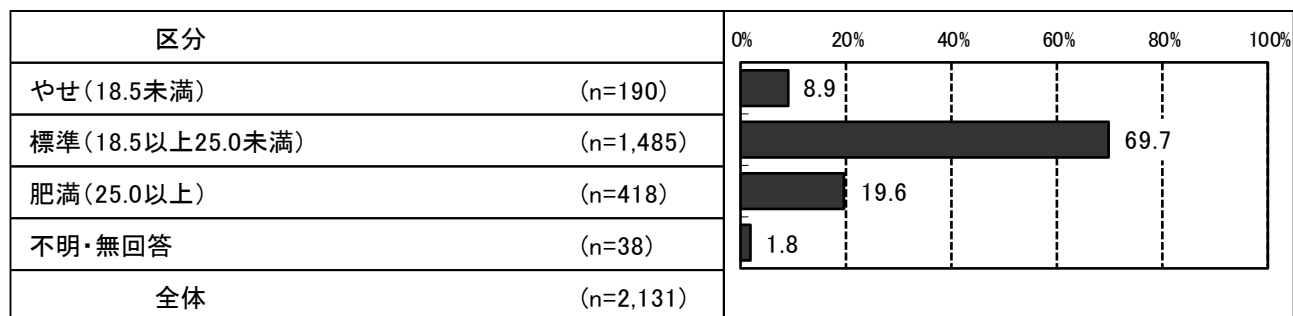
		(n)	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス
全体		2,131	78.6	34.7	5.2	29.5	19.7	54.2	30.3	2.7
年齢	65～74 歳	917	81.8	38.6	7.4	39.8	20.3	61.4	28.1	1.4
	75～84 歳	971	78.1	36.3	4.1	25.0	18.0	50.6	31.9	3.0
	85 歳以上	243	68.3	14.0	0.8	8.6	23.9	41.6	32.1	6.6
認定状況	自立	1,976	79.5	36.7	5.5	31.2	19.9	55.6	29.9	2.1
	事業対象者【参考】	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	要支援者	152	65.8	8.6	1.3	7.9	16.4	35.5	36.8	11.2
		(n)	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	介護タクシー（リフト車）	その他	不明・無回答	
全体		2,131	0.5	0.2	1.4	13.4	0.2	0.4	2.3	
年齢	65～74 歳	917	0.3	0.0	0.2	8.7	0.2	0.1	2.6	
	75～84 歳	971	0.5	0.4	1.2	13.8	0.2	0.3	1.9	
	85 歳以上	243	0.8	0.4	6.2	29.6	0.0	2.1	2.9	
認定状況	自立	1,976	0.2	0.1	0.4	11.3	0.1	0.3	2.2	
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	
	要支援者	152	3.9	2.6	14.5	40.8	1.3	2.0	3.3	

4. 食べること

① 身長・体重を教えてください。(BMI 判定)

○「標準(18.5 以上 25.0 未満)」が 69.7%で最も多く、次いで「肥満(25.0 以上)」が 19.6%、「やせ(18.5 未満)」が 8.9%となっています。

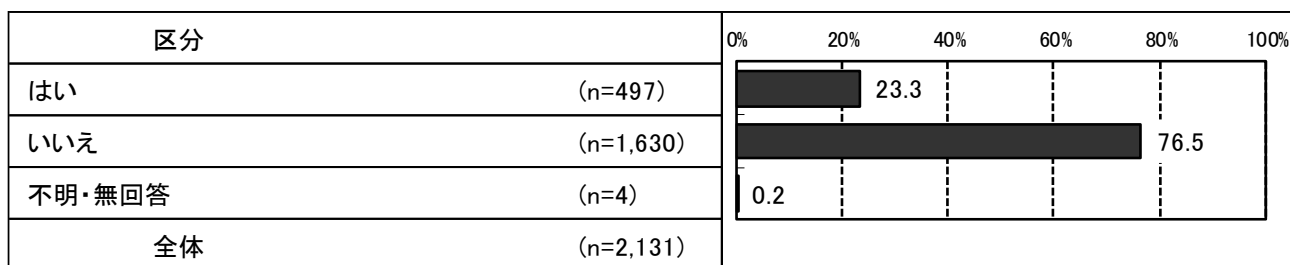
●年齢別にみると、どの年代も「標準(18.5 以上 25.0 未満)」が最も多くなっています。
「肥満(25.0 以上)」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。



		(n)	やせ(18.5未満)	標準(18.5以上25.0未満)	肥満(25.0以上)	不明・無回答
全体		2,131	8.9	69.7	19.6	1.8
年齢	65～74 歳	917	9.7	67.5	21.3	1.5
	75～84 歳	971	7.1	71.5	19.7	1.8
	85 歳以上	243	13.2	70.8	13.2	2.9

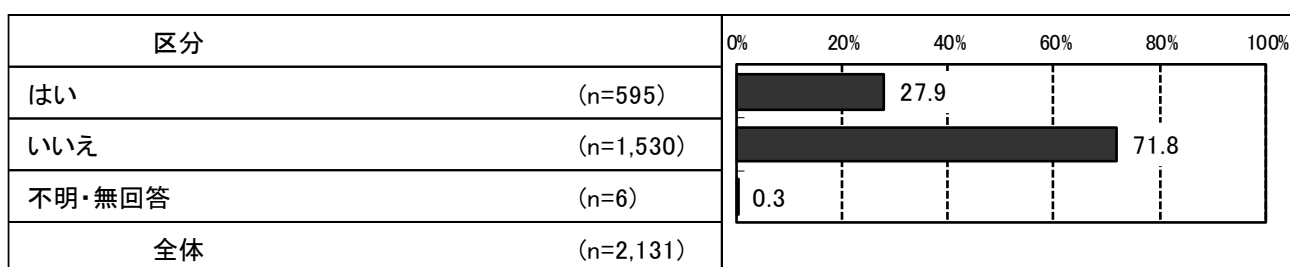
② 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（1つだけ）

○「いいえ」が76.5%、「はい」が23.3%となっています。



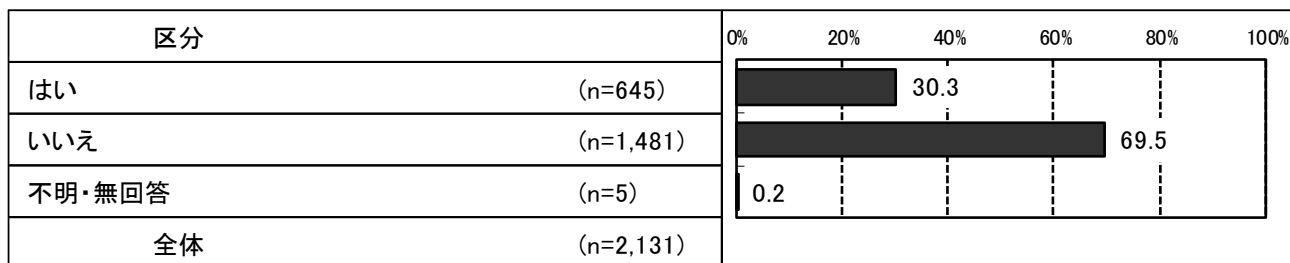
③ お茶や汁物等でむせることがありますか。（1つだけ）

○「いいえ」が71.8%、「はい」が27.9%となっています。



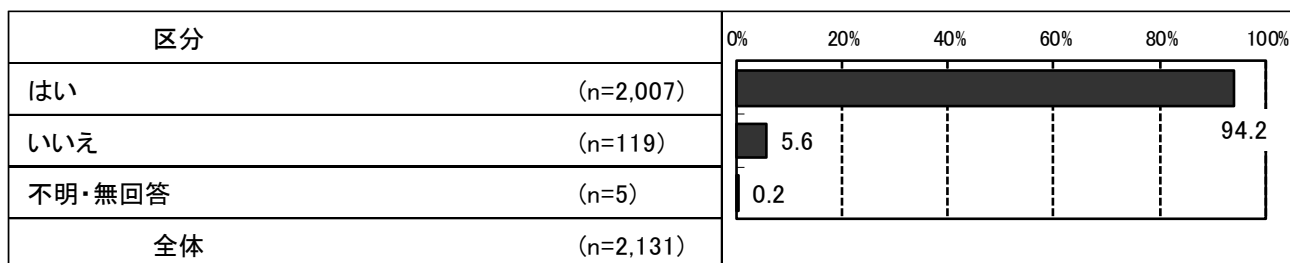
④ 口の渇きが気になりますか。（1つだけ）

○「いいえ」が69.5%、「はい」が30.3%となっています。



⑤ 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ）

○「はい」が94.2%、「いいえ」が5.6%となっています。



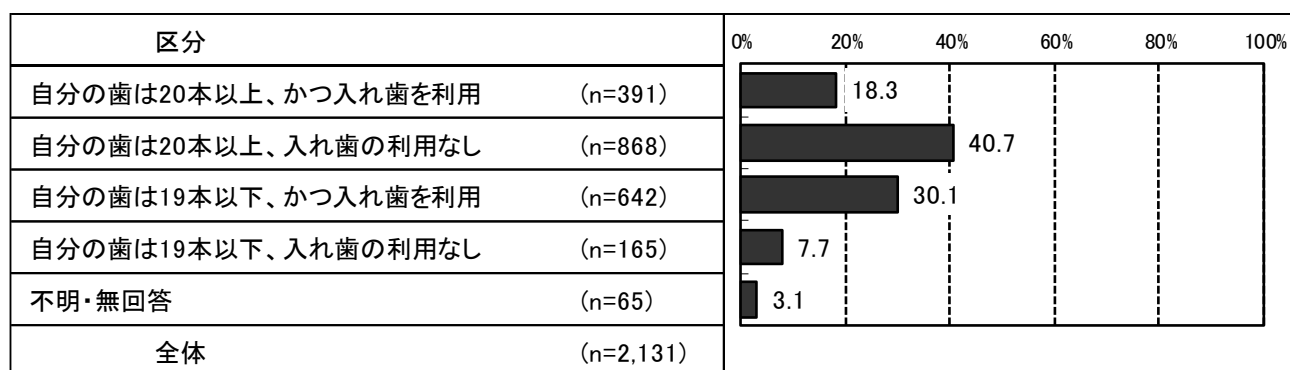
⑥ 歯の数と入れ歯（インプラント含む）の利用状況を教えてください。（1つだけ）
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。）

○「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 40.7%で最も多く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 30.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 18.3%となっています。

●性別でみると、男女ともに「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、65～74 歳は「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」、75 歳以上の年代は「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなり、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」、要支援者は「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。

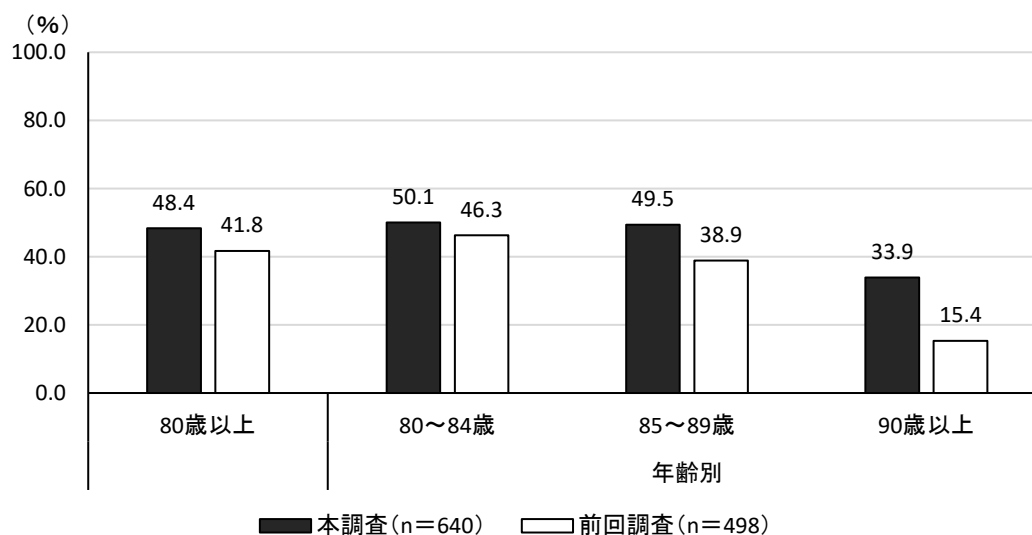


単位 (%)

		(n)	自分の歯 は 20 本 以上、か つ入れ歯 を利用	自分の歯 は 20 本 以上、入 れ歯の利 用なし	自分の歯 は 19 本 以下、か つ入れ歯 を利用	自分の歯 は 19 本 以下、入 れ歯の利 用なし	不明・無 回答
全体		2,131	18.3	40.7	30.1	7.7	3.1
性別	男性	931	19.4	36.4	34.2	7.3	2.7
	女性	1,200	17.5	44.1	27.0	8.1	3.3
年齢	65～74 歳	917	19.3	51.9	19.4	8.5	0.9
	75～84 歳	971	17.4	33.6	37.7	7.6	3.7
	85 歳以上	243	18.5	27.2	40.3	5.3	8.6
認定状況	自立	1,976	18.5	41.9	29.1	7.6	2.9
	事業対象者【参考】	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	要支援者	152	16.4	26.3	42.8	9.2	5.3

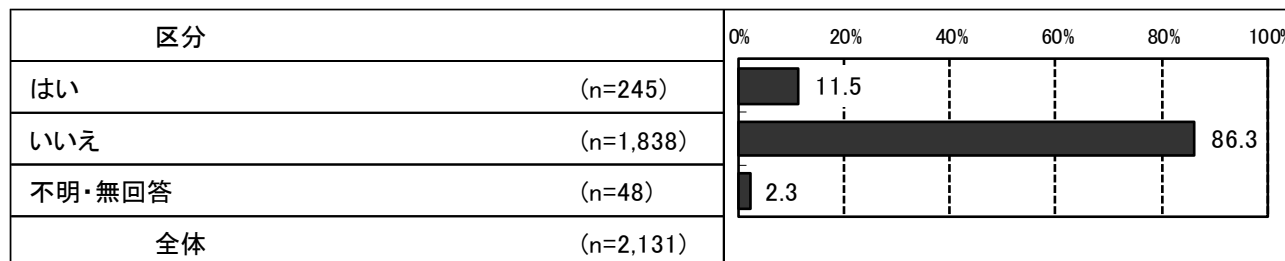
○80 歳以上で“自分の歯は 20 本以上”を達成した（8020 達成者）割合は 48.4%で、前回調査より 6.6 ポイント高くなっています。どの年代も前回調査から増えており、特に 90 歳以上は前回調査より 18.5 ポイント高くなっています

8020 の達成状況



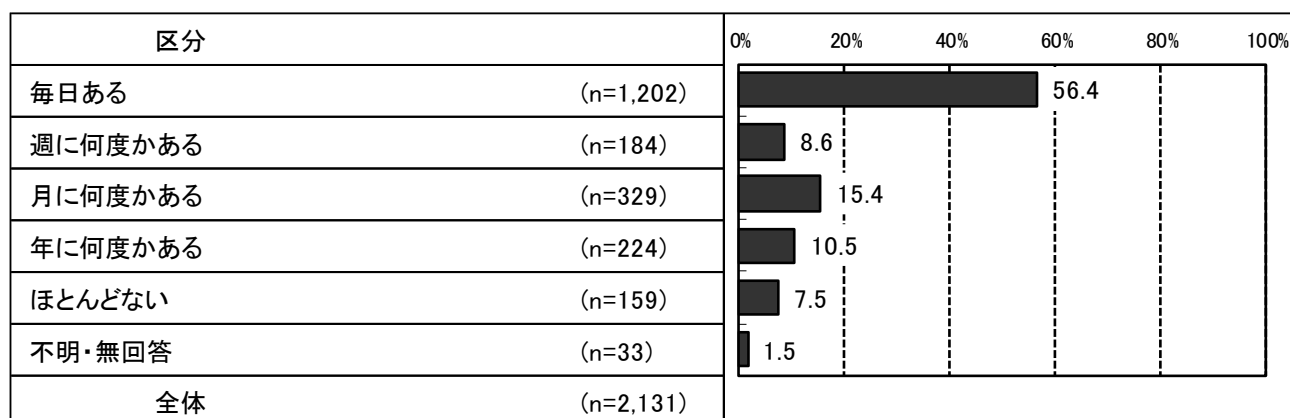
⑦ 6か月間で2～3 kg 以上の体重減少がありましたか。（1つだけ）

○「いいえ」が 86.3%、「はい」が 11.5%となっています。



⑧ どなたかと食事をとにもする機会がありますか。（１つだけ）

○「毎日ある」が 56.4%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 15.4%、「年に何度かある」が 10.5%となっています。



- 年齢別にみると、どの年代も「毎日ある」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「毎日ある」が最も多く、自立の人より要支援者のほうが 24.6 ポイント低くなっています。また、「ほとんどない」は要支援者で 17.1%と、自立の人より 10.4 ポイント高くなっています。
- 世帯別にみると、１人暮らしは「月に何度かある」、そのほかの世帯は「毎日ある」が最も多くなっています。また、１人暮らしは「月に何度かある」「年に何度かある」「ほとんどない」はほかの世帯より 10 ポイント以上高くなっています。

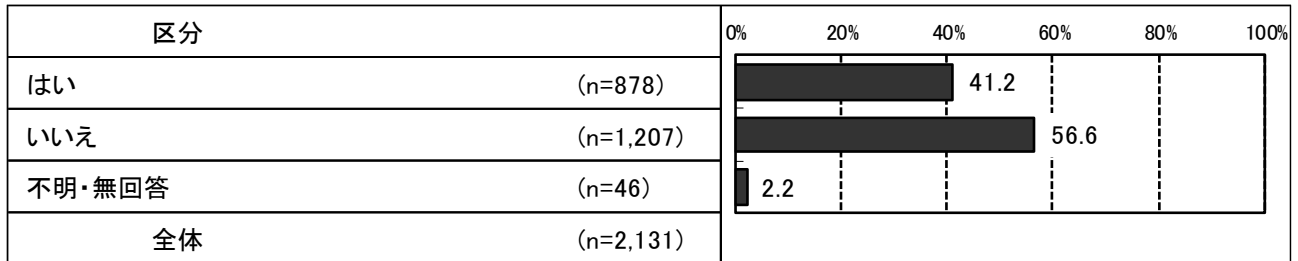
単位(%)

		(n)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体		2,131	56.4	8.6	15.4	10.5	7.5	1.5
年齢	65～74 歳	917	64.7	9.2	11.8	7.2	6.5	0.7
	75～84 歳	971	53.8	8.0	16.3	12.5	7.4	2.1
	85 歳以上	243	35.8	9.1	25.9	15.2	11.1	2.9
認定状況	自立	1,976	58.2	8.4	15.1	10.1	6.7	1.6
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	要支援者	152	33.6	12.5	19.7	15.8	17.1	1.3
世帯	1人暮らし	497	2.8	15.3	39.6	24.1	17.1	1.0
	夫婦2人暮らし	1,032	74.4	6.2	7.8	6.9	3.3	1.5
	息子・娘と2世帯	269	69.5	8.9	9.7	4.1	5.9	1.9
	その他	279	73.1	6.5	7.2	5.7	5.4	2.2

5. 毎日の生活について

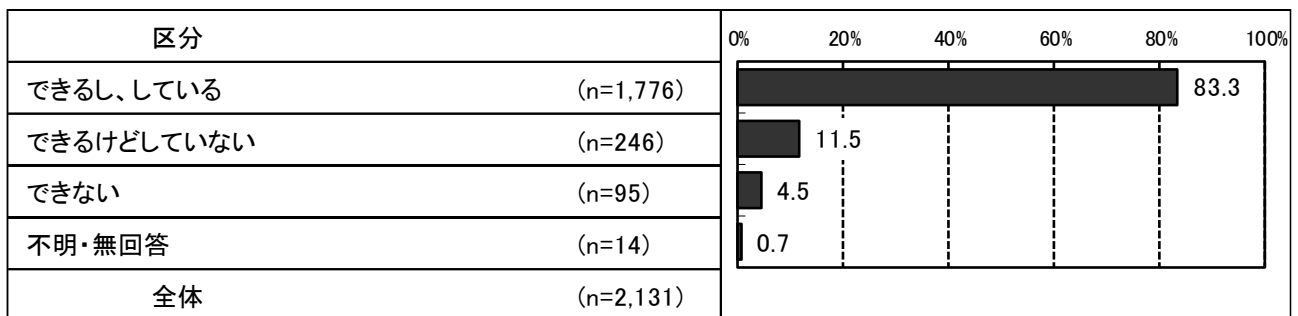
① 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

○「いいえ」が56.6%、「はい」が41.2%となっています。



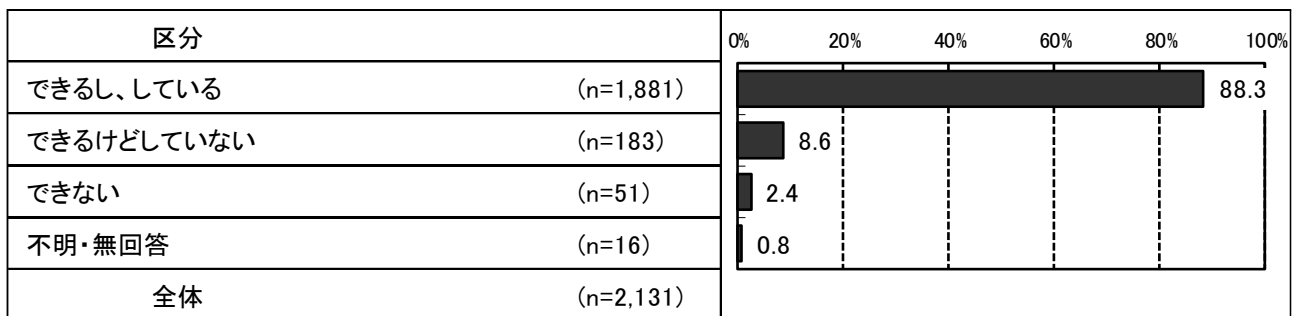
② バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つだけ)

○「できるし、している」が83.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.5%、「できない」が4.5%となっています。



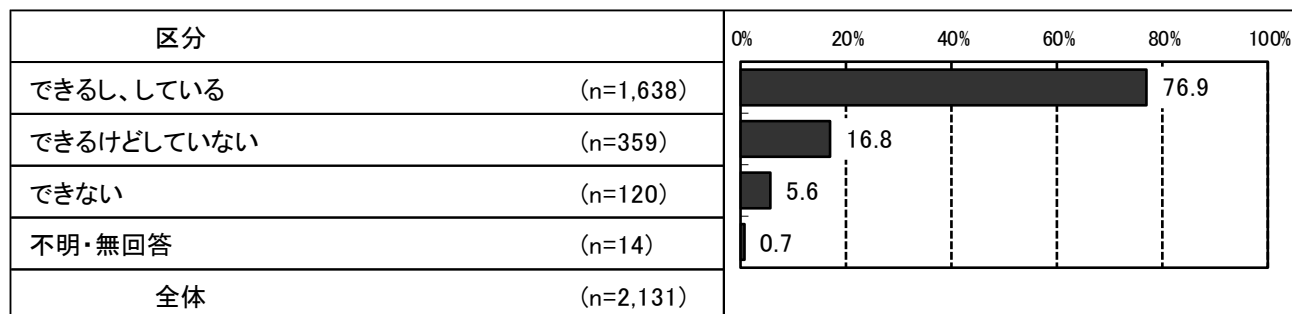
③ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が88.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が8.6%、「できない」が2.4%となっています。



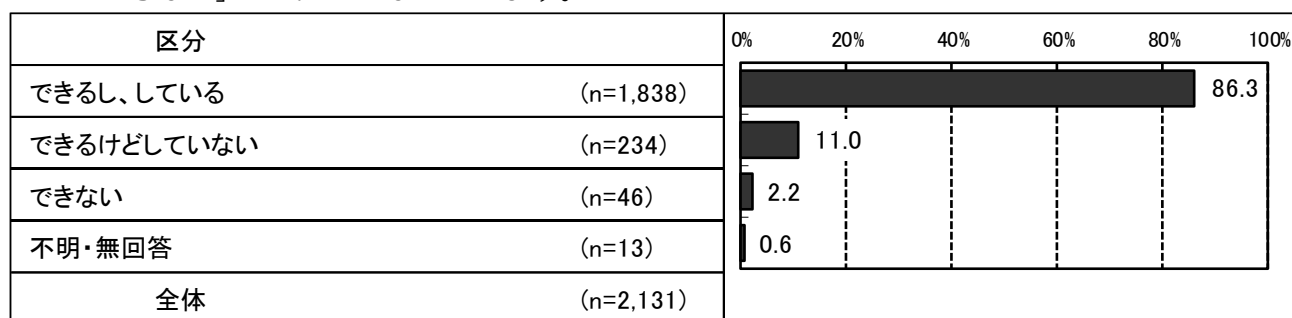
④ 自分で食事の用意をしていますか。（１つだけ）

○「できるし、している」が 76.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 16.8%、「できない」が 5.6%となっています。



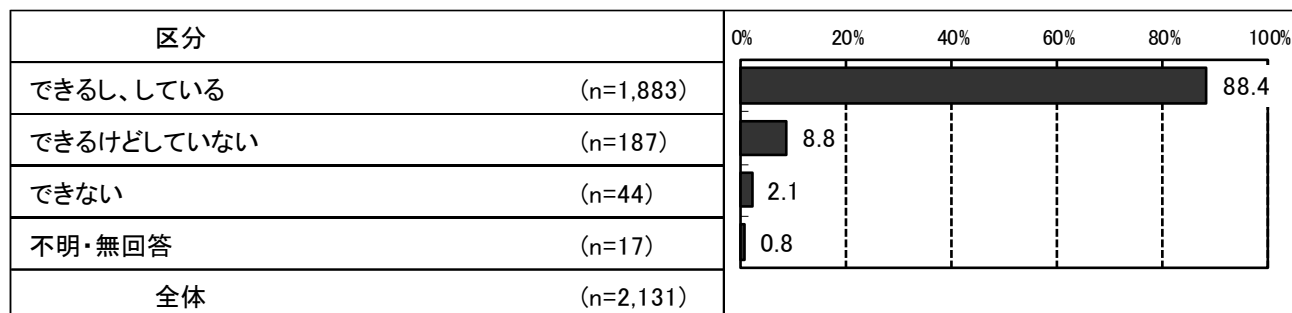
⑤ 自分で請求書の支払いをしていますか。（１つだけ）

○「できるし、している」が 86.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 11.0%、「できない」が 2.2%となっています。



⑥ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（１つだけ）

○「できるし、している」が 88.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 8.8%、「できない」が 2.1%となっています。

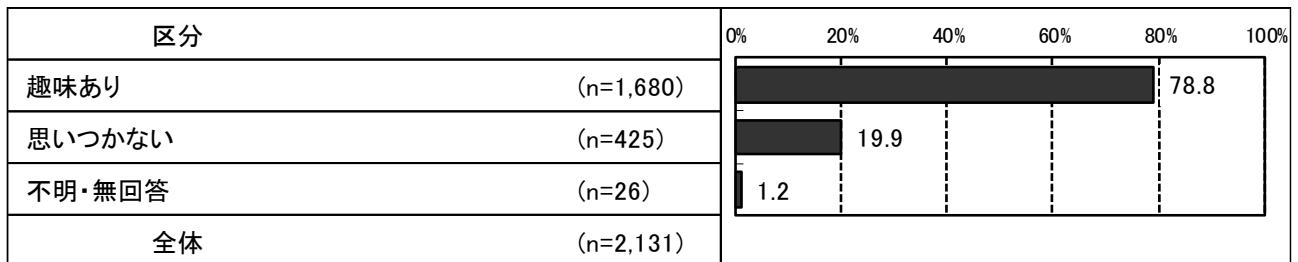


⑦ 趣味はありますか。（１つだけ）

○「趣味あり」が78.8%、「思いつかない」が19.9%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「趣味あり」のほうが多くなっており、年齢が上がると、「趣味あり」の割合は減っています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「趣味あり」のほうが多くなっており、要支援者より自立の人のほうが14.8ポイント高くなっています。



単位 (%)

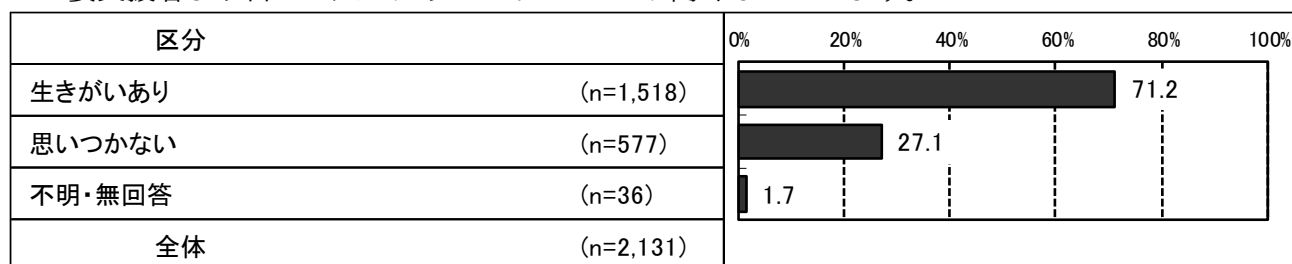
	(n)	趣味あり	思いつかない	不明・無回答
全体	2,131	78.8	19.9	1.2
年齢	65～74 歳	80.9	18.8	0.3
	75～84 歳	77.8	20.8	1.4
	85 歳以上	75.3	21.0	3.7
認定状況	自立	79.9	19.1	1.1
	事業対象者【参考】	100.0	0.0	0.0
	要支援者	65.1	31.6	3.3

⑧ 生きがいがありますか。（１つだけ）

○「生きがいあり」が71.2%、「思いつかない」が27.1%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「生きがいあり」のほうが多くなっており、年齢が上がると、「生きがいあり」の割合は減っています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「生きがいあり」のほうが多くなっており、要支援者より自立の人のほうが16.5ポイント高くなっています。



単位(%)

		(n)	生きがい あり	思いつか ない	不明・無 回答
全体		2,131	71.2	27.1	1.7
年 齢	65～74 歳	917	75.9	23.7	0.4
	75～84 歳	971	68.9	29.0	2.1
	85 歳以上	243	63.0	32.1	4.9
認 定 状 況	自立	1,976	72.4	26.2	1.5
	事業対象者【参考】	3	100.0	0.0	0.0
	要支援者	152	55.9	39.5	4.6

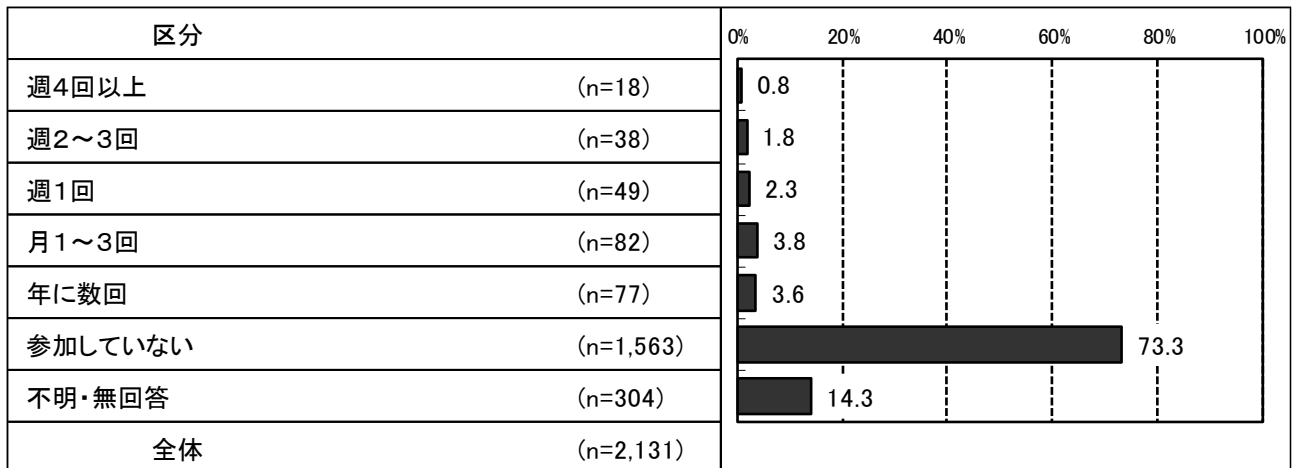
6. 地域での活動

① 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

【 1～10 それぞれ1つ】

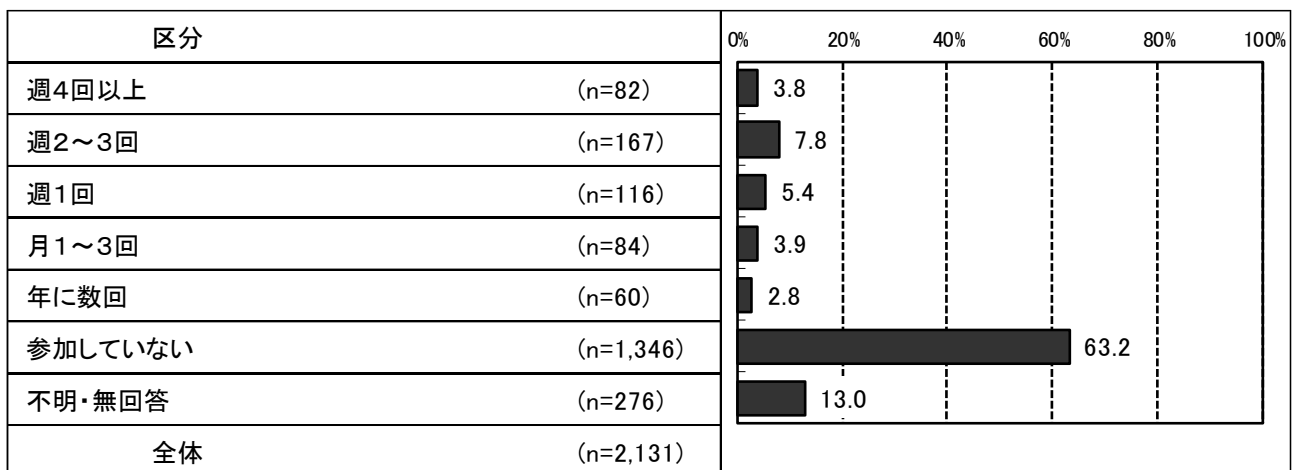
①-1 ボランティアのグループ

○「参加していない」が 73.3%で最も多く、次いで「月1～3回」が 3.8%、「年に数回」が 3.6%となっています。



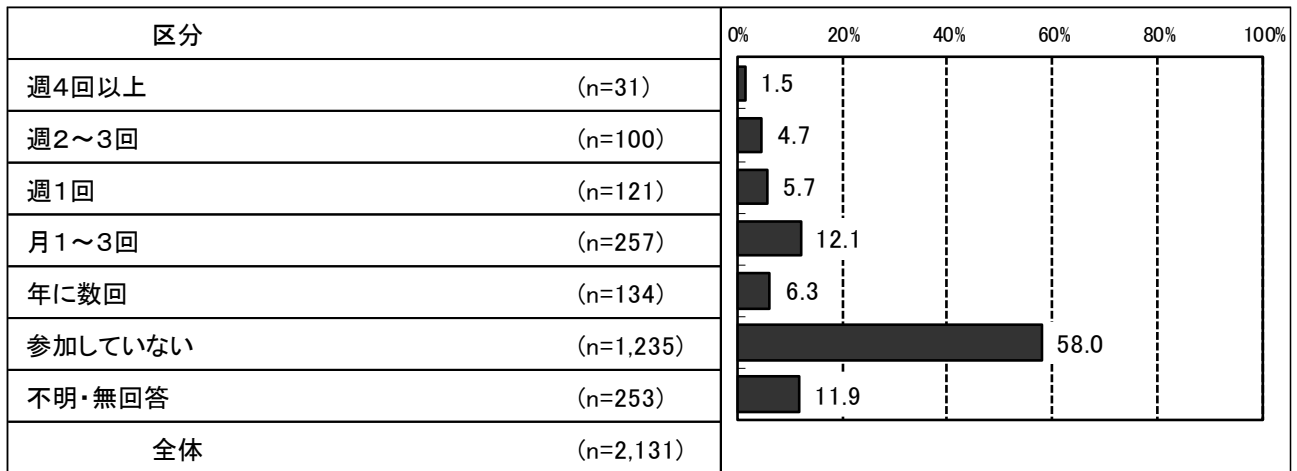
①-2 スポーツ関係のグループやクラブ

○「参加していない」が 63.2%で最も多く、次いで「週2～3回」が 7.8%、「週1回」が 5.4%となっています。



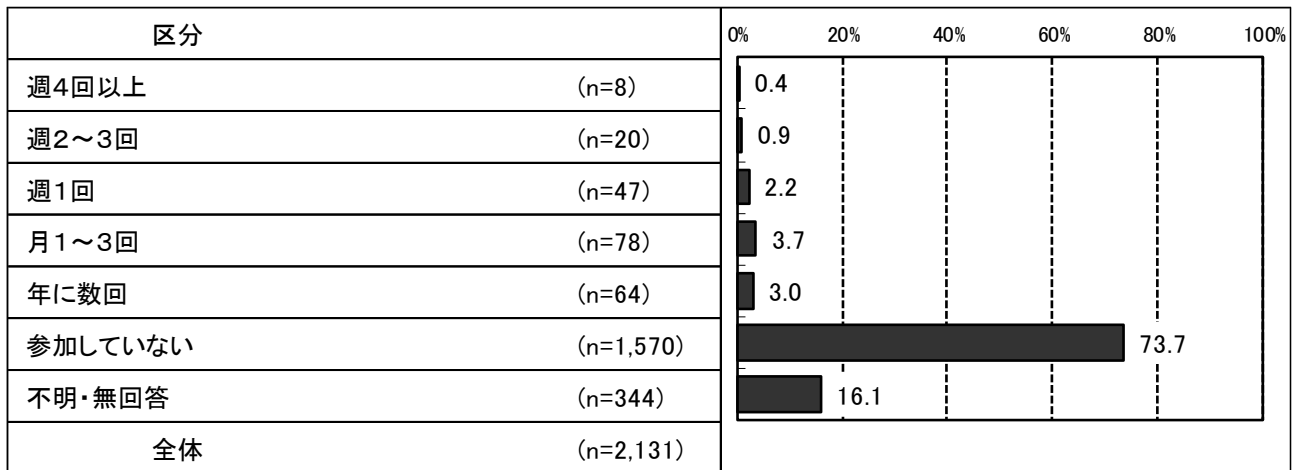
①-3 趣味関係のグループ

○「参加していない」が 58.0%で最も多く、次いで「月1～3回」が 12.1%、「年に数回」が 6.3%となっています。



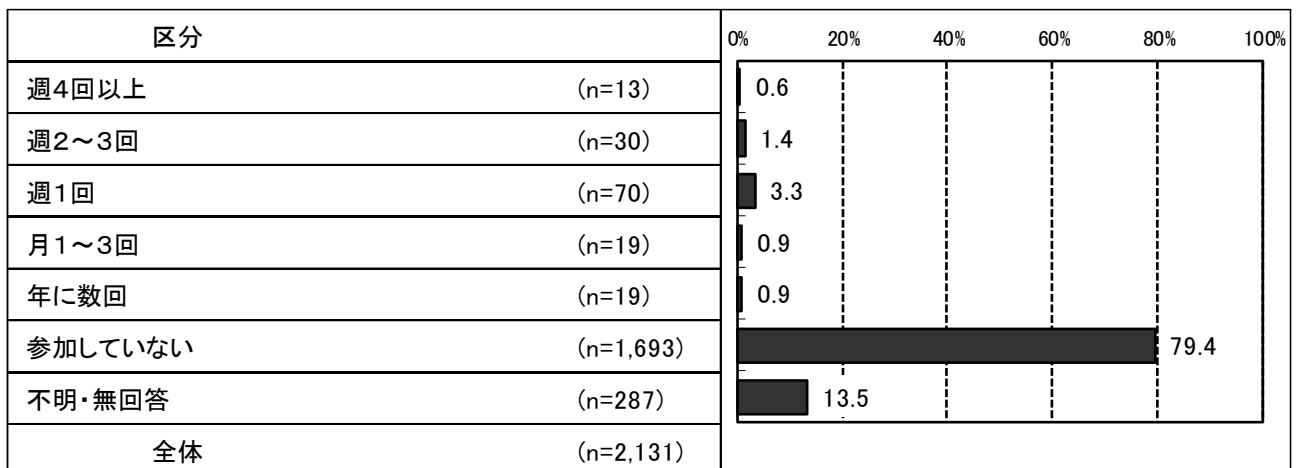
①-4 学習・教養サークル

○「参加していない」が 73.7%で最も多く、次いで「月1～3回」が 3.7%、「年に数回」が 3.0%となっています。



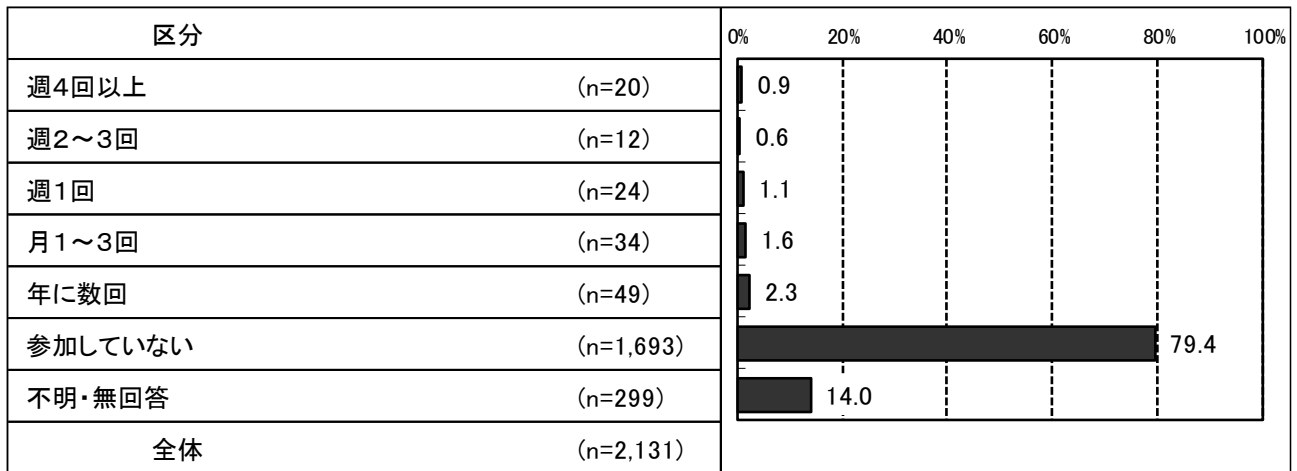
①-5 介護予防のための通いの場

○「参加していない」が 79.4%で最も多く、次いで「週1回」が 3.3%、「週2～3回」が 1.4%となっています。



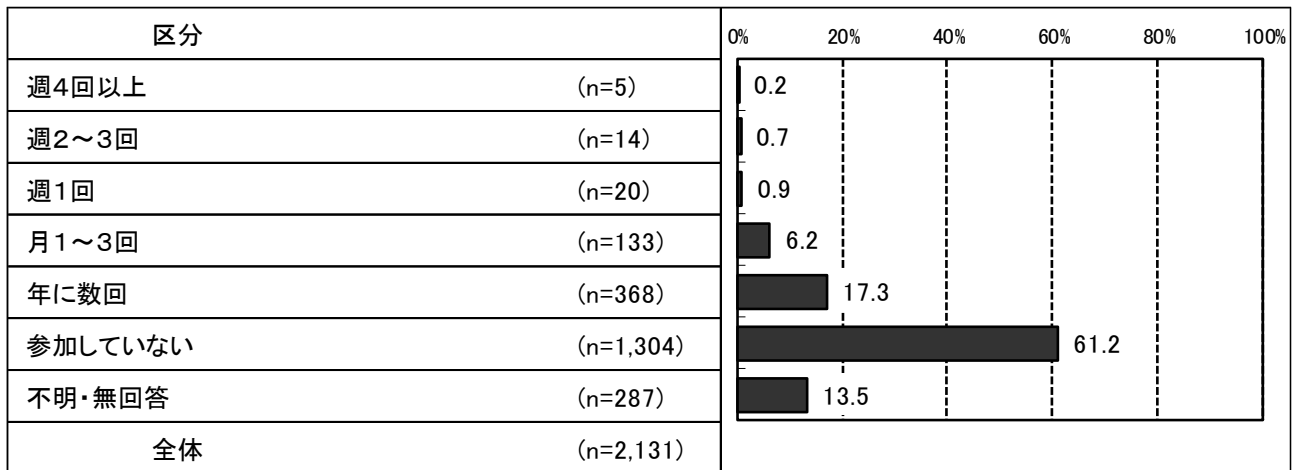
①－6 集いの場

○「参加していない」が 79.4%で最も多く、次いで「年に数回」が 2.3%、「月 1～3 回」が 1.6%となっています。



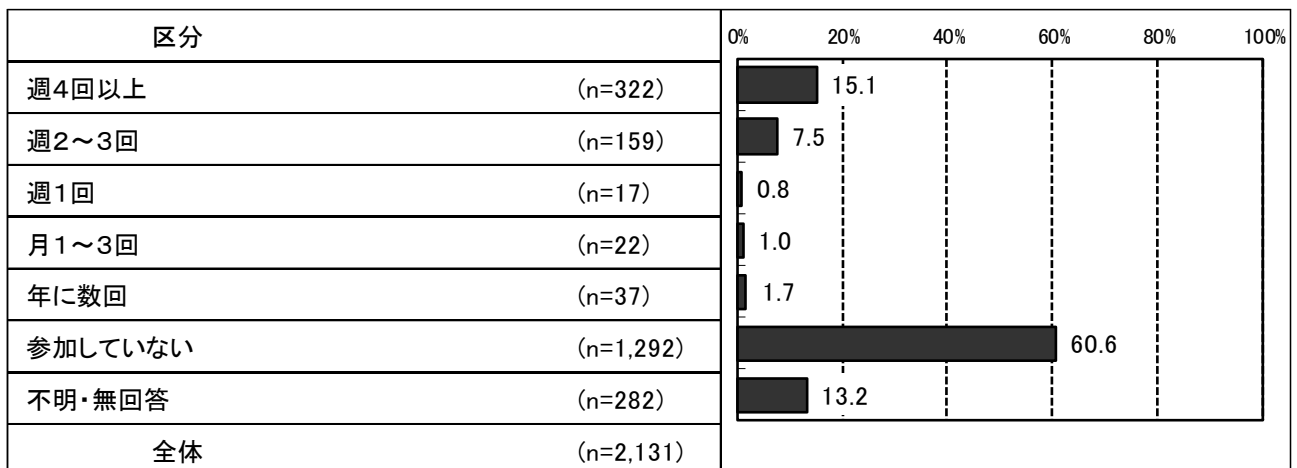
①－7 町内会・自治会

○「参加していない」が 61.2%で最も多く、次いで「年に数回」が 17.3%、「月 1～3 回」が 6.2%となっています。



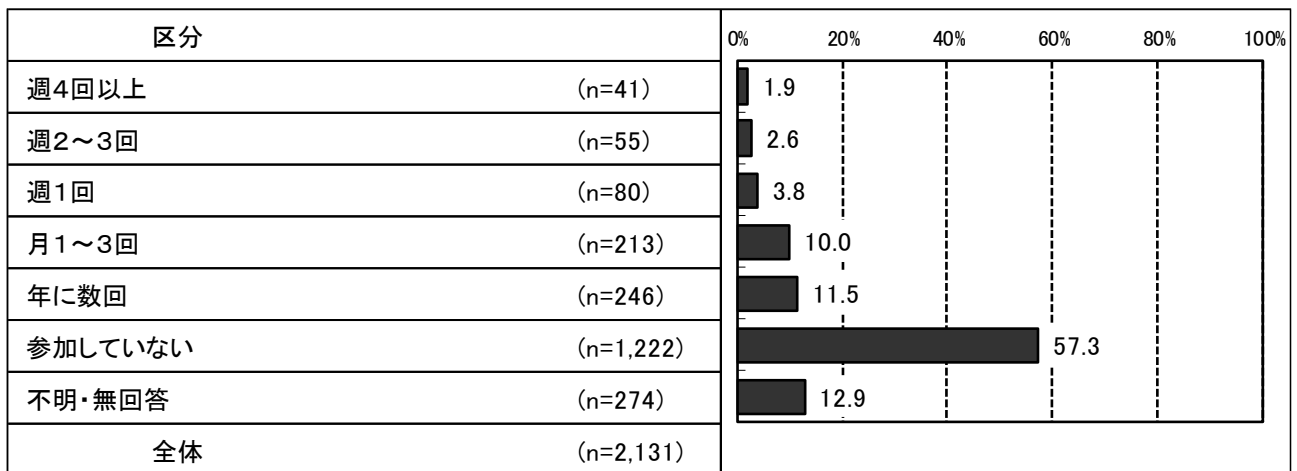
①－8 収入のある仕事

○「参加していない」が 60.6%で最も多く、次いで「週 4 回以上」が 15.1%、「週 2～3 回」が 7.5%となっています。



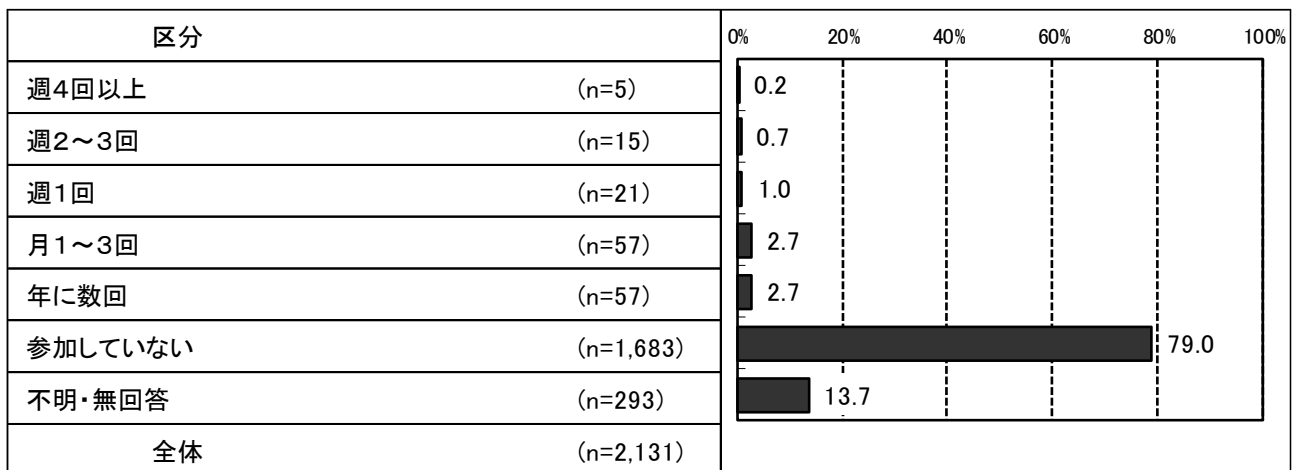
①－９ 近隣の友人グループ

○「参加していない」が 57.3%で最も多く、次いで「年に数回」が 11.5%、「月１～３回」が 10.0%となっています。



①－１０ 高齢クラブ

○「参加していない」が 79.0%で最も多く、次いで「月１～３回」と「年に数回」が、ともに 2.7%、「週１回」が 1.0%となっています。



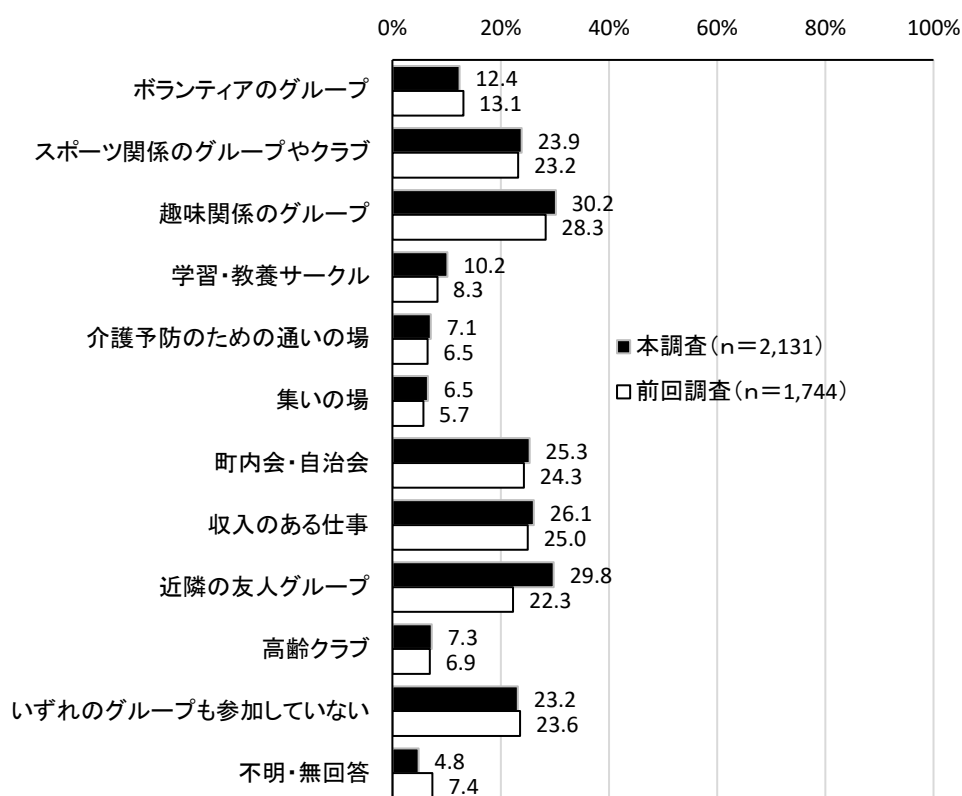
【特別集計】参加している地域活動

○参加している地域活動は、「趣味関係のグループ」が 30.2%で最も多く、次いで「近隣の友人グループ」が 29.8%、「収入のある仕事」が 26.1%となっています。前回調査と比較すると、「近隣の友人グループ」が前回調査から 7.5 ポイント増加しています。

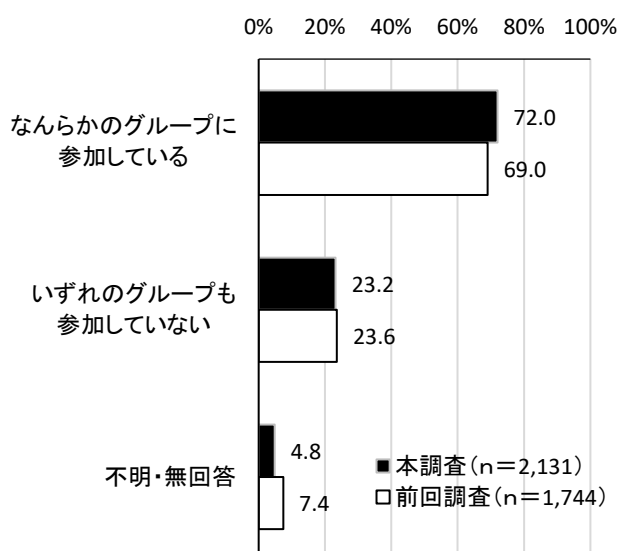
○地域活動の参加状況は、「なんらかのグループに参加している」は 72.0%、「いずれのグループも参加していない」は 23.2%となっており、前回調査とほぼ同じ結果となっています。

○地域活動への参加状況と頻度は、「なんらかのグループに週 1 回以上参加している」は 50.5%と、前回調査とほぼ同じ結果となっています。

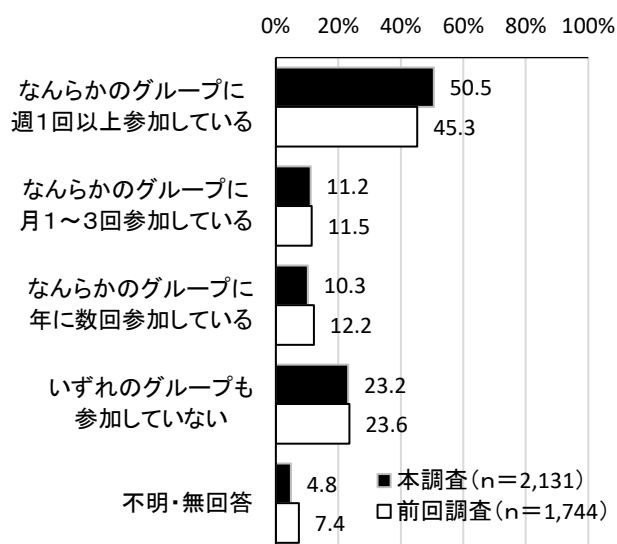
参加している地域活動



地域活動への参加状況

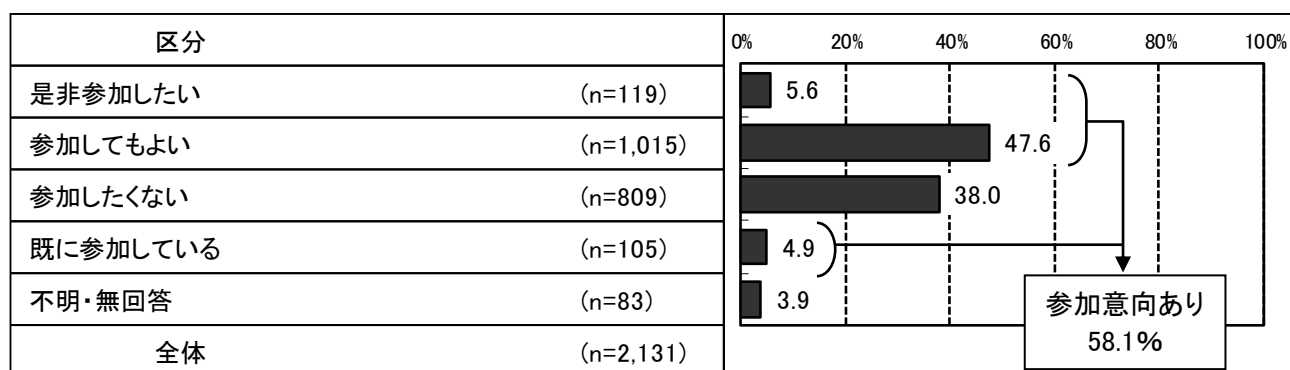


地域活動への参加状況と頻度



② 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

○「参加してもよい」が47.6%で最も多く、次いで「参加したくない」が38.0%、「是非参加したい」が5.6%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」を合わせた“参加意向あり”は58.1%となっています。



- 性別にみると、男女ともに「参加してもよい」が最も多くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「参加してもよい」が最も多くなっています。
- 自立の人を年齢別にみると、「参加してもよい」は年齢が低くなるにつれて回答が高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「参加してもよい」が最も多くなっています。

単位 (%)

		(n)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	不明・無回答
全体		2,131	5.6	47.6	38.0	4.9	3.9
性別	男性	931	4.6	47.4	40.4	4.4	3.2
	女性	1,200	6.3	47.8	36.1	5.3	4.4
年齢	65～74 歳	917	4.1	50.7	39.7	3.5	2.0
	75～84 歳	971	7.0	46.1	37.3	5.6	4.0
	85 歳以上	243	5.3	42.0	34.2	7.8	10.7
自立	年齢						
	65～74 歳	905	4.2	50.6	39.8	3.4	2.0
	75～84 歳	896	7.1	46.8	36.6	5.4	4.1
	85 歳以上	175	2.9	42.3	35.4	7.4	12.0
認定状況	自立	1,976	5.4	48.1	38.0	4.7	3.8
	事業対象者【参考】	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	要支援者	152	7.9	40.8	38.2	8.6	4.6

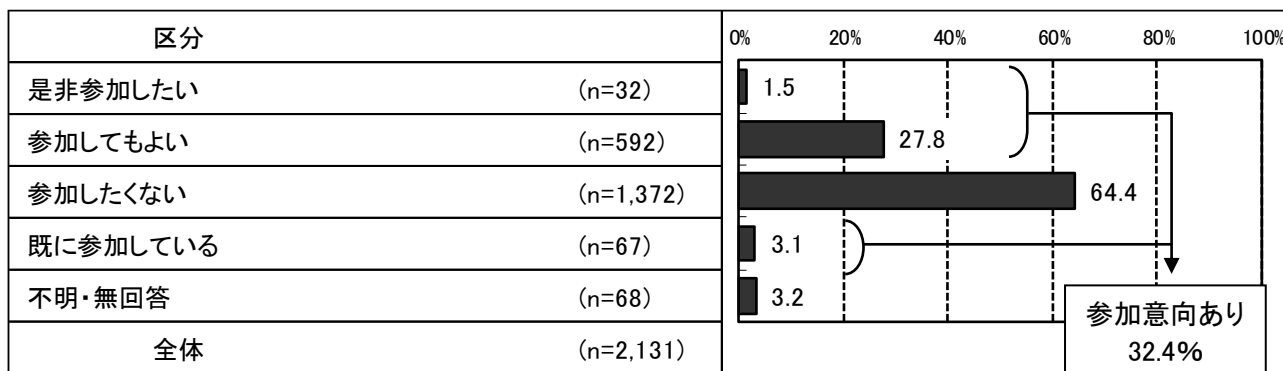
- 参加している地域活動別にみると、参加している地域活動に関わらず「参加してもよい」が最も高くなっています。「参加したくない」は、収入のある仕事をしている人が 33.4%と最も高くなっています。「既に参加している」は、高齢クラブに参加している人が 26.5%と最も高くなっています。

単位(%)

		(n)	是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	不明・無 回答
全体		2,131	5.6	47.6	38.0	4.9	3.9
参加している 地域活動	ボランティアのグループ	264	8.3	51.1	18.2	18.9	3.4
	スポーツ関係のグループやクラブ	509	8.4	60.9	20.0	9.2	1.4
	趣味関係のグループ	643	7.5	59.1	21.3	10.4	1.7
	学習・教養サークル	217	7.8	59.0	16.6	14.7	1.8
	介護予防のための通いの場	151	17.9	48.3	8.6	21.9	3.3
	集いの場	139	16.5	53.2	9.4	19.4	1.4
	町内会・自治会	540	6.7	54.8	25.7	11.1	1.7
	収入のある仕事	557	4.8	56.6	33.4	3.9	1.3
	近隣の友人グループ	635	7.2	56.4	23.6	11.0	1.7
	高齢クラブ	155	11.0	52.3	9.7	26.5	0.6

③ 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

○「参加したくない」が64.4%で最も多く、次いで「参加してもよい」が27.8%、「既に参加している」が3.1%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」を合わせた“参加意向あり”は32.4%となっています。



- 性別にみると、男女ともに「参加したくない」が最も多くなっています。「参加してもよい」は女性より男性のほうが5.9ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「参加したくない」が最も多くなっており、年齢が上がると「参加したくない」の割合は減っています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「参加したくない」が最も多くなっています。
- 参加している地域活動別にみると、どの地域活動に参加している人でも「参加したくない」が最も多くなっています。

単位(%)

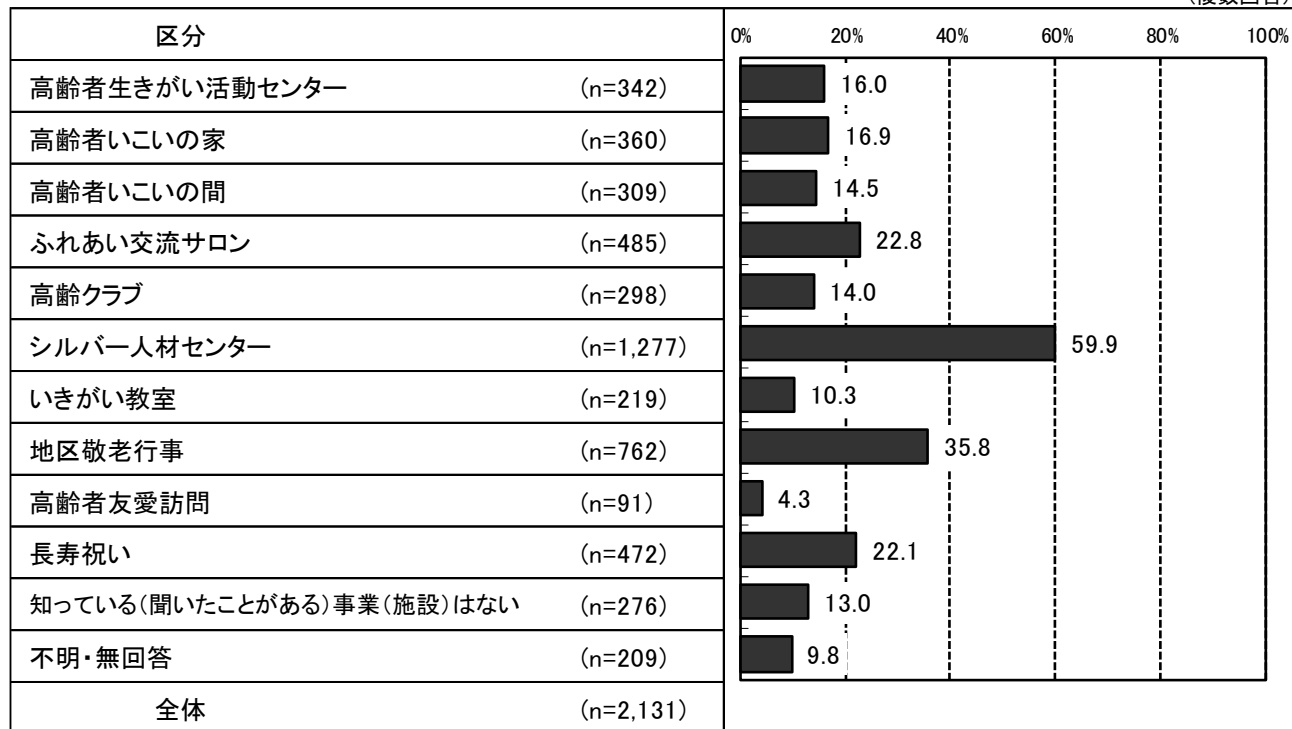
		(n)	是非参加 したい	参加して もよい	参加したく ない	既に参加 している	不明・無 回答
	全体	2,131	1.5	27.8	64.4	3.1	3.2
性別	男性	931	1.3	31.1	62.4	2.5	2.7
	女性	1,200	1.7	25.2	65.9	3.7	3.6
年齢	65～74 歳	917	1.1	29.0	65.5	2.7	1.6
	75～84 歳	971	1.6	27.4	64.8	3.0	3.2
	85 歳以上	243	2.5	24.7	58.4	5.3	9.1
認定 状況	自立	1,976	1.3	28.1	64.5	3.1	3.0
	事業対象者【参考】	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	要支援者	152	3.9	23.7	62.5	3.9	5.9
参加 している 地域活動	ボランティアのグループ	264	4.5	37.9	38.3	16.7	2.7
	スポーツ関係のグループやクラブ	509	2.4	37.5	52.5	6.1	1.6
	趣味関係のグループ	643	2.5	37.2	52.7	6.5	1.1
	学習・教養サークル	217	3.7	41.5	44.2	9.2	1.4
	介護予防のための通いの場	151	5.3	34.4	45	11.9	3.3
	集いの場	139	5.8	34.5	42.4	13.7	3.6
	町内会・自治会	540	2	35	53.9	7	2
	収入のある仕事	557	1.6	38.1	56	3.1	1.3
	近隣の友人グループ	635	2.5	33.7	55	7.7	1.1
	高齢クラブ	155	4.5	32.9	43.9	17.4	1.3

④ 吹田市では、高齢者の生きがいとなるような事業（施設）に取り組んでいます。
次の事業（施設）について知っている（聞いたことがある）ものはありますか。
（いくつでも）

○「シルバー人材センター」が 59.9%で最も多く、次いで「地区敬老行事」が 35.8%、「ふれあい交流サロン」が 22.8%となっています。

●年齢別にみると、85 歳以上は「地区敬老行事」、84 歳以下の年代は「シルバー人材センター」が最も多くなっています。「ふれあい交流サロン」「シルバー人材センター」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

（複数回答）



（複数回答） 単位（％）

		(n)	高齢者生きがい活動センター	高齢者いきいの家	高齢者いきいの間	ふれあい交流サロン	高齢クラブ	シルバー人材センター	いきがい教室	地区敬老行事	高齢者友愛訪問	長寿祝い	知っている（聞いたことがある）事業（施設）はない	不明・無回答
全体		2,131	16.0	16.9	14.5	22.8	14.0	59.9	10.3	35.8	4.3	22.1	13.0	9.8
年齢	65～74 歳	917	14.0	16.8	10.1	24.6	12.2	67.8	8.2	28.7	2.2	20.9	14.6	7.0
	75～84 歳	971	16.7	16.8	18.1	22.3	15.4	57.4	11.4	41.2	5.5	22.5	11.4	10.6
	85 歳以上	243	21.4	17.7	16.5	17.3	14.8	40.3	13.6	40.7	7.4	25.5	12.8	17.3

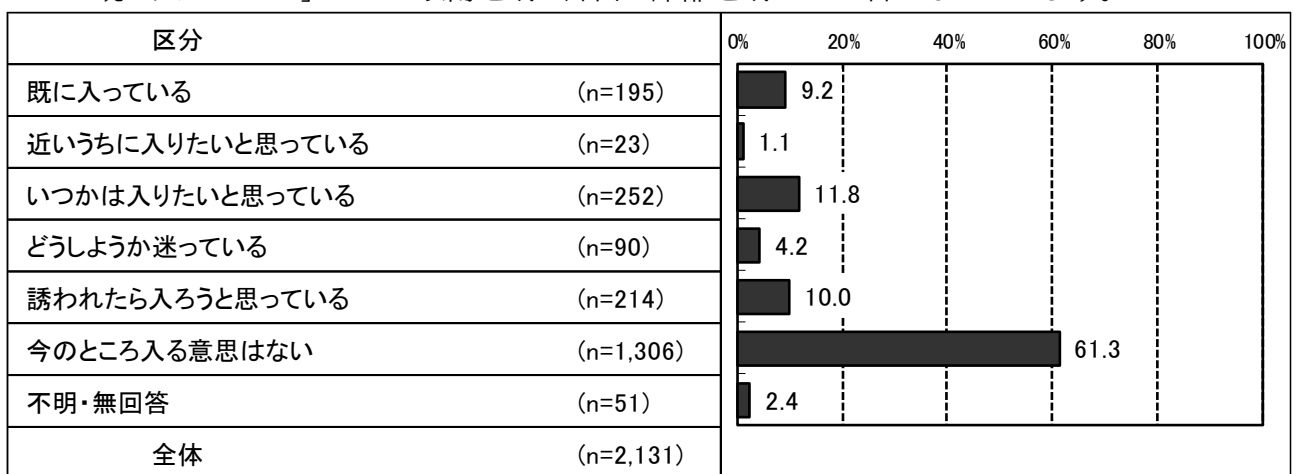
- ⑤ 吹田市では、概ね 60 歳以上の方を対象に、地区ごとに高齢クラブ（老人クラブ）が結成されています。明るく楽しい老後の生活を送ることができるよう高齢者の福祉を推進するとともに、会員の親睦を図り、研修会や講習会、レクリエーション、社会奉仕活動等を行っています。

高齢クラブに入りたいと思いますか。（１つだけ）

○「今のところ入る意思はない」が 61.3%で最も多く、次いで「いつかは入りたいと思っている」が 11.8%、「誘われたら入ろうと思っている」が 10.0%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「今のところ入る意思はない」が最も多くなっていますが、65～74 歳はほかの年代より 10 ポイント以上高くなっています。

●圏域別にみると、どの圏域も「今のところ入る意思はない」が最も多くなっています。「既に入っている」はＪＲ以南地域・片山・岸部地域で 10%台となっています。



単位 (%)

		(n)	既に入っている	近いうちに入り たいと思っている	いつかは入りたい と思っている	どうしようか迷っ ている	誘われたら入ろ うと思っている	今のところ入る 意思はない	不明・無回答
全体		2,131	9.2	1.1	11.8	4.2	10.0	61.3	2.4
年 齢	65～74 歳	917	3.5	0.4	14.7	3.9	8.7	68.0	0.7
	75～84 歳	971	12.8	2.0	10.0	4.8	11.2	56.1	3.1
	85 歳以上	243	16.0	0.0	8.2	2.9	10.3	56.4	6.2
圏 域	JR以南地域	217	17.1	0.5	8.8	4.1	10.1	55.3	4.1
	片山・岸部地域	336	12.5	0.9	8.3	5.7	8.3	61.9	2.4
	豊津・江坂・南吹田地域	284	7.0	1.1	10.2	3.5	12.3	64.8	1.1
	千里山・佐井寺地域	277	6.5	1.1	12.3	2.9	12.6	61.0	3.6
	山田・千里丘地域	586	8.9	1.4	13.3	4.1	9.0	62.3	1.0
	千里ニュータウン・万博・阪大地域	431	6.0	1.2	14.8	4.6	9.5	60.3	3.5

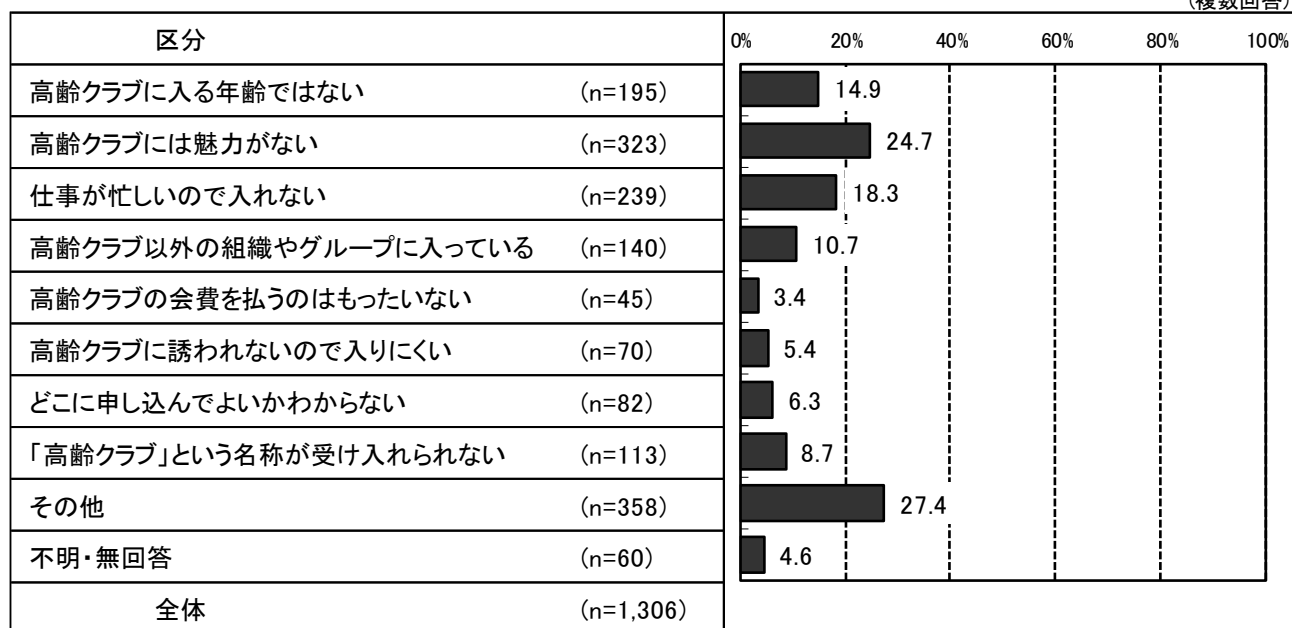
⑤で「今のところ入る意思はない」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-1 高齢クラブ（老人クラブ）に入る意思がない理由を教えてください。（いくつでも）

○「高齢クラブには魅力がない」が 24.7%で最も多く、次いで「仕事が忙しいので入れない」が 18.3%、「高齢クラブに入る年齢ではない」が 14.9%となっています。

●年齢別にみると、65～74 歳は「仕事が忙しいので入れない」、75～84 歳は「高齢クラブには魅力がない」、85 歳以上は「高齢クラブに入る年齢ではない」が最も多くなっています。
「仕事が忙しいので入れない」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

（複数回答）



（複数回答） 単位 (%)

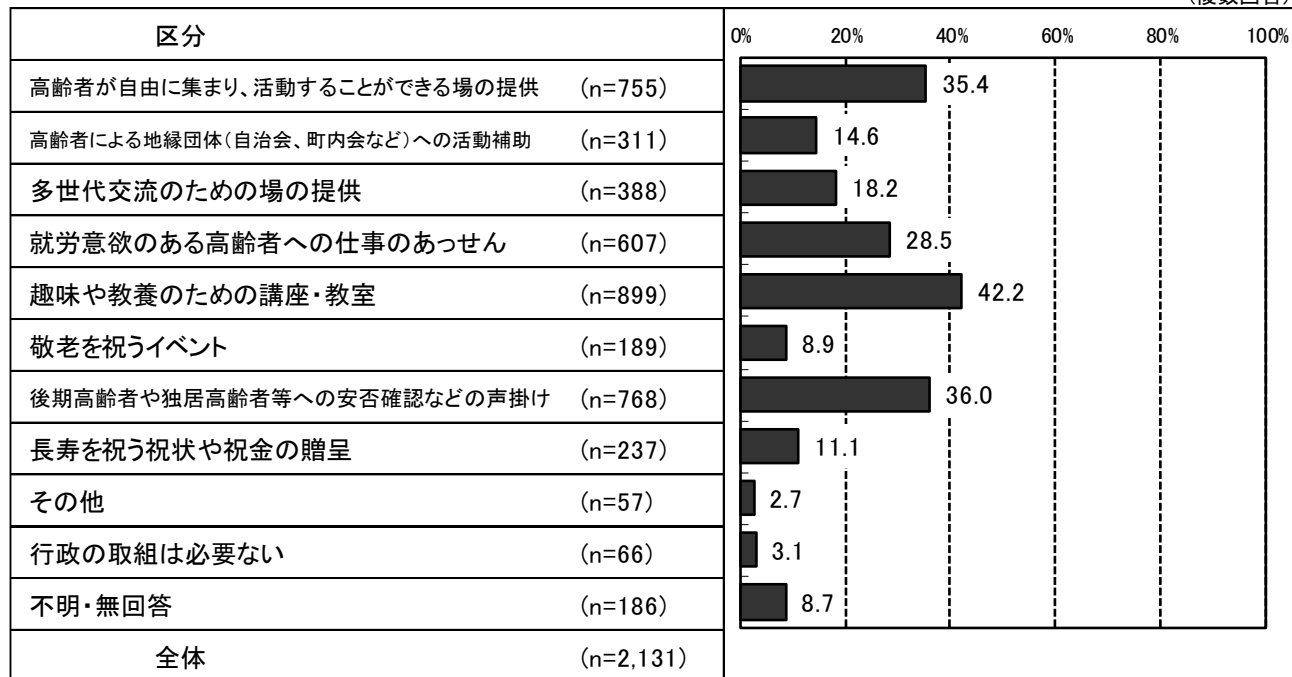
	(n)	高齢クラブに入る年齢ではない	高齢クラブには魅力がない	仕事が忙しいので入れない	高齢クラブ以外の組織やグループに入っている	高齢クラブの会費を払うのはもったいない	高齢クラブに誘われないので入りにくい	どこに申し込んでよいかわからない	「高齢クラブ」という名称が受け入れられない	その他	不明・無回答
全体	1,306	14.9	24.7	18.3	10.7	3.4	5.4	6.3	8.7	27.4	4.6
年齢											
65～74 歳	624	22.0	27.1	28.0	9.8	3.4	4.2	4.3	12.5	21.8	1.8
75～84 歳	545	5.5	24.2	10.8	12.7	4.0	6.6	7.7	5.9	31.4	7.2
85 歳以上	137	20.4	16.1	3.6	7.3	1.5	5.8	9.5	2.2	37.2	7.3

⑥ 行政のどのような取組が、高齢者の生きがいに繋がると思われますか。（いくつでも）
また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑥－１ 生きがいに繋がる行政の取組

○「趣味や教養のための講座・教室」が42.2%で最も多く、次いで「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が36.0%、「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」が35.4%となっています。

(複数回答)



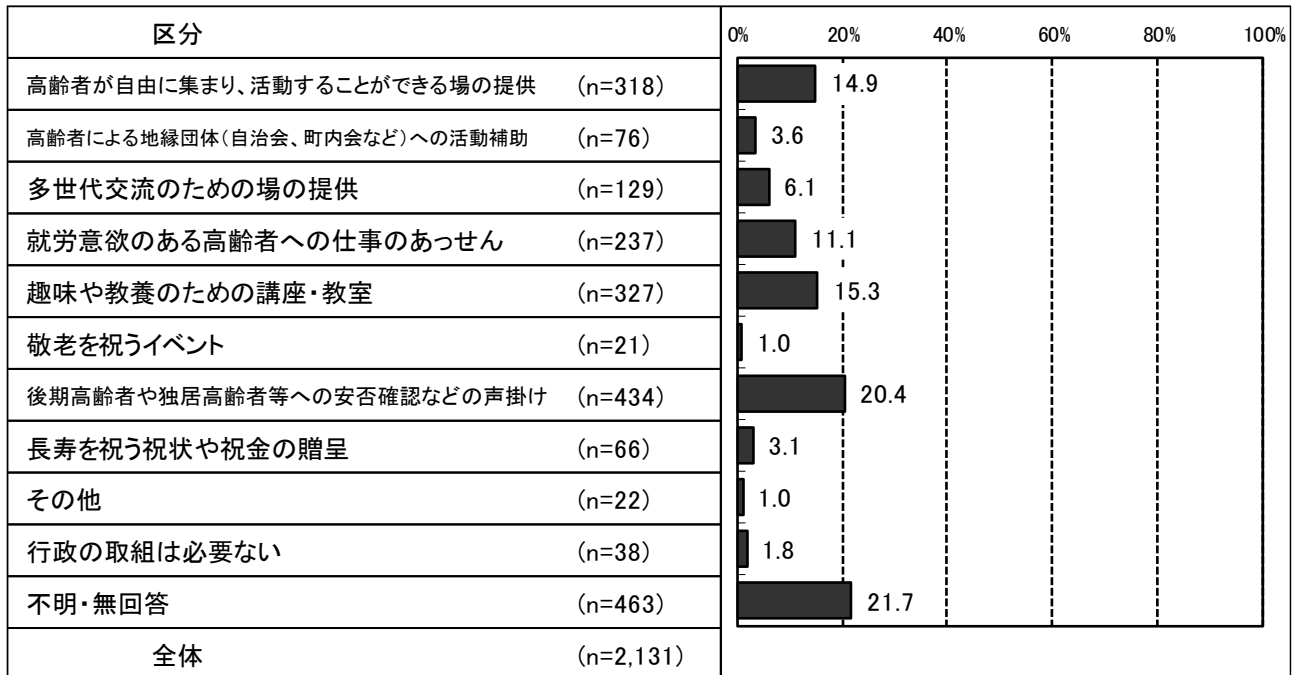
- 年齢別にみると、65～74 歳は「趣味や教養のための講座・教室」、そのほかの年代は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。「多世代交流のための場の提供」「就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん」「趣味や教養のための講座・教室」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「趣味や教養のための講座・教室」、要支援者は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。「就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん」「趣味や教養のための講座・教室」は要支援者より自立の人のほうが10 ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

	(n)	高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供	高齢者による地縁団体(自治会、町内会など)への活動補助	多世代交流のための場の提供	就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん	趣味や教養のための講座・教室	敬老を祝うイベント	後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け	長寿を祝う祝状や祝金の贈呈	その他	行政の取組は必要ない	不明・無回答
全体	2,131	35.4	14.6	18.2	28.5	42.2	8.9	36.0	11.1	2.7	3.1	8.7
年齢	65～74 歳	35.4	13.1	23.1	41.9	51.0	6.8	34.7	11.1	2.7	3.8	3.7
	75～84 歳	37.3	16.5	14.8	20.8	36.8	9.7	37.4	10.9	2.4	2.5	11.0
	85 歳以上	28.0	12.8	13.2	8.6	30.5	13.6	35.8	11.9	3.7	2.9	18.5
認定状況	自立	35.9	14.7	18.7	30.1	43.2	8.6	35.8	11.2	2.5	3.1	8.0
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	30.3	13.8	11.2	7.9	28.9	11.8	38.8	9.9	4.6	18.4

⑥－２ 特に重要と思う生きがいに繋がる行政の取組

- 「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が 20.4%で最も多く、次いで「趣味や教養のための講座・教室」が 15.3%、「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」が 14.9%となっています。



- 年齢別にみると、65～74 歳は「趣味や教養のための講座・教室」、そのほかの年代は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。
- 認定状況別にみると、要支援者は自立の人より「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」で 8.6 ポイント高くなっています。
- 世帯別にみると、夫婦 2 人暮らしは 1 人暮らしの人より「趣味や教養のための講座・教室」で 8.0 ポイント高くなっています。

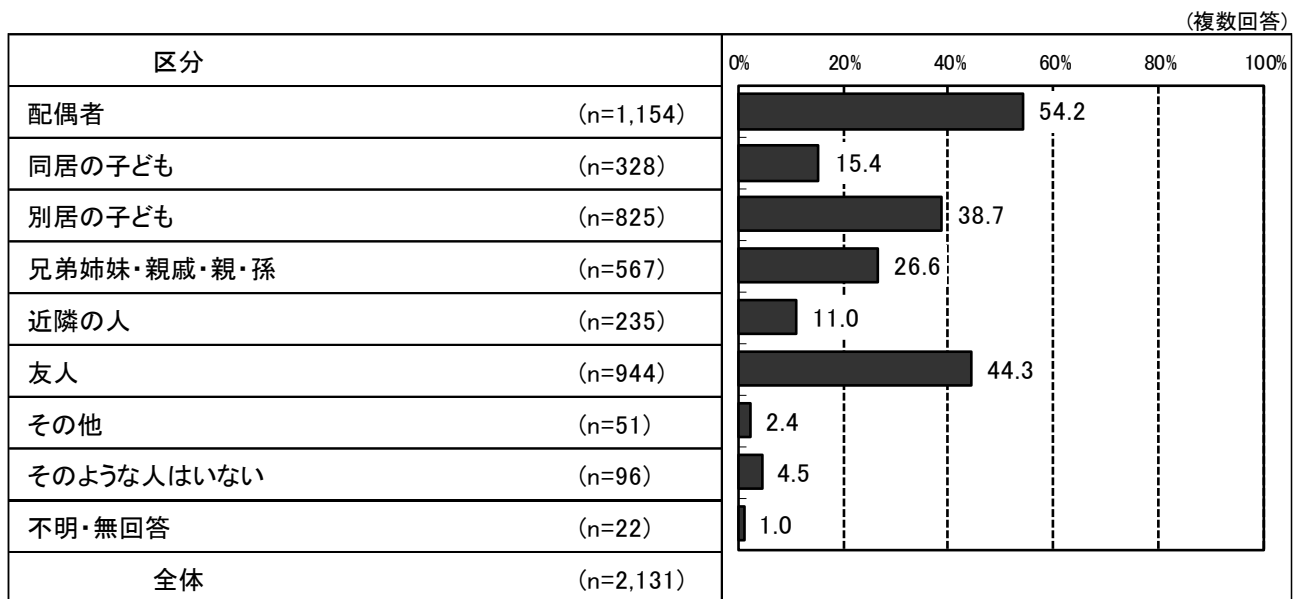
単位(%)

	(n)	高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供	高齢者による地縁団体(自治会、町内会など)への活動補助	多世代交流のための場の提供	就労意欲のある高齢者への仕事のあつせん	趣味や教養のための講座・教室	敬老を祝うイベント	後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け	長寿を祝う祝状や祝金の贈呈	その他	行政の取組は必要ない	不明・無回答
全体	2,131	14.9	3.6	6.1	11.1	15.3	1.0	20.4	3.1	1.0	1.8	21.7
年齢	65～74 歳	917	13.4	2.9	8.7	17.1	0.4	17.7	2.9	1.4	2.4	13.8
	75～84 歳	971	16.9	4.5	3.9	7.6	1.3	21.8	3.9	0.6	1.3	25.0
	85 歳以上	243	12.8	2.1	4.5	2.5	1.6	24.7	0.4	1.2	1.2	38.3
認定状況	自立	1,976	15.1	3.7	6.2	11.7	1.0	19.7	3.2	1.1	1.8	20.5
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	12.5	1.3	3.3	3.9	8.6	0.7	28.3	2.0	0.7	37.5
世帯	1人暮らし	497	15.3	3.4	6.8	7.6	10.5	1.2	23.3	2.4	1.8	25.8
	夫婦2人暮らし	1,032	15.2	3.6	7.0	10.1	18.5	1.1	19.8	2.7	1.2	19.2
	息子・娘と2世帯	269	14.5	4.5	2.6	12.3	14.9	1.1	19.3	4.1	0.4	24.5
	その他	279	14.7	3.2	5.4	19.4	14.7	0.4	17.2	4.3	2.2	18.6

7. たすけあい・災害への備え

① 心配事や愚痴を聞いてくれる人はいますか。（いくつでも）

- 「配偶者」が54.2%で最も多く、次いで「友人」が44.3%、「別居の子ども」が38.7%となっています。
- 性別にみると、男性は「配偶者」（72.8%）、女性は「友人」（55.1%）が最も多くなっています。
- 年齢別にみると、85歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」が最も多くなっています。「配偶者」「友人」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 世帯別にみると、1人暮らしは「友人」、息子・娘と2世帯は「同居の子ども」、そのほかの世帯は「配偶者」が最も多くなっています。



(複数回答) 単位 (%)

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣の人	友人	その他	はいない	そのような人	不明・無回答
全体		2,131	54.2	15.4	38.7	26.6	11.0	44.3	2.4	4.5	1.0	
性別	男性	931	72.8	11.0	31.0	17.5	6.4	30.4	2.0	6.3	1.1	
	女性	1,200	39.7	18.8	44.7	33.7	14.6	55.1	2.7	3.1	1.0	
年齢	65～74 歳	917	61.0	14.3	35.1	25.8	8.4	49.9	3.1	3.6	0.7	
	75～84 歳	971	53.5	15.3	41.7	27.4	12.0	42.6	2.1	4.7	0.6	
	85 歳以上	243	31.3	19.8	40.3	26.3	16.9	29.6	1.2	7.0	4.1	
世帯	1人暮らし	497	2.0	1.0	46.7	32.6	15.5	52.7	3.8	9.9	1.2	
	夫婦2人暮らし	1,032	83.6	1.9	43.3	23.3	10.1	42.2	1.2	2.0	0.6	
	息子・娘と2世帯	269	44.2	62.5	21.2	22.7	8.6	40.5	3.7	3.7	2.2	
	その他	279	48.7	43.4	24.4	31.9	10.0	42.7	3.6	4.3	1.1	

② 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいますか。（いくつでも）

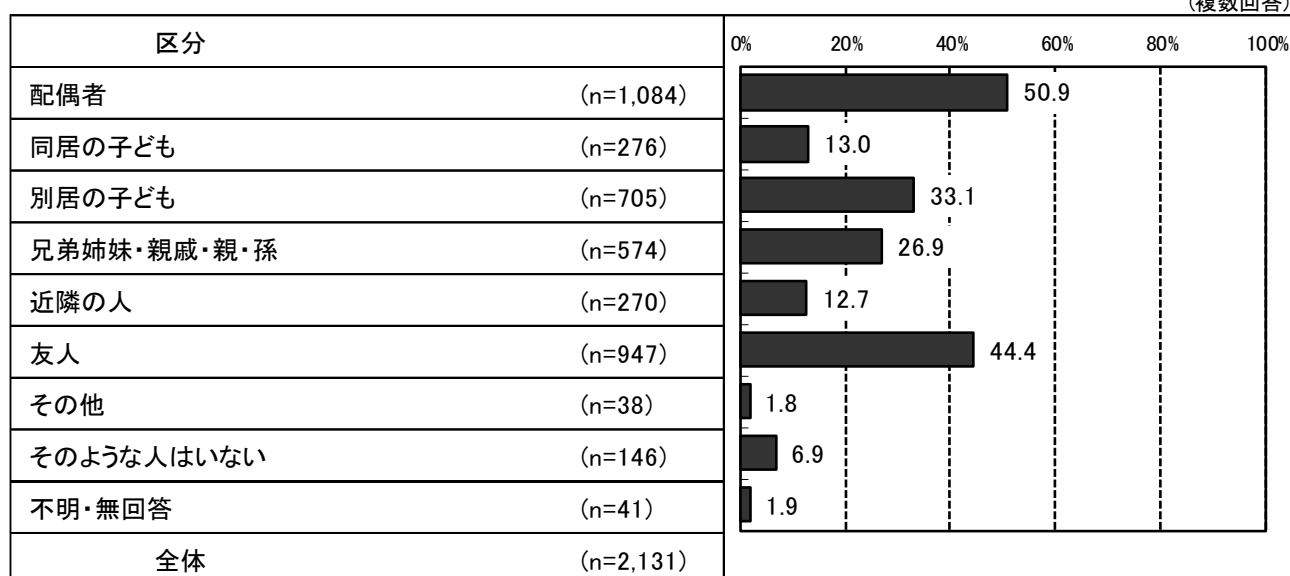
○「配偶者」が50.9%で最も多く、次いで「友人」が44.4%、「別居の子ども」が33.1%となっています。

●性別にみると、男性は「配偶者」（69.9%）、女性は「友人」（55.5%）が最も多くなっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「友人」、そのほかの年代は「配偶者」が最も多くなっています。「配偶者」「別居の子ども」「友人」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●世帯別にみると、1人暮らしは「友人」、息子・娘と2世帯は「同居の子ども」、そのほかの世帯は「配偶者」が最も多くなっています。

（複数回答）



（複数回答） 単位（%）

（複数回答） 単位：％

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	はいない	そのような人	不明・無回答
全体		2,131	50.9	13.0	33.1	26.9	12.7	44.4	1.8	6.9	1.9	
性別	男性	931	69.9	11.1	28.4	17.9	7.0	30.2	1.5	8.4	1.6	
	女性	1,200	36.1	14.4	36.8	33.9	17.1	55.5	2.0	5.7	2.2	
年齢	65～74 歳	917	59.0	14.5	34.7	26.8	9.2	50.4	2.8	4.8	0.8	
	75～84 歳	971	48.9	11.3	33.1	28.1	15.1	41.7	1.1	7.1	2.0	
	85 歳以上	243	28.0	13.6	27.2	22.6	16.0	32.9	0.4	13.6	6.2	
世帯	1人暮らし	497	1.6	0.8	35.2	31.8	17.3	52.9	2.0	14.3	2.2	
	夫婦2人暮らし	1,032	78.3	1.8	39.2	24.2	11.1	42.0	1.2	3.7	1.4	
	息子・娘と2世帯	269	44.2	48.3	18.2	26.0	11.5	43.1	2.2	5.6	3.0	
	その他	279	45.2	39.4	21.9	30.8	11.8	42.7	2.9	6.1	1.8	

③ 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。（いくつでも）

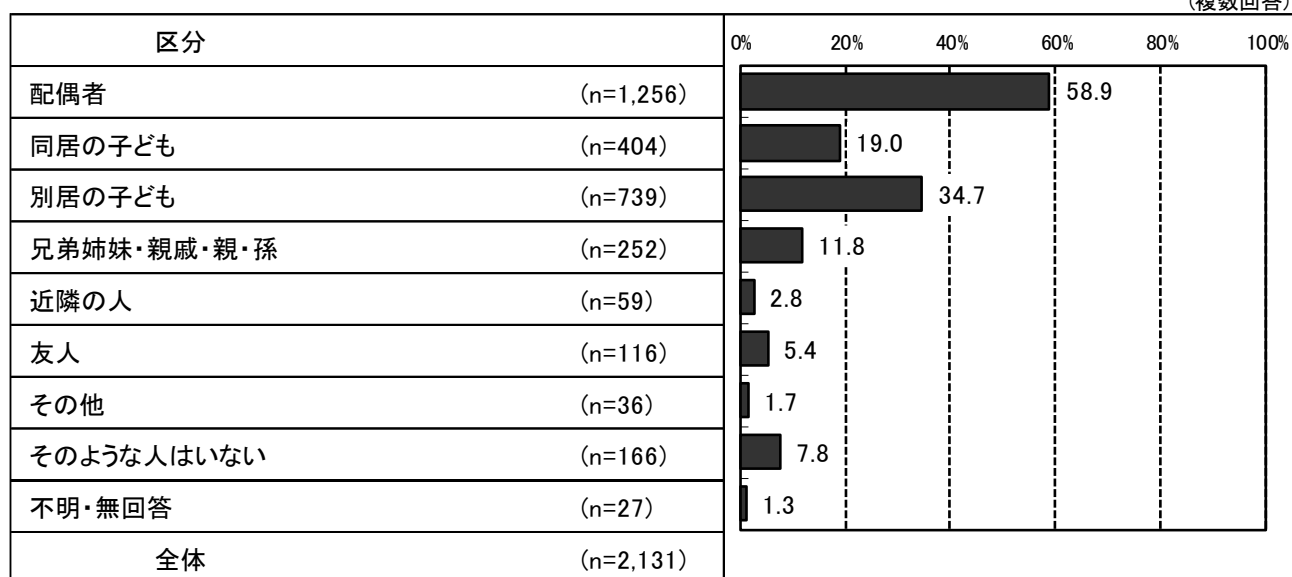
○「配偶者」が 58.9%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 34.7%、「同居の子ども」が 19.0%となっています。

●性別にみると、男女ともに「配偶者」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 30 ポイント以上高くなっています。「別居の子ども」は男性より女性のほうが 10 ポイント以上高くなっています。

●年齢別にみると、85 歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」が最も多くなっています。

●世帯別にみると、1 人暮らしは「別居の子ども」、夫婦 2 人暮らしは「配偶者」、そのほかの世帯は「同居の子ども」が最も多くなっています。「そのような人はいない」は 1 人暮らしで 20%台と、ほかの世帯より 20 ポイント以上多くなっています。

(複数回答)



(複数回答) 単位(%)

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣の人	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		2,131	58.9	19.0	34.7	11.8	2.8	5.4	1.7	7.8	1.3
性別	男性	931	76.9	14.6	27.1	8.3	0.8	2.9	1.1	7.9	1.0
	女性	1,200	45.0	22.3	40.6	14.6	4.3	7.4	2.2	7.7	1.5
年齢	65～74 歳	917	66.7	18.0	27.5	12.3	2.3	6.2	1.3	8.4	0.3
	75～84 歳	971	57.7	18.5	40.0	11.4	2.7	5.0	1.8	7.1	1.3
	85 歳以上	243	34.6	24.3	40.7	11.5	4.9	4.1	2.9	8.2	4.5
世帯	1人暮らし	497	1.8	0.6	48.1	21.1	6.2	14.9	3.8	23.9	1.6
	夫婦2人暮らし	1,032	90.9	2.5	37.0	7.2	1.9	2.4	0.9	2.3	0.7
	息子・娘と2世帯	269	48.7	75.8	17.8	7.8	0.4	1.1	0.4	3.0	2.2
	その他	279	53.8	54.8	20.1	17.9	2.5	4.3	1.8	3.2	0.7

④ 反対に、看病や世話をしてくれる人はいますか。（いくつでも）

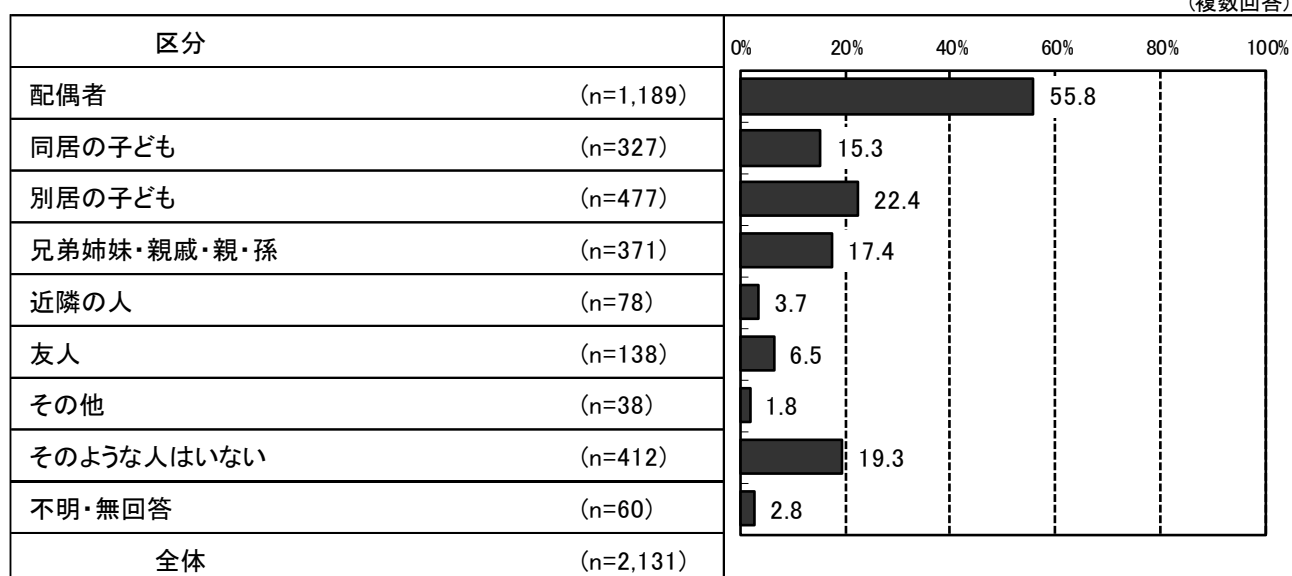
○「配偶者」が 55.8%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 22.4%、「そのような人はいない」が 19.3%となっています。

●性別にみると、男女ともに「配偶者」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 20 ポイント以上高くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「配偶者」が最も多くなっています。また、「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。「そのような人はいない」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●世帯別にみると、1人暮らしは「そのような人はいない」、息子・娘と2世帯は「同居の子ども」、その他の世帯は「配偶者」が最も多くなっています。

(複数回答)



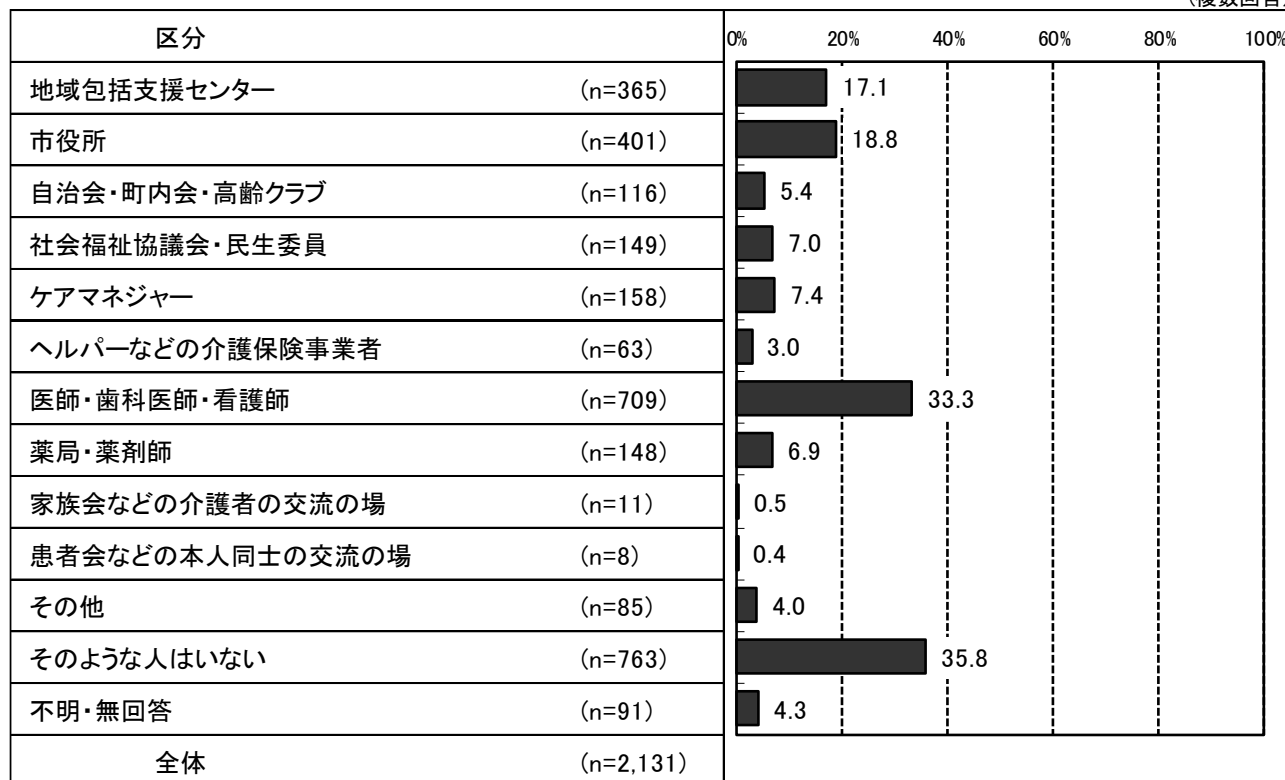
(複数回答) 単位(%)

	(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣の人	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体	2,131	55.8	15.3	22.4	17.4	3.7	6.5	1.8	19.3	2.8
性別										
男性	931	68.0	13.4	17.9	13.1	1.4	3.3	1.4	17.6	2.3
女性	1,200	46.3	16.8	25.8	20.8	5.4	8.9	2.1	20.7	3.3
年齢										
65～74 歳	917	62.1	17.4	25.0	23.3	3.3	6.4	1.2	15.4	0.9
75～84 歳	971	55.9	13.7	21.7	14.0	3.9	7.3	1.9	20.5	2.9
85 歳以上	243	31.7	14.0	15.2	8.6	4.1	3.3	3.7	29.6	9.9
世帯										
1人暮らし	497	2.0	0.6	23.1	18.5	6.4	11.5	4.0	46.9	4.2
夫婦2人暮らし	1,032	84.9	2.3	26.9	15.8	2.5	4.6	0.9	9.2	1.5
息子・娘と2世帯	269	50.6	60.6	12.6	13.8	3.3	4.5	1.5	12.6	4.8
その他	279	50.2	45.5	15.4	26.9	3.9	6.8	1.1	13.6	1.8

⑤ 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(いくつでも)

○「そのような人はいない」が 35.8%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 33.3%、「市役所」が18.8%となっています。

(複数回答)



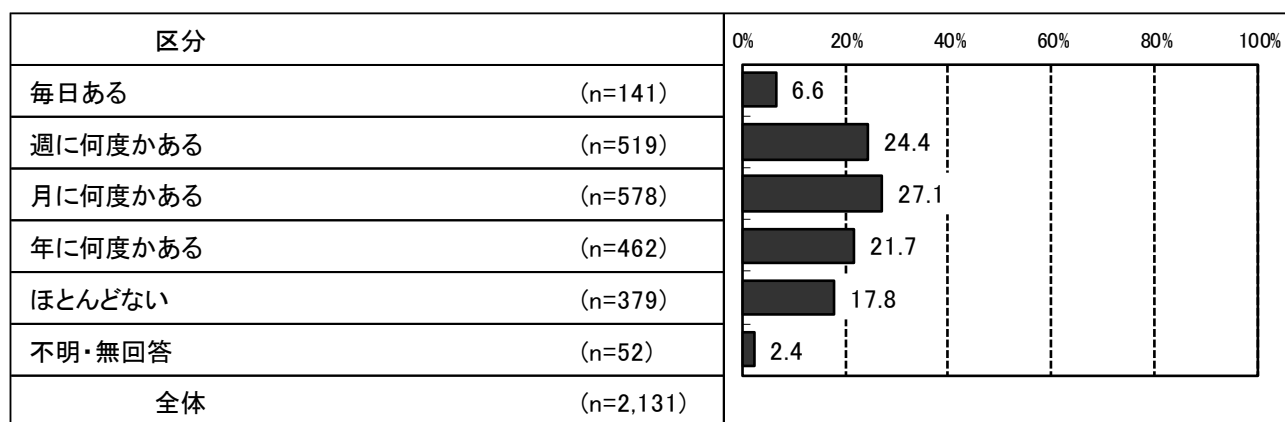
- 年齢別にみると、85 歳以上は「医師・歯科医師・看護師」、そのほかの年代は「そのような人はいない」が最も高くなっています。「市役所」「そのような人はいない」は年齢が高くなるにつれて回答が低く、「地域包括支援センター」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。
- 自立の人を年齢別にみると、85 歳以上は「医師・歯科医師・看護師」、そのほかの年代は「そのような人はいない」が最も高くなっています。「市役所」「そのような人はいない」は年齢が高くなるにつれて回答が低く、「地域包括支援センター」「ケアマネジャー」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「そのような人はいない」、要支援者は「ケアマネジャー」が最も高くなっています。要支援者は「地域包括支援センター」「ケアマネジャー」「ヘルパーなどの介護保険事業者」が自立の人より 10 ポイント以上高くなっています。
- 世帯別にみると、夫婦 2 人暮らしは「そのような人はいない」が他の区分と比べて、やや少なくなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	地域包括支援センター	市役所	自治会・町内会・高齢クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	ヘルパーなどの介護保険事業者	医師・歯科医師・看護師	薬局・薬剤師	家族会などの介護者の交流の場	患者会などの本人同士の交流の場	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		2,131	17.1	18.8	5.4	7.0	7.4	3.0	33.3	6.9	0.5	0.4	4.0	35.8	4.3
年齢	65～74 歳	917	13.2	21.8	4.9	4.3	5.1	1.6	35.2	6.1	0.8	0.3	3.9	42.6	2.2
	75～84 歳	971	19.5	18.6	5.5	9.3	7.5	3.1	31.7	8.3	0.0	0.4	3.7	32.0	5.6
	85 歳以上	243	22.6	8.2	7.4	8.2	15.6	7.4	32.1	4.5	1.6	0.4	5.3	25.1	7.0
自立	年齢														
	65～74 歳	905	13.0	21.9	5.0	4.2	4.1	1.3	35.1	6.2	0.8	0.3	3.9	43.2	2.2
	75～84 歳	896	18.6	19.5	5.4	9.0	4.8	2.2	32.3	7.9	0.0	0.3	3.6	33.3	5.6
	85 歳以上	175	20.6	9.7	7.4	8.6	3.4	3.4	33.7	5.7	0.6	0.6	4.6	29.7	8.6
認定状況	自立	1,976	16.2	19.7	5.4	6.8	4.4	1.9	33.7	6.9	0.4	0.4	3.8	37.5	4.3
	事業対象者【参考】	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	28.3	7.2	6.6	9.9	46.1	16.4	27.6	7.2	2.0	0.7	6.6	14.5	3.9
世帯	1人暮らし	497	17.9	15.9	4.2	11.1	6.8	3.4	26.6	7.0	0.4	0.2	5.8	37.0	4.4
	夫婦 2 人暮らし	1,032	18.0	21.2	6.7	5.9	7.8	3.0	35.4	7.5	0.4	0.4	2.9	34.9	4.1
	息子・娘と 2 世帯	269	14.5	17.5	3.7	5.9	6.3	1.9	34.6	7.1	0.4	1.1	3.7	36.1	5.2
	その他	279	15.8	16.8	5.7	5.0	8.2	2.9	37.6	5.7	0.7	0.0	5.0	37.6	2.5

⑥ 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つだけ）

○「月に何度かある」が 27.1%で最も多く、次いで「週に何度かある」が 24.4%、「年に何度かある」が 21.7%となっています。



⑦ よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（いくつでも）

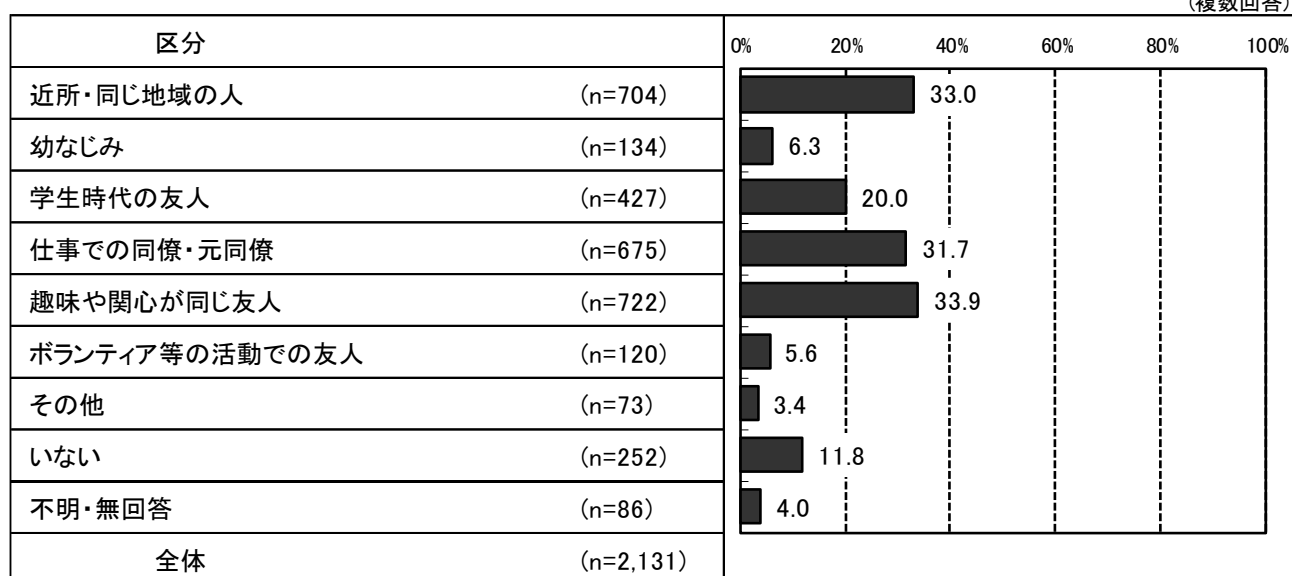
○「趣味や関心が同じ友人」が 33.9%で最も多く、次いで「近所・同じ地域の人」が 33.0%、「仕事での同僚・元同僚」が 31.7%となっています。

●性別にみると、男性は「仕事での同僚・元同僚」、女性は「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、65～74 歳は「仕事での同僚・元同僚」、そのほかの年代は「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●世帯別にみると、1 人暮らしは「近所・同じ地域の人」、その他の世帯では「趣味や関心が同じ友人」が最も多くなっています。

(複数回答)



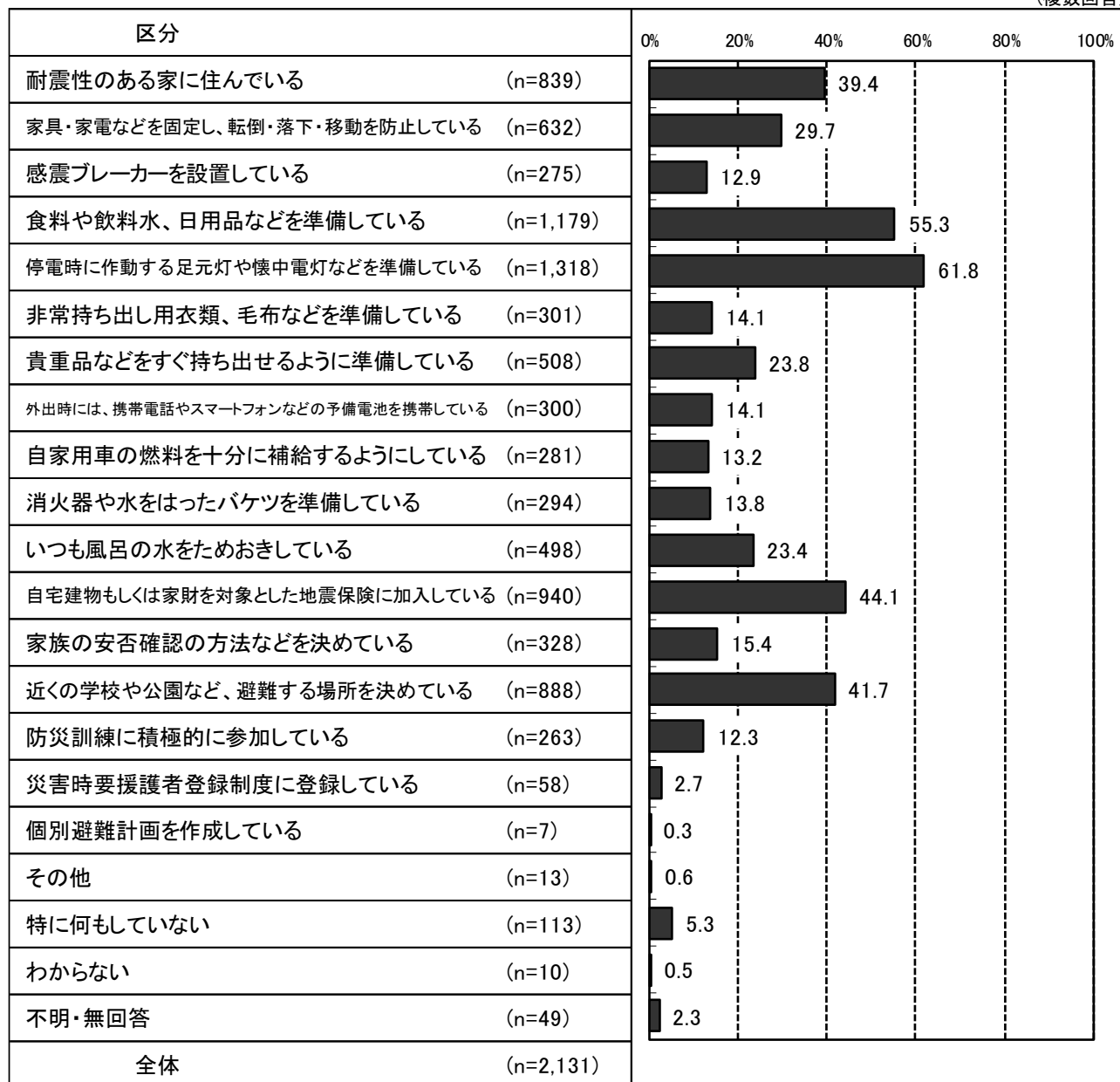
(複数回答) 単位(%)

		(n)	近所・ 同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の 友人	仕事での 同僚・元同僚	趣味や関心が 同じ友人	ボランティア等の 活動での友人	その他	いない	不明・無回答
全体		2,131	33.0	6.3	20.0	31.7	33.9	5.6	3.4	11.8	4.0
性別	男性	931	20.6	6.2	19.9	40.1	28.9	4.7	2.4	16.4	3.7
	女性	1,200	42.7	6.3	20.2	25.2	37.8	6.3	4.3	8.3	4.3
年齢	65～74 歳	917	24.3	7.3	27.4	40.9	34.2	5.3	2.9	12.9	2.5
	75～84 歳	971	38.2	5.8	15.8	27.0	34.6	6.5	4.2	10.2	3.8
	85 歳以上	243	45.3	4.5	9.5	15.6	29.6	3.3	2.1	14.4	10.7
世帯	1人暮らし	497	37.4	5.6	15.1	26.4	33.8	5.2	5.6	11.1	4.0
	夫婦2人暮らし	1,032	32.8	6.3	22.3	34.5	35.1	5.9	2.7	11.2	3.3
	息子・娘と2世帯	269	29.7	7.1	19.3	29.7	30.9	6.3	2.2	14.1	6.3
	その他	279	31.2	7.2	22.2	33.3	33.7	5.0	3.2	12.2	3.9

⑧ あなたの家では、大地震等の災害が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。（いくつでも）

○「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」が 61.8%で最も多く、次いで「食料や飲料水、日用品などを準備している」が 55.3%、「自宅建物もしくは家財を対象とした地震保険に加入している」が 44.1%となっています。

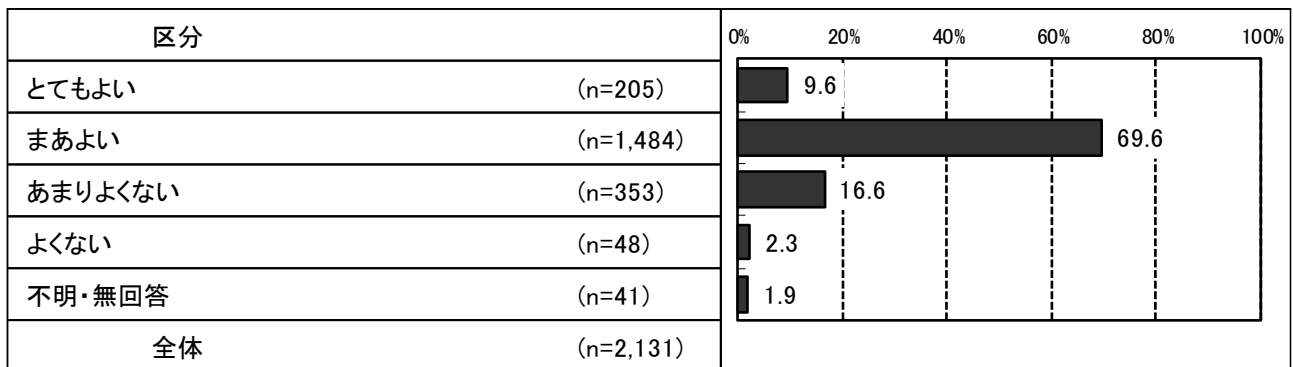
（複数回答）



8. 健康について

① 現在の健康状態はいかがですか。（１つだけ）【主観的健康観】

- 「まあよい」が 69.6%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 16.6%、「とてもよい」が 9.6%となっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「まあよい」が最も多くなっています。“よい”（「とてもよい」と「まあよい」の計）は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「まあよい」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが 24.7 ポイント低くなっています。



※下記別掲 よい（「とてもよい」と「まあよい」の計）
よくない（「あまりよくない」と「よくない」の計）
単位(%)

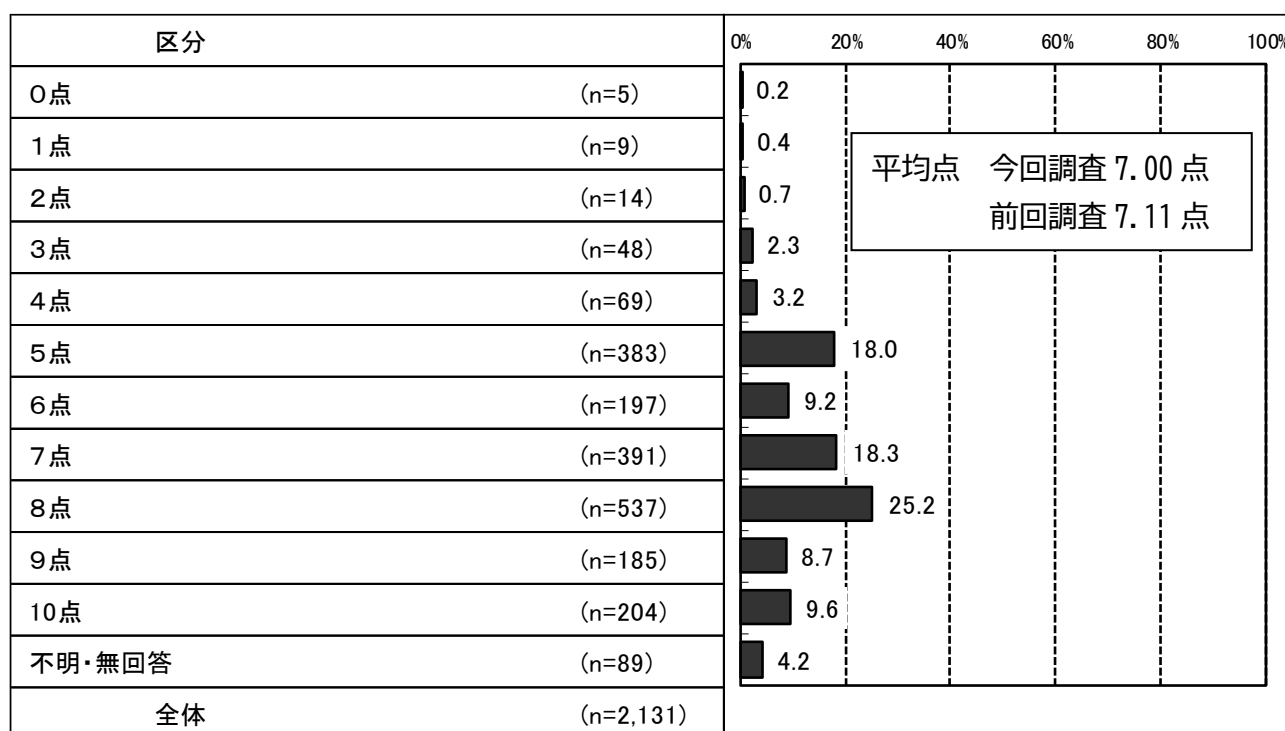
		(n)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	不明・無回答	【別掲】	
								よい	よくない
全体		2,131	9.6	69.6	16.6	2.3	1.9	79.2	18.9
年齢	65～74 歳	917	11.7	72.2	13.3	1.5	1.3	83.9	14.8
	75～84 歳	971	8.0	69.3	18.4	2.5	1.8	77.3	20.9
	85 歳以上	243	8.2	61.3	21.4	4.1	4.9	69.5	25.5
認定状況	自立	1,976	10.1	71.4	14.6	2.0	1.9	81.5	16.6
	事業対象者【参考】	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
	要支援者	152	3.9	46.7	41.4	5.3	2.6	50.6	46.7

② 現在どの程度幸せですか。（1つだけ）

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）。

○「8点」が25.2%で最も多く、次いで「7点」が18.3%、「5点」が18.0%となっています。平均は7.00点で前回調査から0.11点下がっています。

●健康状態別にみると、とてもよい人は「10点」、まあよい人は「8点」、あまりよくない・よくない人は「5点」が最も多くなっています。平均点は、とてもよい人で8.58点、まあよい人で7.13点、あまりよくない人で5.84点、よくない人で4.84点と、健康状態がよい人のほうが、点数が高くなっています。

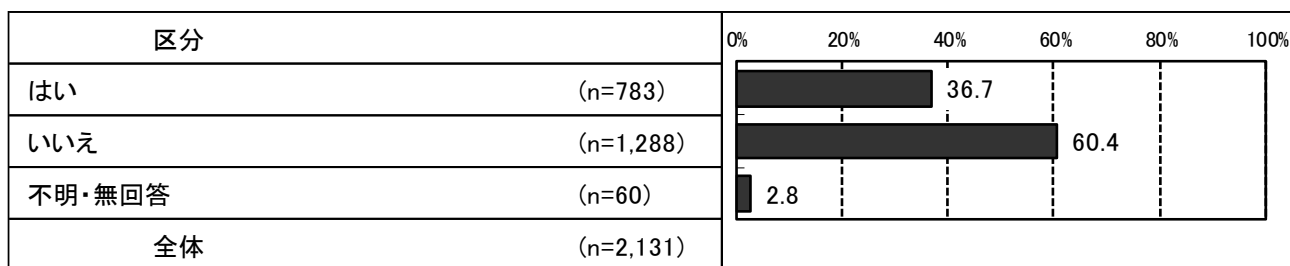


単位(%)

	(n)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答	平均(点数)
全体	2,131	0.2	0.4	0.7	2.3	3.2	18.0	9.2	18.3	25.2	8.7	9.6	4.2	7.00
健康状態	とてもよい	205	0.0	0.0	0.0	0.5	3.9	3.4	7.3	31.7	18.0	33.7	1.5	8.58
	まあよい	1,484	0.1	0.1	0.5	1.3	16.0	9.2	21.2	29.0	8.9	8.2	2.8	7.13
	あまりよくない	353	0.3	1.1	1.1	5.7	34.3	14.2	16.1	10.8	3.7	3.1	2.8	5.84
	よくない	48	6.3	6.3	6.3	14.6	27.1	6.3	10.4	8.3	4.2	4.2	6.3	4.84

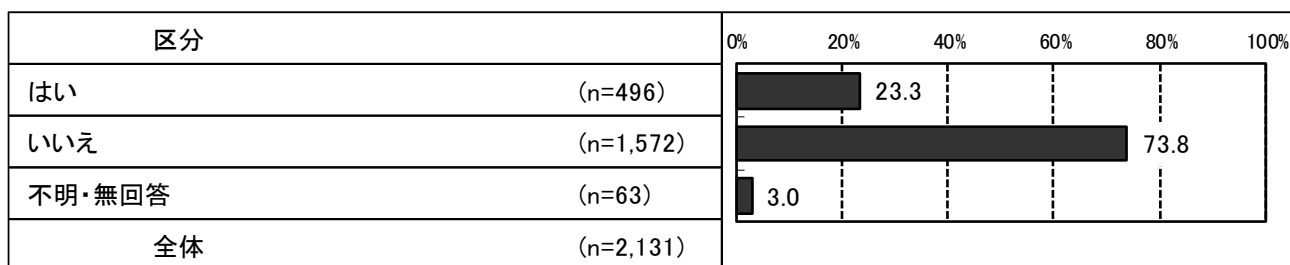
③ この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つだけ)

○「いいえ」が60.4%、「はい」が36.7%となっています。



④ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

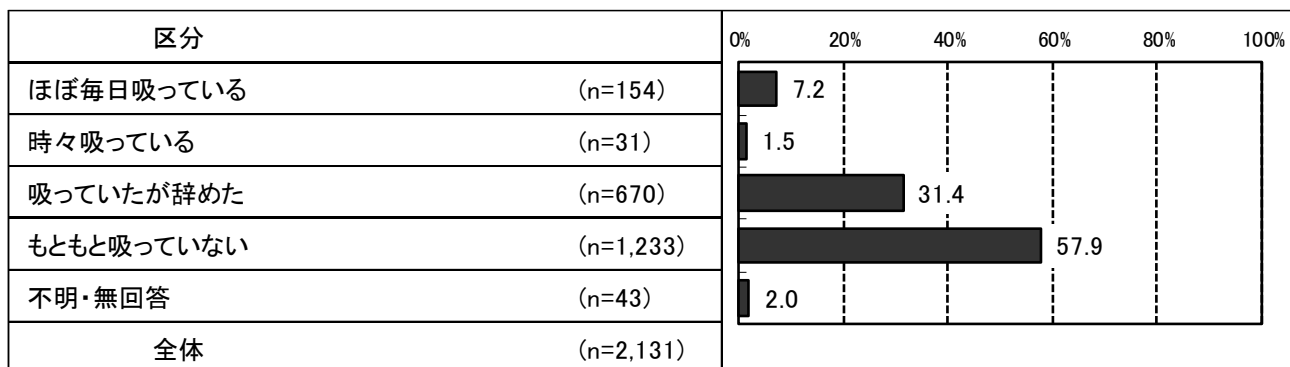
○「いいえ」が73.8%、「はい」が23.3%となっています。



⑤ タバコは吸っていますか。(1つだけ)

○「もともと吸っていない」が57.9%で最も多く、次いで「吸っていたが辞めた」が31.4%、「ほぼ毎日吸っている」が7.2%となっています。

●性別にみると、男性は「吸っていたが辞めた」(57.9%)、女性は「もともと吸っていない」(82.8%)が最も多くなっています。「ほぼ毎日吸っている」は男性で12.8%と、女性より9.9ポイント高くなっています。



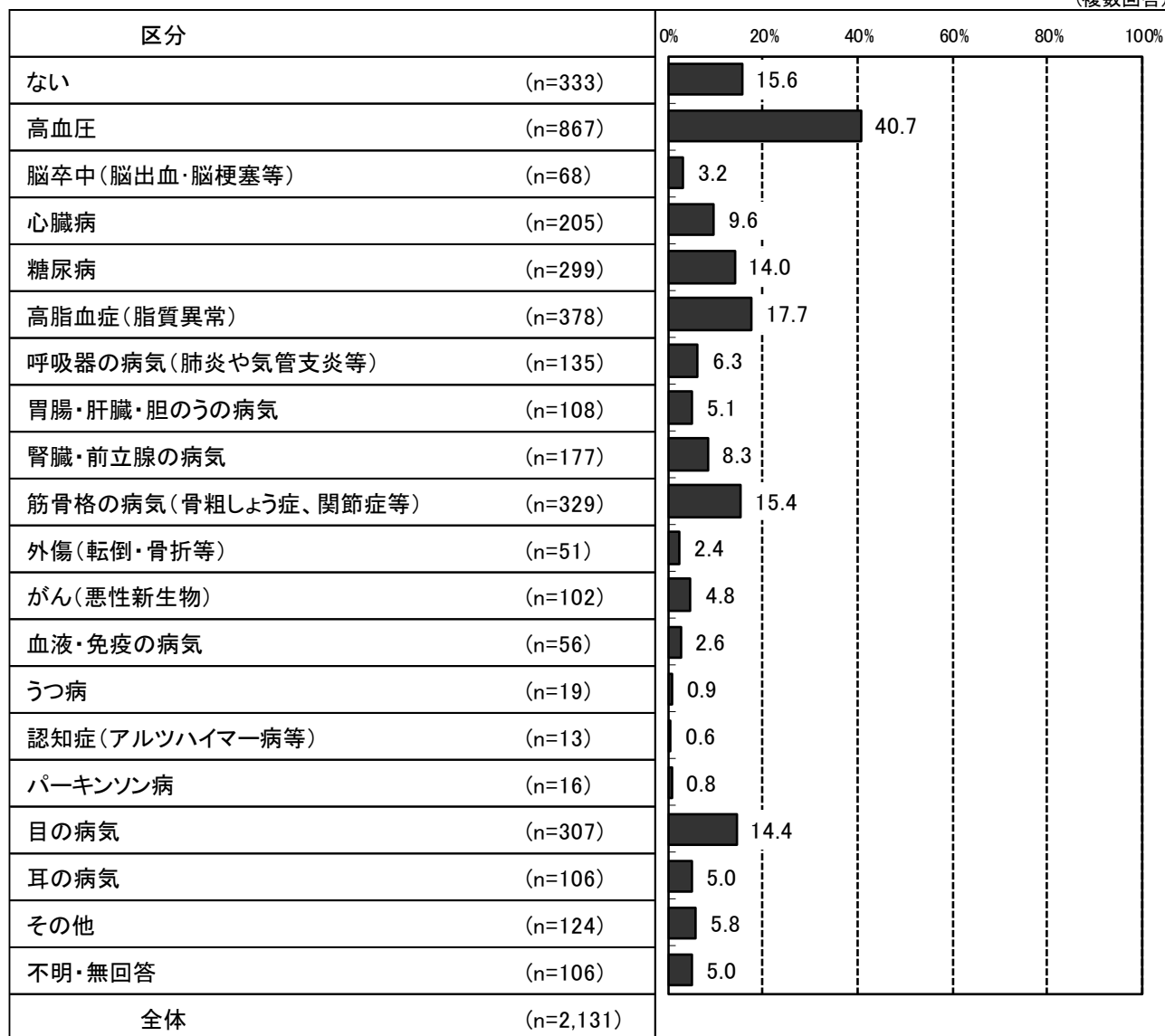
単位(%)

	(n)	ほぼ毎日 吸っている	時々吸 っている	吸ってい たが辞め た	もともと吸 っていない	不明・無 回答
全体	2,131	7.2	1.5	31.4	57.9	2.0
性別						
男性	931	12.8	1.9	57.9	25.7	1.7
女性	1,200	2.9	1.1	10.9	82.8	2.3

⑥ 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（いくつでも）

○「高血圧」が 40.7%で最も多く、次いで「高脂血症（脂質異常）」が 17.7%、「ない」が 15.6%となっています。

（複数回答）



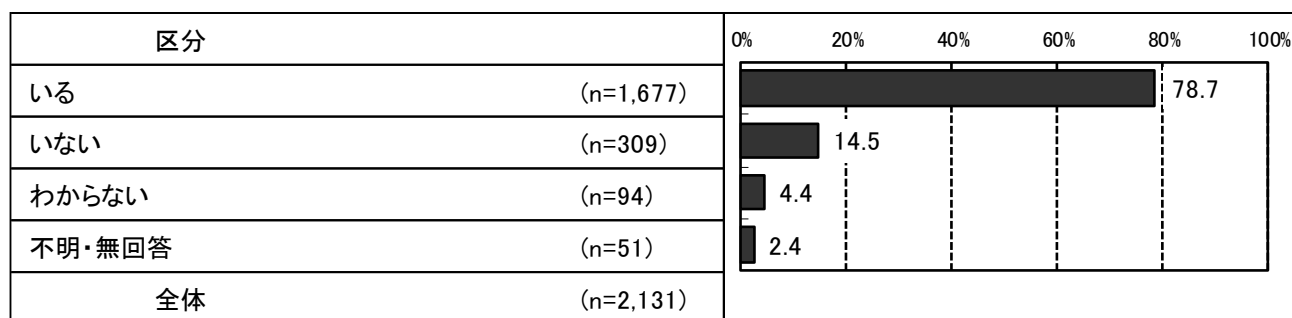
⑦ かかりつけ医はいますか。（1つだけ）

○「いる」が 78.7%で最も多く、次いで「いない」が 14.5%、「わからない」が 4.4%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「いる」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、どの年代も「いる」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「いる」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが 10.9 ポイント高くなっています。



		(n)	いる	いない	わからない	不明・無回答
全体		2,131	78.7	14.5	4.4	2.4
年齢	65～74 歳	917	72.7	20.4	5.3	1.5
	75～84 歳	971	82.6	10.9	4.0	2.5
	85 歳以上	243	85.6	6.6	2.5	5.3
自立	年齢					
	65～74 歳	905	72.5	20.6	5.4	1.5
	75～84 歳	896	81.7	11.5	4.1	2.7
	85 歳以上	175	86.9	6.9	1.1	5.1
認定状況	自立	1,976	77.9	15.2	4.5	2.4
	事業対象者【参考】	3	66.7	0.0	0.0	33.3
	要支援者	152	88.8	5.3	3.9	2.0

⑧ かかりつけ歯科医はいますか。（１つだけ）

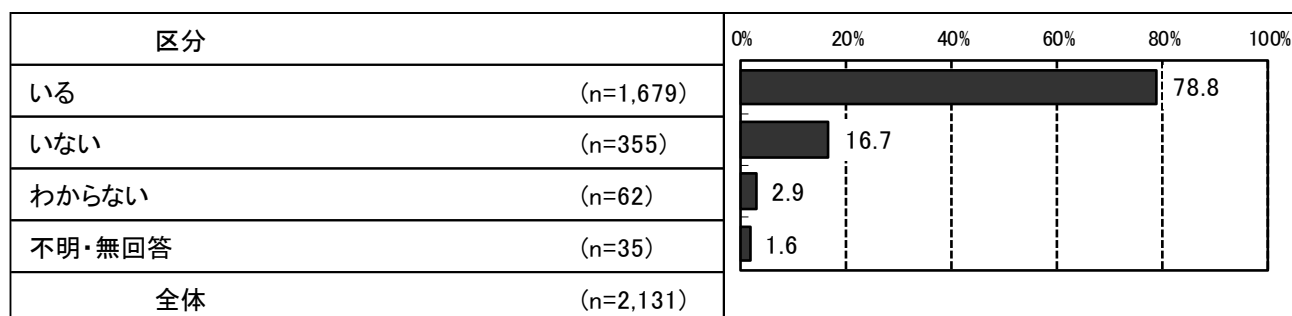
○「いる」が 78.8%で最も多く、次いで「いない」が 16.7%、「わからない」が 2.9%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「いる」が最も多くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、どの年代も「いる」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「いる」が最も多くなっています。

●口腔状況別にみると、どの口腔状況でも「いる」が最も多くなっています。「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」では、「いない」が3割と他の口腔状況よりも多くなっています。



単位 (%)

		(n)	いる	いない	わからな い	不明・無 回答
全体		2,131	78.8	16.7	2.9	1.6
年齢	65～74 歳	917	78.0	18.4	2.9	0.7
	75～84 歳	971	81.3	13.6	3.1	2.1
	85 歳以上	243	72.0	22.2	2.1	3.7
自立	年齢					
	65～74 歳	905	77.8	18.6	3.0	0.7
	75～84 歳	896	81.5	13.7	2.8	2.0
	85 歳以上	175	71.4	22.3	2.3	4.0
認定状況	自立	1,976	78.9	16.7	2.8	1.6
	事業対象者【参考】	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	77.0	16.4	3.9	2.6
口腔状況	自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用	391	86.7	11.0	1.5	0.8
	自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし	868	81.5	14.9	2.6	1.0
	自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用	642	77.4	16.5	4.5	1.6
	自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし	165	61.2	33.3	0.6	4.8

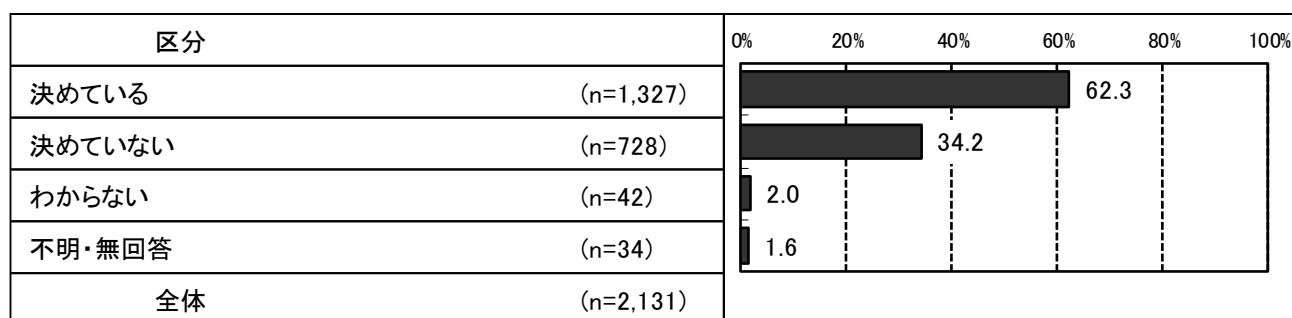
⑨ かかりつけ薬局を決めていますか。（１つだけ）

○「決めている」が 62.3%で最も多く、次いで「決めていない」が 34.2%、「わからない」が 2.0%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「決めている」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。「決めていない」は 65～74 歳で 44.3%と、ほかの年代より 10 ポイント以上高くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、「決めている」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「決めている」が最も多くなっています。「決めていない」は自立の人で 35.5%と、要支援者より 18.4 ポイント高くなっています。



単位 (%)

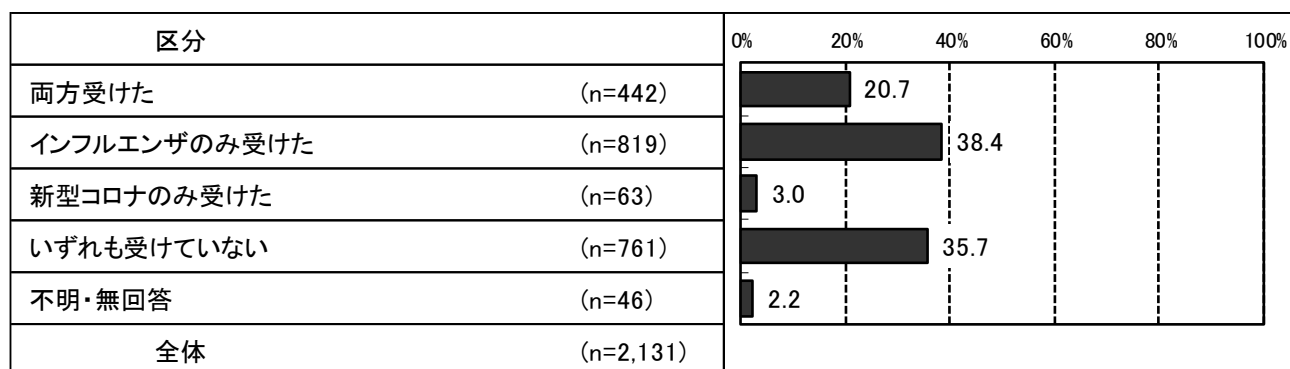
		(n)	決めてい る	決めてい ない	わからな い	不明・無 回答
全体		2,131	62.3	34.2	2.0	1.6
年齢	65～74 歳	917	53.8	44.3	1.5	0.4
	75～84 歳	971	67.9	27.7	2.3	2.2
	85 歳以上	243	72.0	21.8	2.5	3.7
自立	年齢					
	65～74 歳	905	53.4	44.8	1.4	0.4
	75～84 歳	896	66.9	28.6	2.3	2.2
	85 歳以上	175	71.4	22.9	2.3	3.4
認定状況	自立	1,976	61.1	35.5	1.9	1.5
	事業対象者【参考】	3	66.7	33.3	0.0	0.0
	要支援者	152	77.6	17.1	2.6	2.6

⑩ この１年間で、インフルエンザと新型コロナの予防接種を受けましたか。（１つだけ）

○「インフルエンザのみ受けた」が 38.4%で最も多く、次いで「いずれも受けていない」が 35.7%、「両方受けた」が 20.7%となっています。

●年齢別にみると、65～74 歳は「いずれも受けていない」、そのほかの年代は「インフルエンザのみ受けた」が最も多くなっています。「両方受けた」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●所得段階別にみると、市民税非課税世帯は「両方受けた」、合計所得 120 万未満は「いずれも受けていない」、その他の段階は「インフルエンザのみ受けた」が最も多くなっています。



単位(%)

		(n)	両方受けた	インフルエンザのみ受けた	新型コロナのみ受けた	いずれも受けていない	不明・無回答
全体		2,131	20.7	38.4	3.0	35.7	2.2
年齢	65～74 歳	917	12.1	40.5	2.2	44.2	1.1
	75～84 歳	971	25.7	37.0	3.2	31.5	2.6
	85 歳以上	243	33.3	36.6	4.9	20.6	4.5
所得段階	市民税非課税世帯	594	38.0	32.3	3.4	23.4	2.9
	本人が市民税非課税	501	13.8	42.1	2.6	38.7	2.8
	合計所得 120 万未満	232	13.4	31.0	2.2	50.4	3.0
	合計所得 210 万未満	375	17.1	41.1	3.7	37.3	0.8
	合計所得 320 万未満	187	9.1	44.9	2.7	41.7	1.6
	合計所得 320 万以上	242	14.5	43.8	2.5	38.4	0.8

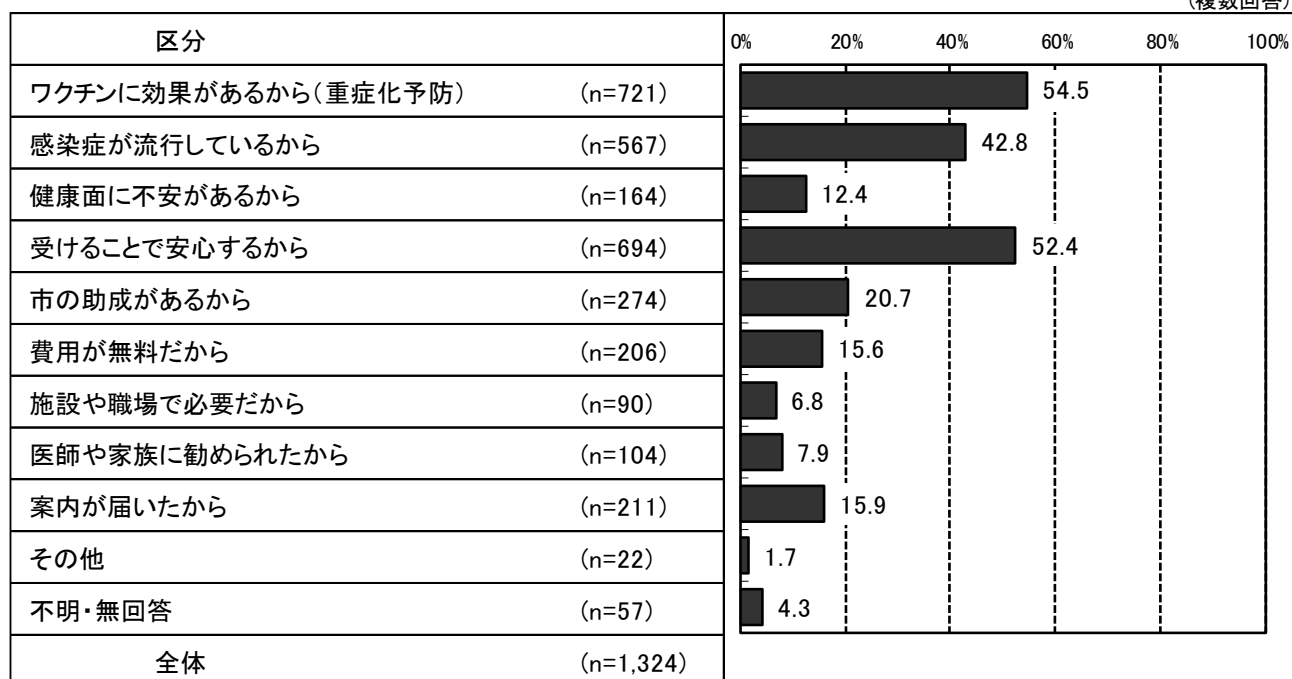
⑩で「両方受けた」「インフルエンザのみ受けた」「新型コロナのみ受けた」と答えた方（いずれかの予防接種を受けた方）のみ、お答えください。

⑩-1 予防接種を受ける理由はなんですか。（いくつでも）

○「ワクチンに効果があるから（重症化予防）」が 54.5%で最も多く、次いで「受けることで安心するから」が 52.4%、「感染症が流行しているから」が 42.8%となっています。

●所得段階別にみると、市民税非課税世帯・本人が市民税非課税は「受けることで安心するから」、そのほかの所得段階は「ワクチンに効果があるから（重症化予防）」が最も多くなっています。市民税非課税世帯は「費用が無料だから」「案内が届いたから」がほかの所得段階より多くなっています。

（複数回答）



（複数回答） 単位（%）

		(n)	ワクチンに効果がある から（重症化予防）	感染症が流行している から	健康面に不安があるか ら	受けることで安心する から	市の助成があるから	費用が無料だから	施設や職場で必要だか ら	医師や家族に勧められ たから	案内が届いたから	その他	不明・無回答
全体		1,324	54.5	42.8	12.4	52.4	20.7	15.6	6.8	7.9	15.9	1.7	4.3
所得段階	市民税非課税世帯	438	48.4	39.0	12.8	56.8	26.7	39.3	3.0	7.3	32.9	1.4	5.0
	本人が市民税非課税	293	57.7	47.8	14.0	58.4	17.7	2.7	3.8	9.2	6.1	2.0	3.8
	合計所得 120 万未満	108	55.6	40.7	18.5	48.1	11.1	2.8	13.9	6.5	8.3	1.9	6.5
	合計所得 210 万未満	232	56.0	41.4	11.6	51.7	19.4	7.3	7.3	6.0	11.6	1.3	3.0
	合計所得 320 万未満	106	62.3	44.3	9.4	39.6	25.5	3.8	10.4	7.5	6.6	1.9	5.7
	合計所得 320 万以上	147	57.1	46.9	6.8	40.8	14.3	1.4	15.6	10.9	4.1	2.0	2.7

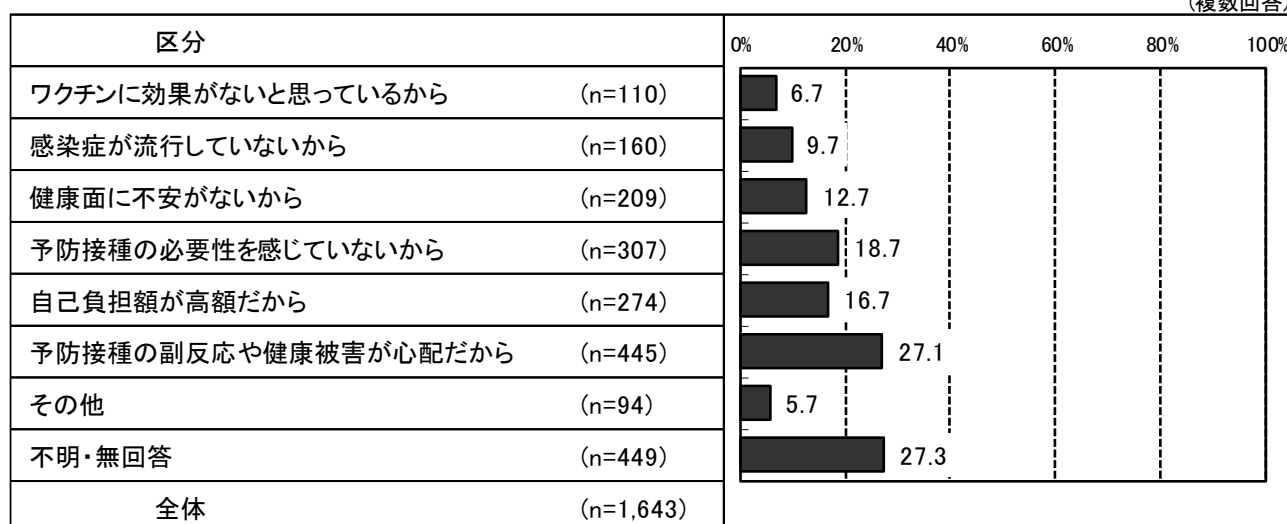
⑩で「インフルエンザのみ受けた」「新型コロナのみ受けた」「いずれも受けていない」と答え
た方（受けていない予防接種がある方）のみ、お答えください。

⑩-2 予防接種を受けなかった理由はなんですか。（いくつでも）

○「予防接種の副反応や健康被害が心配だから」が 27.1%で最も多く、次いで「予防接種の
必要性を感じていないから」が 18.7%、「自己負担額が高額だから」が 16.7%となってい
ます。

●年齢別にみると、85 歳以上は「感染症が流行していないから」、そのほかの年代は「予防
接種の副反応や健康被害が心配だから」が最も多くなっています。「予防接種の必要性を
感じていないから」「自己負担額が高額だから」「予防接種の副反応や健康被害が心配だ
から」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

(複数回答)



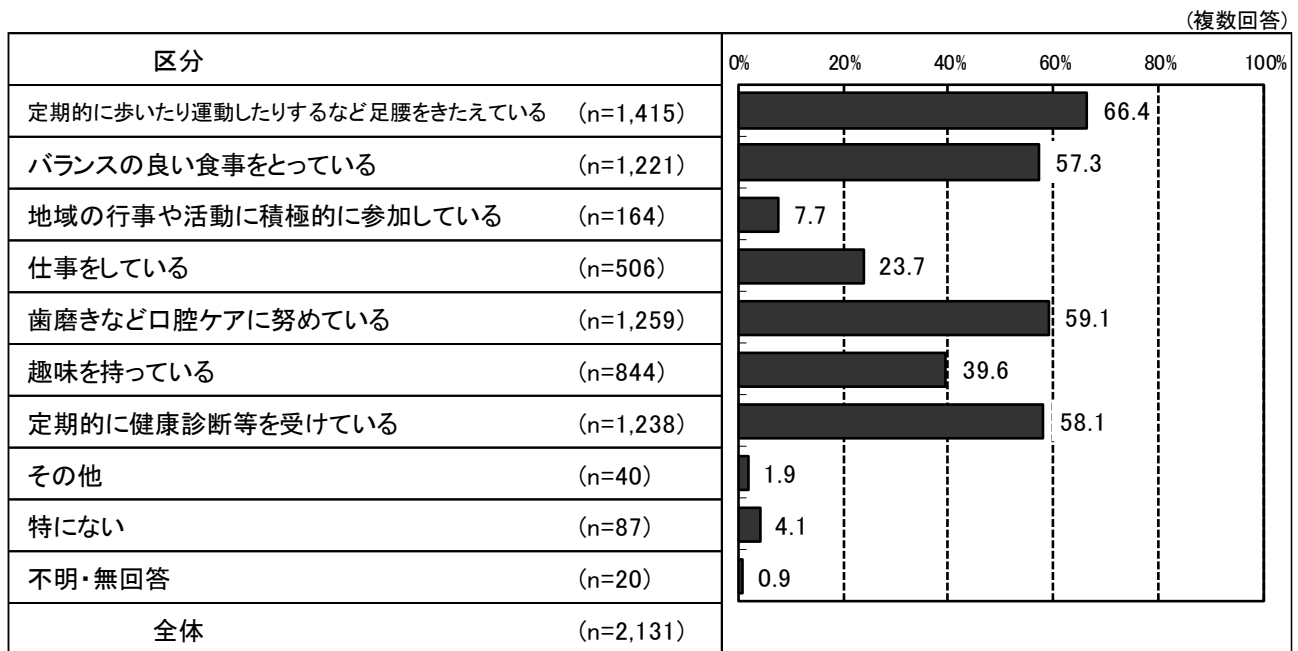
(複数回答) 単位 (%)

	(n)	ワクチンに効果がない と思っているから	感染症が流行して いないから	健康面に不安が ないから	予防接種の必要 性を感じてい ないから	自己負担額が高 額だから	予防接種の副反 応や健康被害が 心配だから	その他	不明・無回答
全体	1,643	6.7	9.7	12.7	18.7	16.7	27.1	5.7	27.3
年齢									
65～74 歳	796	8.5	7.9	11.2	22.5	21.7	32.7	6.4	18.8
75～84 歳	696	5.5	10.8	14.5	16.5	12.9	23.6	4.9	33.0
85 歳以上	151	2.6	14.6	12.6	8.6	7.3	13.9	6.0	45.7

9. 介護予防・健康保持

① 健康の保持・増進や介護予防のために、どのようなことを心がけていますか。
(いくつでも)

○「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」が 66.4%で最も多く、次いで「歯磨きなど口腔ケアに努めている」が 59.1%、「定期的に健康診断等を受けている」が 58.1%となっています。



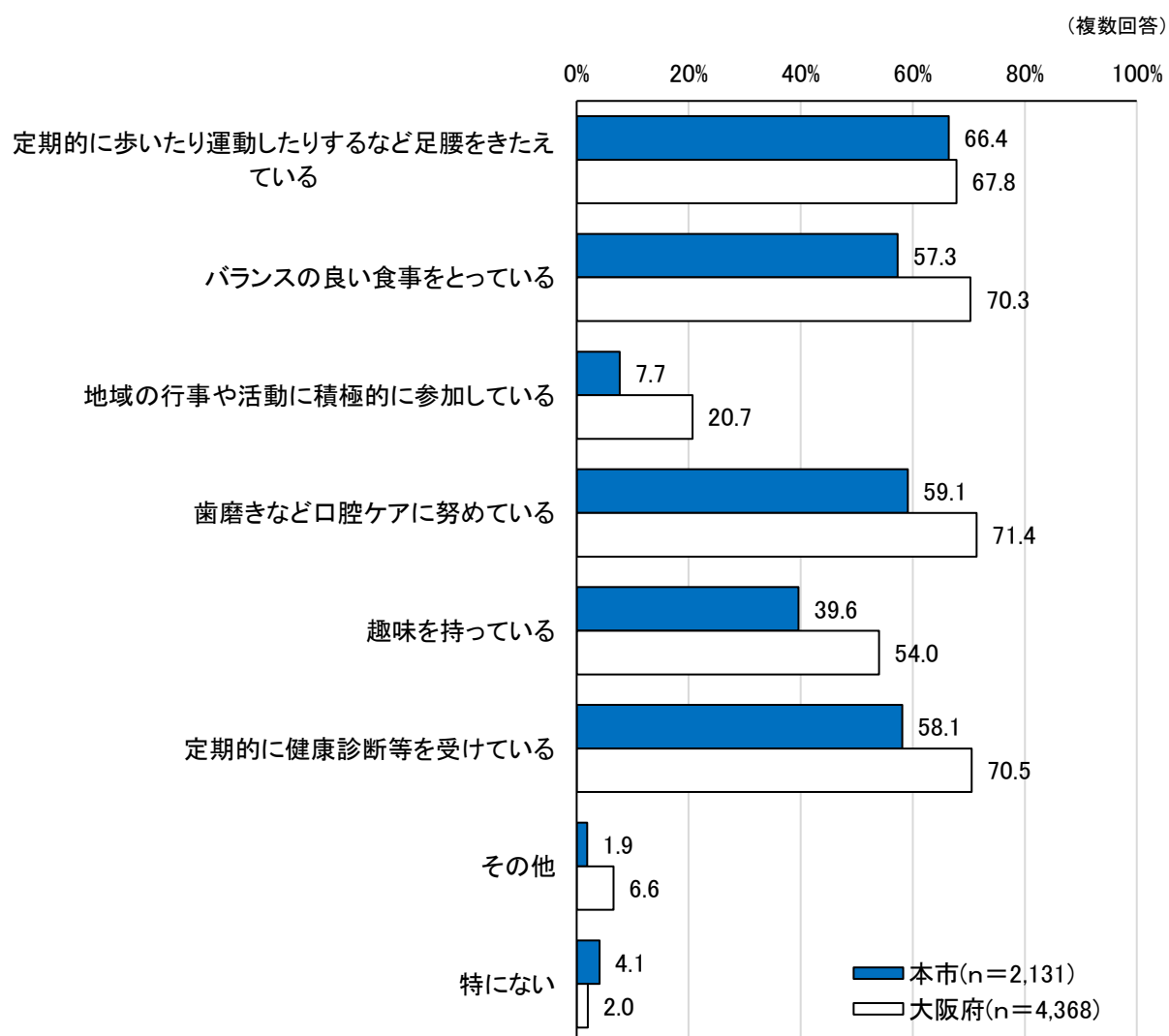
- 性別にみると、男女ともに「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」が最も多くなっています。「仕事をしている」は男性より女性のほうが 12.0 ポイント多くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」が最も多くなっています。「仕事をしている」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」（67.0%）、要支援者は「歯磨きなど口腔ケアに努めている」が最も多くなっています。「仕事をしている」は要支援者より自立の人のほうが 22.1 ポイント多くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	定期的に歩いたり運動したり するなど足腰をきたえている	バランスの良い食事をとつて いる	地域の行事や活動に積極的 に参加している	仕事をしている	歯磨きなど口腔ケアに努め ている	趣味を持っている	定期的に健康診断等を受け ている	その他	特 に ない	不明・無回答
全体		2,131	66.4	57.3	7.7	23.7	59.1	39.6	58.1	1.9	4.1	0.9
性別	男性	931	67.6	52.4	6.4	30.5	54.2	37.2	58.0	1.4	5.3	0.5
	女性	1,200	65.5	61.1	8.7	18.5	62.8	41.5	58.2	2.3	3.2	1.3
年齢	65～74 歳	917	67.3	57.4	5.0	37.8	60.7	41.0	57.8	1.3	3.6	0.4
	75～84 歳	971	66.8	57.1	9.9	15.8	58.3	39.4	58.3	2.5	4.1	1.0
	85 歳以上	243	61.3	58.0	9.1	2.5	56.0	35.0	58.4	1.6	5.8	2.5
認定状況	自立	1,976	67.0	57.7	7.7	25.4	59.0	40.3	58.5	1.7	3.9	1.0
	事業対象者【参考】	3	66.7	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0
	要支援者	152	59.2	52.6	7.2	3.3	60.5	30.3	53.3	3.9	6.6	0.7

【参考】大阪府調査の類似設問

- 大阪府調査と比較すると、「特にない」を除く、どの項目も大阪府より低くなっています。
- 前回調査と比較すると、大きな差はみられませんでした。



※大阪府調査とは、設問数及び表現が一部異なるため、上記では似たような表現に変更し、表記しています。

※大阪府調査では、上記とは別に「タバコを吸っていない（または、タバコを吸うのをやめた）」「お酒の飲みすぎに注意している（または、お酒を飲んでいない）」「学習活動（公的機関・学校等の講座受講や自宅学習等）を行っている」「ボランティア活動をしている」があります。

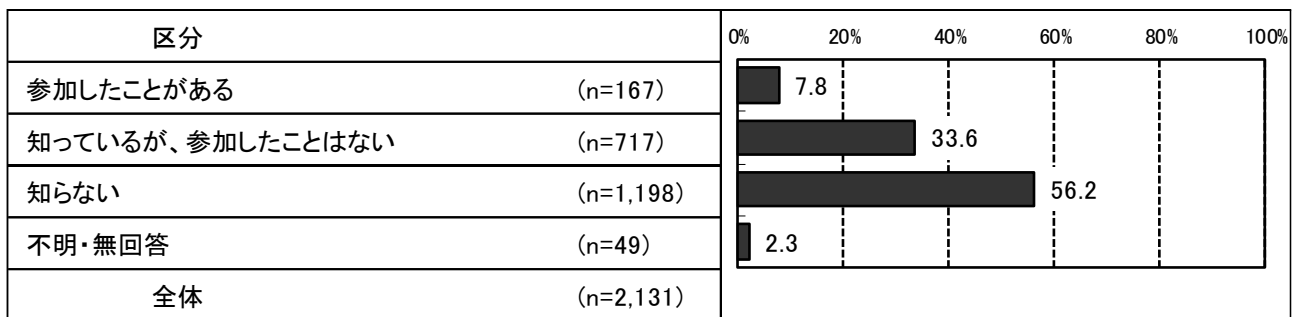
② 市では、要介護状態になることをできる限り防ぐことを目的に、介護予防事業を実施していますが、知っていますか。（１つだけ）

○「知らない」が 56.2%で最も多く、次いで「知っているが、参加したことはない」が 33.6%、「参加したことがある」が 7.8%となっています。

●性別にみると、男女ともに「知らない」が最も多く、女性より男性のほうが 18.4 ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「知らない」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

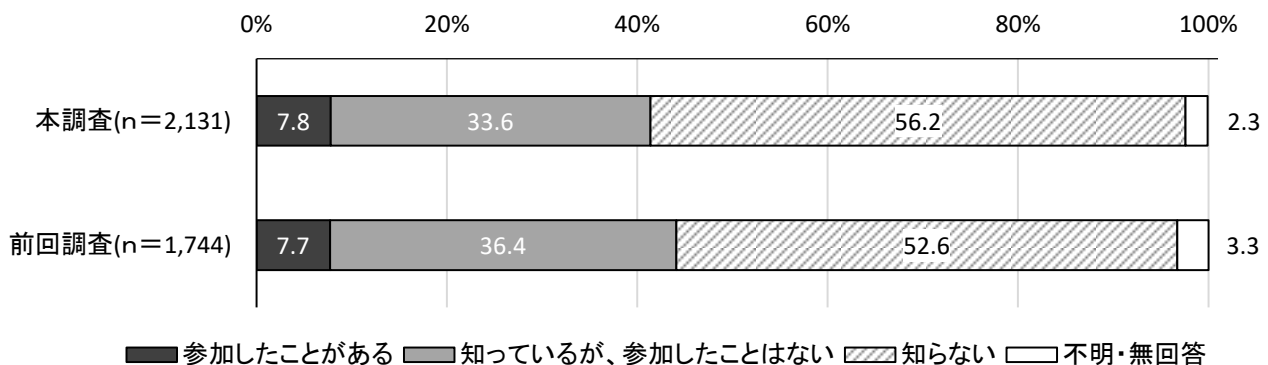
●認定状況別にみると、自立の人は「知らない」（57.9%）、要支援者は「知っているが、参加したことはない」（38.8%）が最も多くなっています。「参加したことがある」は要支援者で 20.4%と、自立の人より 13.6 ポイント高くなっています。



単位 (%)

	(n)	参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らない	不明・無回答
全体	2,131	7.8	33.6	56.2	2.3
性別	男性	2.8	28.6	66.6	2.0
	女性	11.8	37.6	48.2	2.5
年齢	65～74 歳	4.7	29.0	65.4	0.9
	75～84 歳	10.1	37.2	50.2	2.6
	85 歳以上	10.7	37.0	45.7	6.6
認定状況	自立	6.8	33.3	57.9	2.0
	事業対象者【参考】	3	33.3	0.0	66.7
	要支援者	152	20.4	38.8	34.2

前回調査との比較



③ 「フレイル」について知っていますか。（1つだけ）

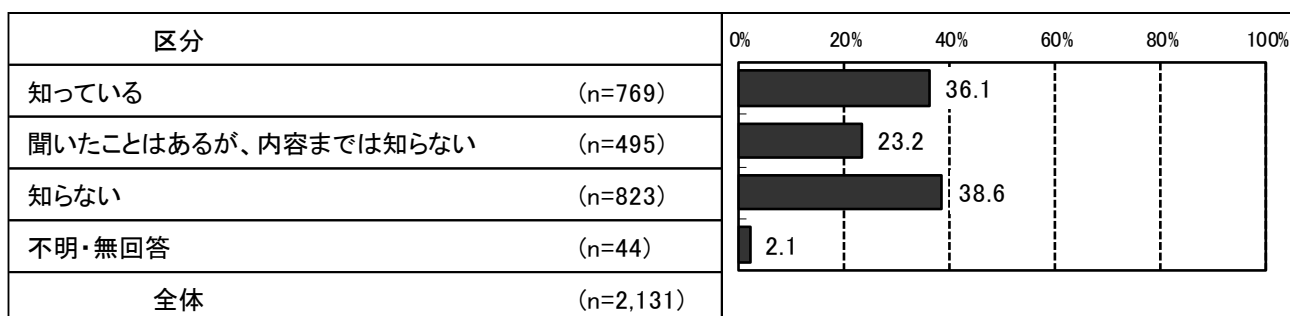
○「知らない」が 38.6%で最も多く、次いで「知っている」が 36.1%、「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が 23.2%となっています。

●性別にみると、男性は「知らない」、女性は「知っている」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「知らない」が最も多くなっています。「知っている」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

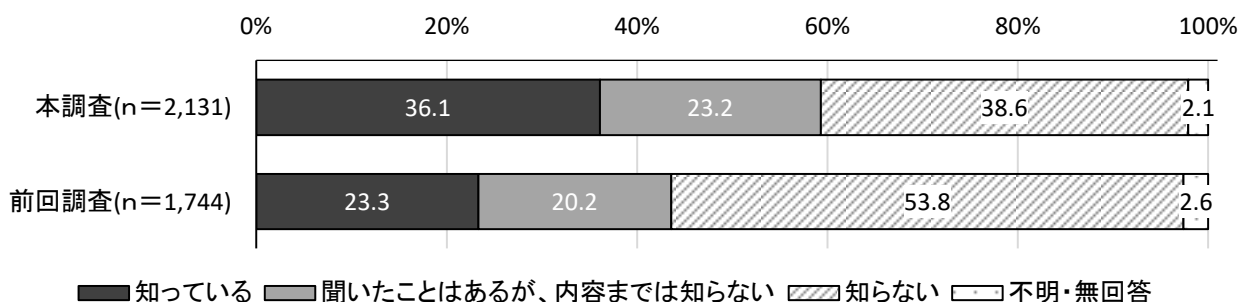
●予防事業の参加別にみると、予防事業を知らない人は「知らない」、それ以外の人は「知っている」が最も多くなっています。

○前回調査と比較すると、「知っている」は前回調査より 12.8 ポイント増加しています。



		(n)	知っている	聞いたことはあるが、内容までは知らない	知らない	不明・無回答
全体		2,131	36.1	23.2	38.6	2.1
性別	男性	931	26.4	21.3	50.9	1.4
	女性	1,200	43.6	24.8	29.1	2.6
年齢	65～74 歳	917	38.2	20.9	40.0	0.9
	75～84 歳	971	35.7	24.7	37.3	2.3
	85 歳以上	243	29.6	25.9	38.7	5.8
予防事業の参加	参加したことがある	167	72.5	15.6	10.8	1.2
	知っているが、参加したことはない	717	44.8	28.0	25.0	2.2
	知らない	1,198	26.5	21.5	51.2	0.8

前回調査との比較



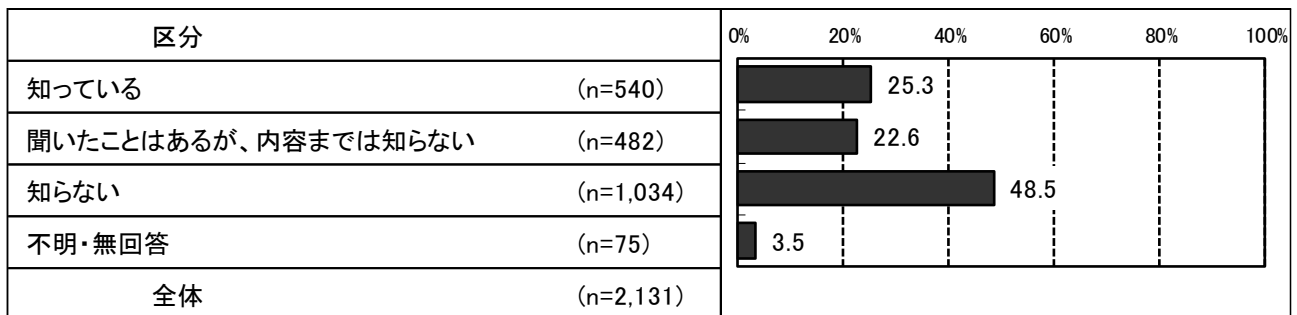
④ 「オーラルフレイル」について知っていますか。（1つだけ）

○「知らない」が48.5%で最も多く、次いで「知っている」が25.3%、「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が22.6%となっています。

●年齢別にみると、男女ともに「知らない」が最も多く、女性より男性のほうが18.9ポイント高くなっています。

●介護予防事業の参加状況別にみると、参加したことがある人は「知っている」、そのほかの人は「知らない」が最も多くなっています。

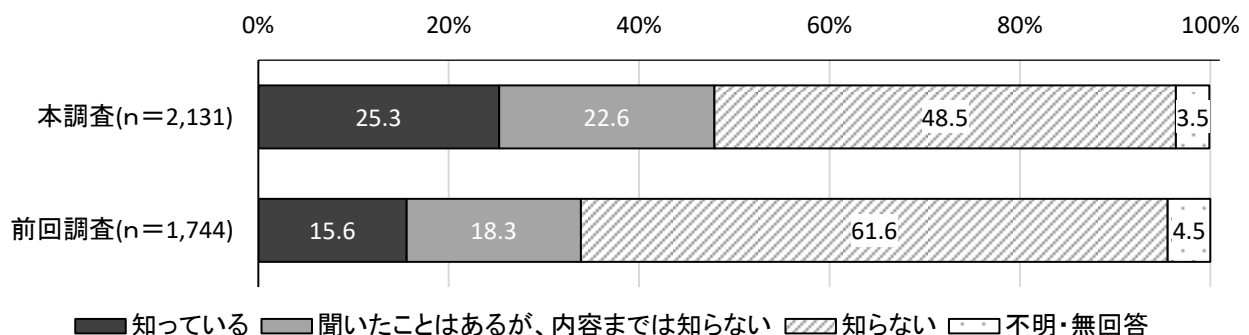
○前回調査と比較すると、「知っている」は前回調査から9.7ポイント増加し、「知らない」は13.1ポイント減少しています。



単位(%)

		(n)	知っている	聞いたことはあるが、内容までは知らない	知らない	不明・無回答
	全体	2,131	25.3	22.6	48.5	3.5
性別	男性	931	17.7	20.4	59.2	2.7
	女性	1,200	31.3	24.3	40.3	4.2
予防事業の参加	参加したことがある	167	54.5	23.4	18.6	3.6
	知っているが、参加したことはない	717	33.2	29.6	33.6	3.6
	知らない	1,198	17.0	18.4	62.5	2.0

前回調査との比較



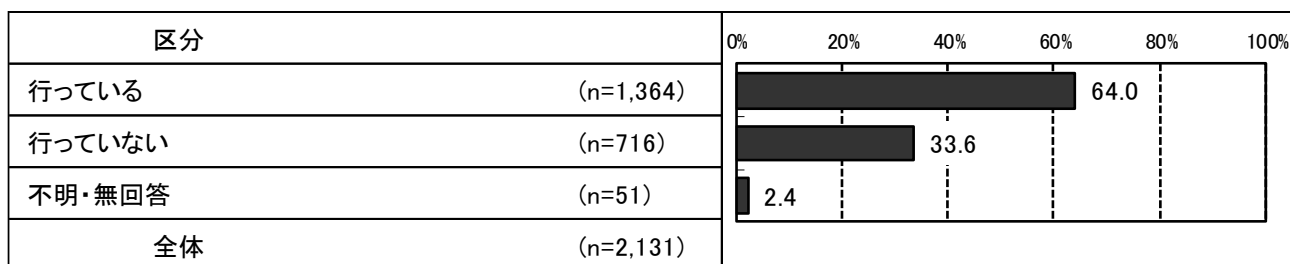
⑤ 身体を動かす運動を習慣的に週1回以上行っていますか。デイサービスで行っている場合も含みます。(1つだけ)

○「行っている」が64.0%、「行っていない」が33.6%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「行っている」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、どの年代も「行っている」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「行っている」が最も多くなっています。

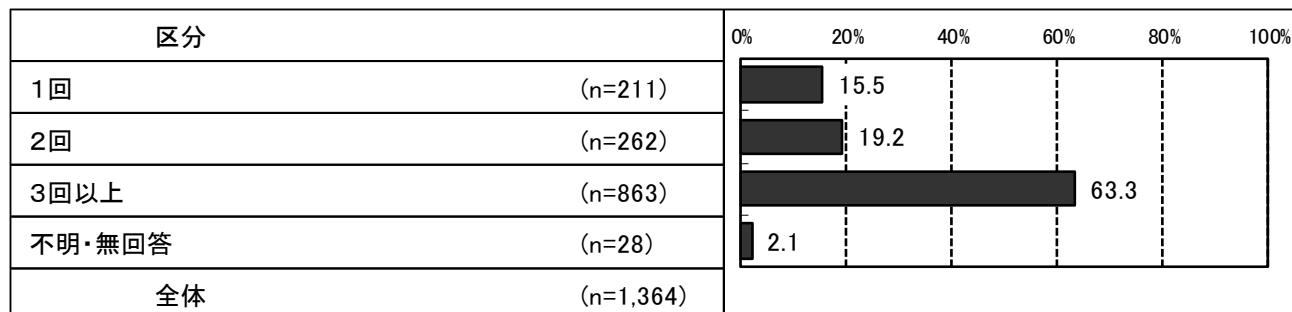


		(n)	単位(%)		
			行っている	行っていない	不明・無回答
全体		2,131	64.0	33.6	2.4
年齢	65～74 歳	917	65.5	33.4	1.1
	75～84 歳	971	64.1	32.9	3.1
	85 歳以上	243	58.0	37.4	4.5
自立	年齢				
	65～74 歳	905	65.4	33.5	1.1
	75～84 歳	896	64.5	32.6	2.9
	85 歳以上	175	54.9	40.0	5.1
認定状況	自立	1,976	64.1	33.7	2.3
	事業対象者【参考】	3	66.7	33.3	0.0
	要支援者	152	63.2	32.9	3.9

⑤で「行っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-1 1週間当たりの運動回数は何回ですか。（1つだけ）

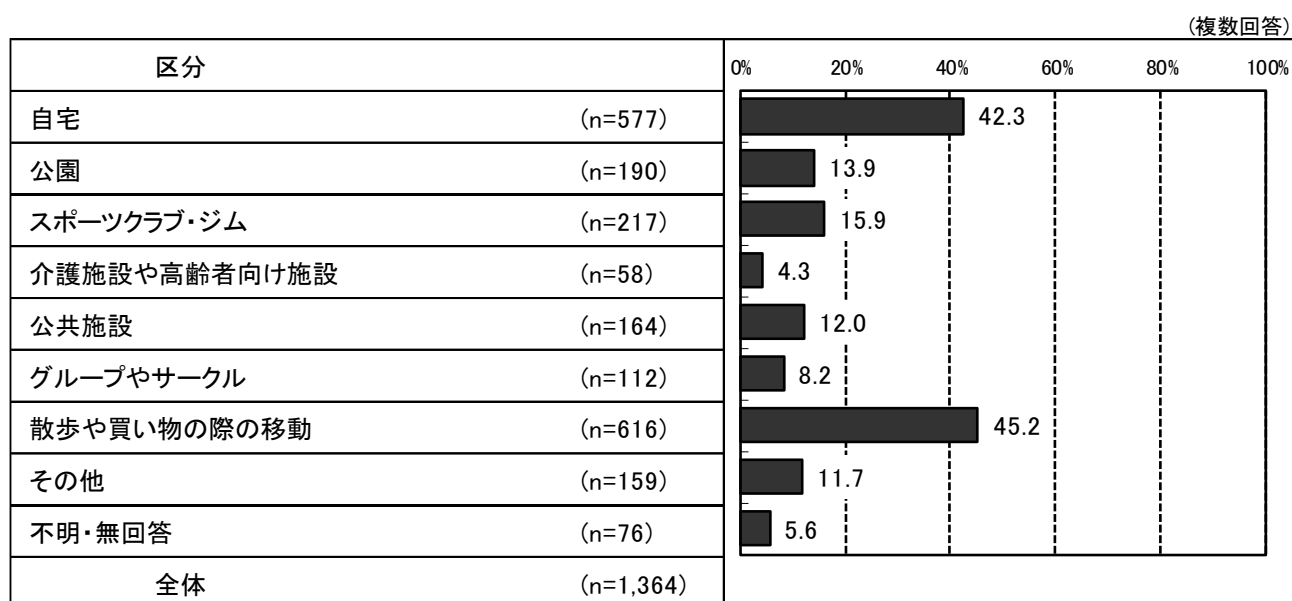
○「3回以上」が63.3%で最も多く、次いで「2回」が19.2%、「1回」が15.5%となっています。



⑤で「行っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-2 どこで運動を行っていますか。（いくつでも）

○「散歩や買い物際の移動」が45.2%で最も多く、次いで「自宅」が42.3%、「スポーツクラブ・ジム」が15.9%となっています。

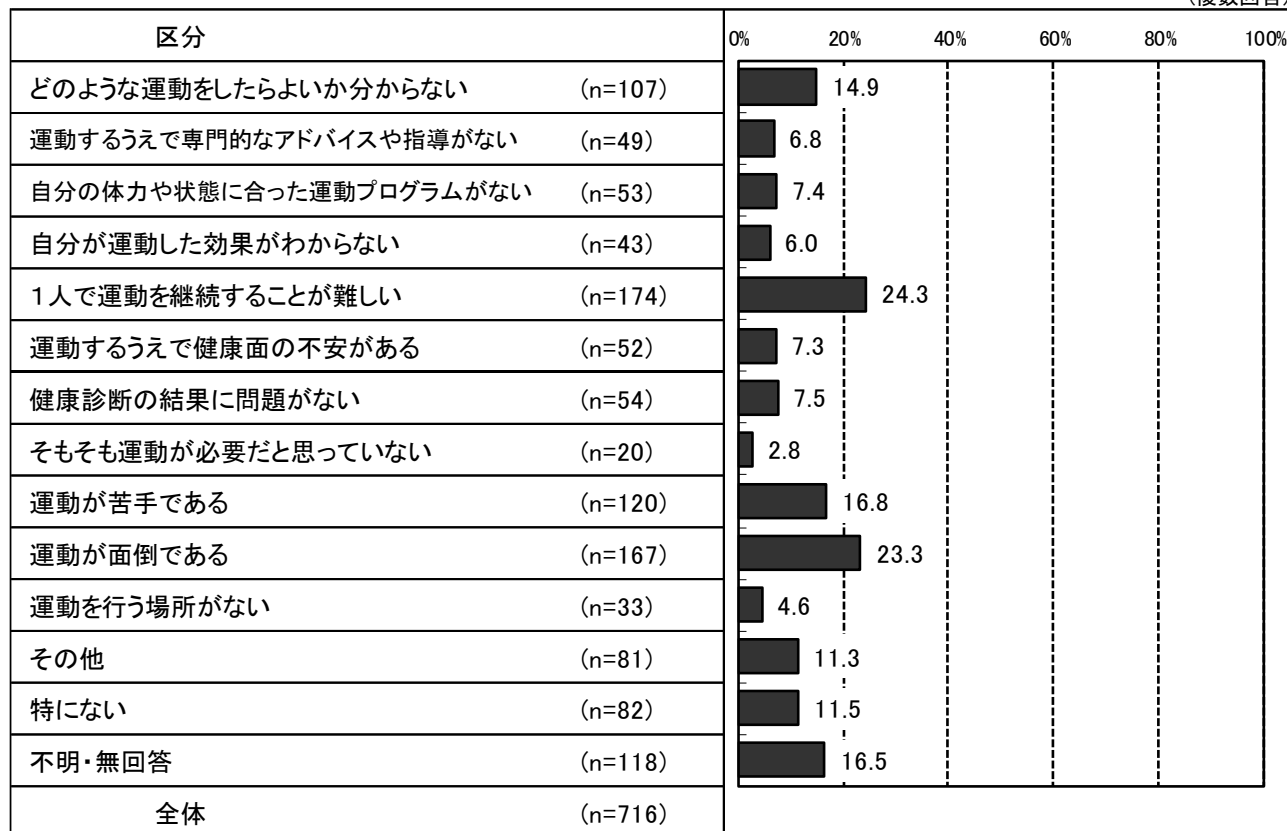


⑤で「行っていない」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-3 運動を習慣的に行っていない理由は何ですか。（いくつでも）

○「1人で運動を継続することが難しい」が24.3%で最も多く、次いで「運動が面倒である」が23.3%、「運動が苦手である」が16.8%となっています。

(複数回答)



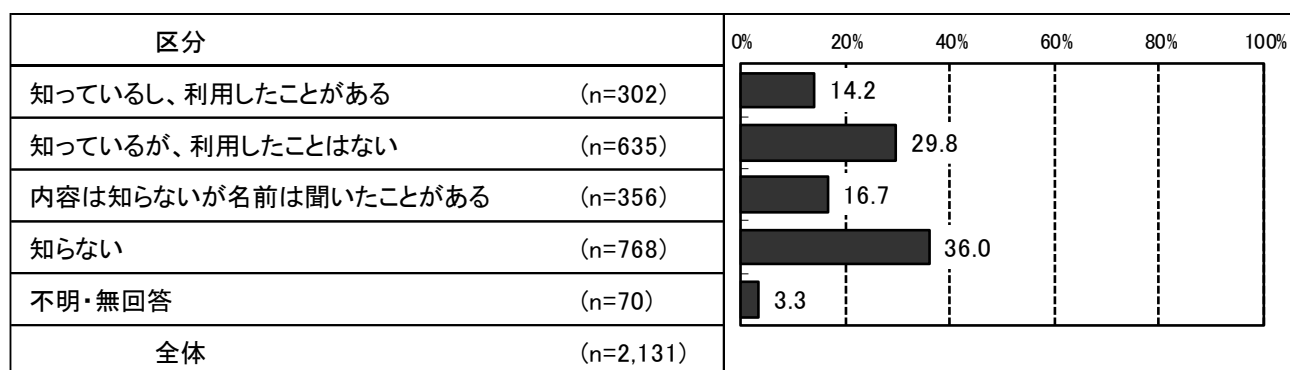
⑥ 吹田市には、介護や高齢者福祉などの総合相談窓口として、15 か所の「地域包括支援センター」がありますが、お住まいを担当する地域包括支援センターを知っていますか。（1 つだけ）

○「知らない」が 36.0%で最も多く、次いで「知っているが、利用したことはない」が 29.8%、「内容は知らないが名前は聞いたことがある」が 16.7%となっています。

●年齢別にみると、85 歳以上は「知っているが、利用したことはない」、そのほかの年代は「知らない」が最も多くなっています。「知っているし、利用したことがある」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「知らない」（38.1%）、要支援者は「知っているし、利用したことがある」（59.9%）が最も多くなっています。

●世帯別にみると、1 人暮らしは「知っているが、利用したことはない」が他の区分に比べて多くなっています。

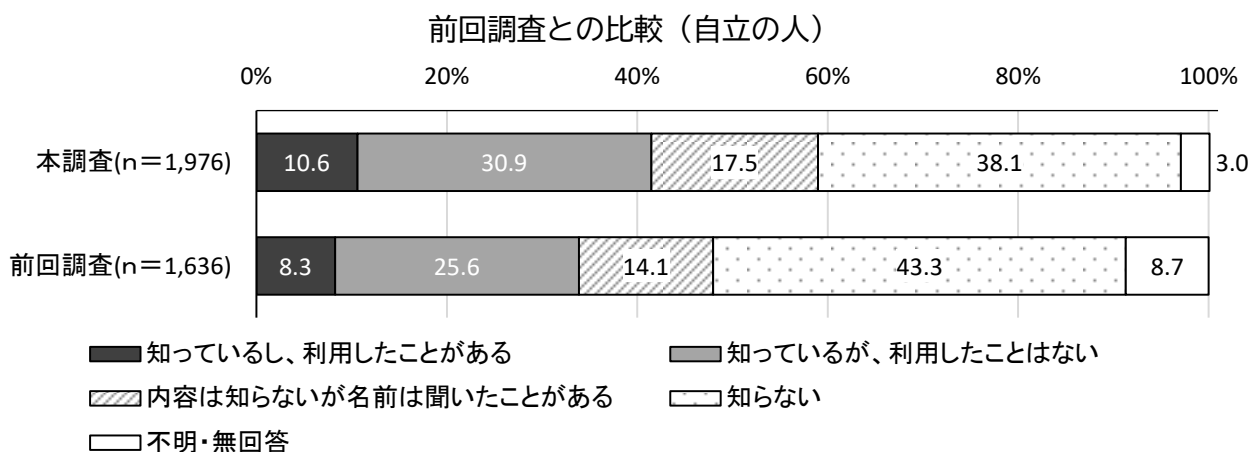
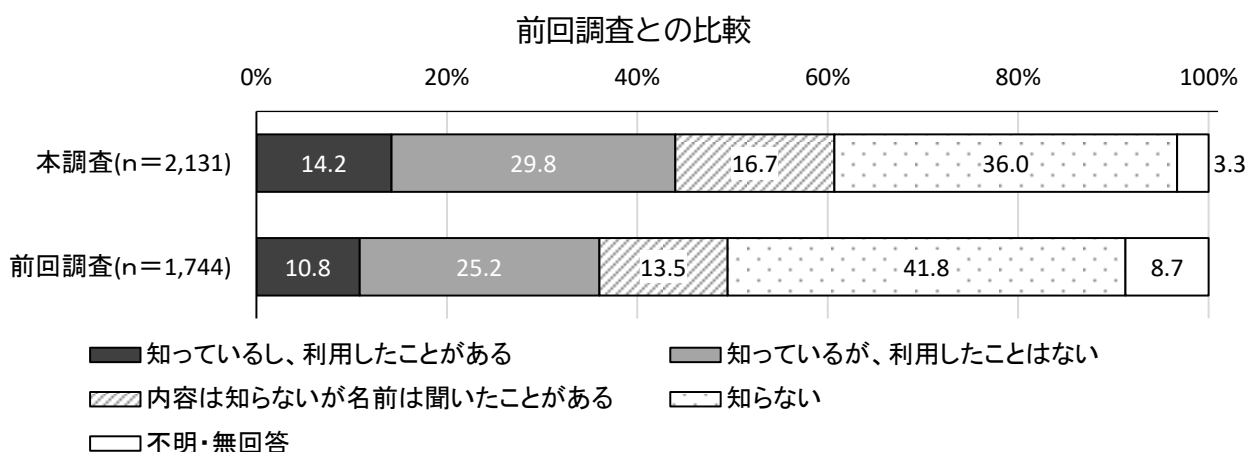


単位(%)

	(n)	知っているし、 利用したことがある	知っているが、 利用したことはない	内容は知らないが 名前は聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体	2,131	14.2	29.8	16.7	36.0	3.3
年齢	65～74 歳	9.6	28.7	17.4	41.0	3.3
	75～84 歳	15.8	30.8	17.1	33.5	2.9
	85 歳以上	25.1	30.0	12.3	27.6	4.9
認定状況	自立	10.6	30.9	17.5	38.1	3.0
	事業対象者【参考】	3	66.7	33.3	0.0	0.0
	要支援者	59.9	15.8	6.6	10.5	7.2
世帯	1人暮らし	17.5	33.6	15.1	29.8	4.0
	夫婦2人暮らし	11.9	28.1	19.6	38.0	2.4
	息子・娘と2世帯	13.0	34.2	13.4	36.1	3.3
	その他	18.6	26.2	11.8	39.1	4.3

○前回調査と比較すると、「知っているし、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた“知っている”は 44.0%で、前回調査から 8.0 ポイント増加しています。

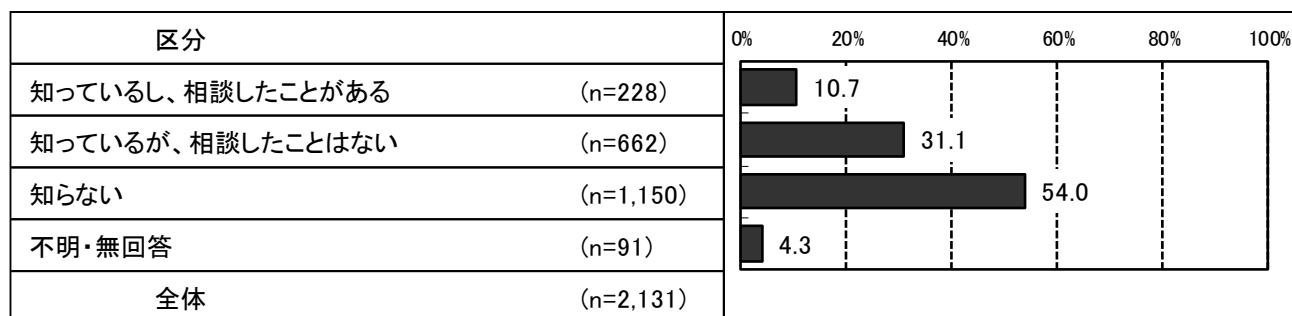
○自立の人を前回調査と比較すると、“知っている”は 41.5%で、前回調査から 7.6 ポイント増加しています。



⑦ 地域包括支援センターでは高齢者本人のみならず、ご家族の悩みも相談することができますが、そのことをご存じですか。（１つだけ）

○「知らない」が 54.0%で最も多く、次いで「知っているが、相談したことはない」が 31.1%、「知っているし、相談したことがある」が10.7%となっています。

●地域包括支援センターの認知度別にみると、「知っているし、利用したことがある」は「知っているし、相談したことがある」が 52.0%となっていますが、認知度が低いほど「知らない」の回答が高くなっています。



単位(%)

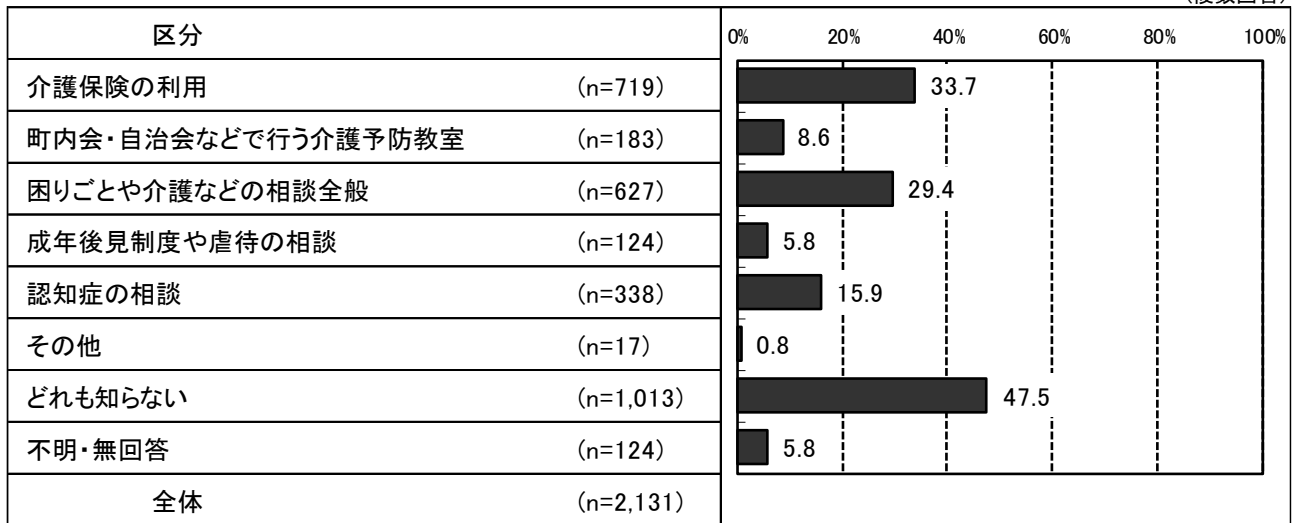
		(n)	知っているし、 相談したことがある	知っているが、 相談したことはない	知らない	不明・無回答
全体		2,131	10.7	31.1	54.0	4.3
包括の認知度	知っているし、利用したことがある	302	52.0	28.1	19.2	0.7
	知っているが、利用したことはない	635	9.3	68.0	22.4	0.3
	内容は知らないが名前は聞いたことがある	356	1.4	31.5	60.7	6.5
	知らない	768	0.7	4.2	94.9	0.3

⑧ 地域包括支援センターが取り組んでいる内容について、知っていることはありますか。
(いくつでも)

○「どれも知らない」が47.5%で最も多く、次いで「介護保険の利用」が33.7%、「困りごとや介護などの相談全般」が29.4%となっています。

●包括の認知度別にみると、地域包括支援センターを“知っている”（「知っているし、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の計）は「年介護保険の利用」、「知らない」（「内容は知らないが名前は聞いたことがある」と「知らない」の計）は「どれも知らない」が最も多くなっています。特に地域包括支援センターを「知らない」で、本設問で「どれも知らない」と回答した割合は約9割と高くなっています。

(複数回答)



単位(%)

	(n)	介護保険の利用	町内会・自治会などで行う介護予防教室	困りごとや介護などの相談全般	成年後見制度や虐待の相談	認知症の相談	その他	どれも知らない	不明・無回答
全体	2,131	33.7	8.6	29.4	5.8	15.9	0.8	47.5	5.8
包括の認知度	知っているし、利用したことがある	302	69.5	18.9	57.0	8.3	26.5	3.3	5.0
	知っているが、利用したことはない	635	57.3	15.7	53.7	11.5	30.2	0.6	16.4
	内容は知らないが名前は聞いたことがある	356	22.5	5.1	19.1	3.9	11.5	0.8	59.6
	知らない	768	7.7	0.7	5.6	1.6	3.0	0.0	87.9

10. 情報収集

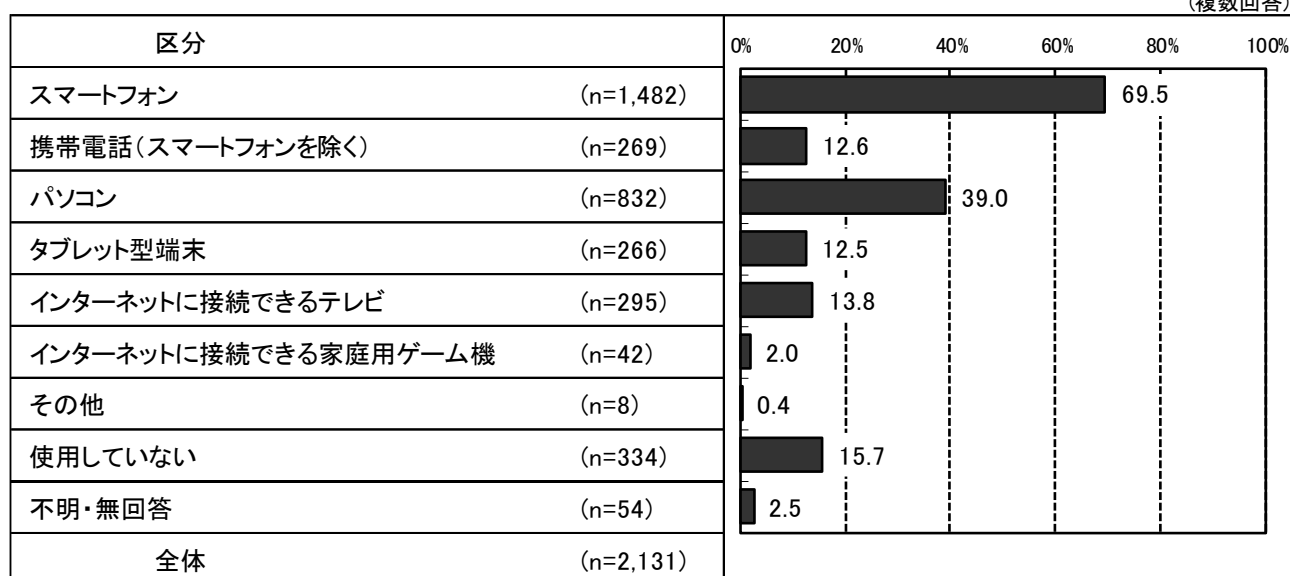
① パソコンやスマートフォン等、インターネットに接続できる情報端末を使用していますか。(いくつでも)

○「スマートフォン」が 69.5%で最も多く、次いで「パソコン」が 39.0%、「使用していない」が 15.7%となっています。

●年齢別にみると、85 歳以上は「使用していない」、そのほかの年代は「スマートフォン」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「スマートフォン」が最も多くなっていますが、要支援者より自立の人のほうが 28.8 ポイント高くなっています。

(複数回答)



単位(%)

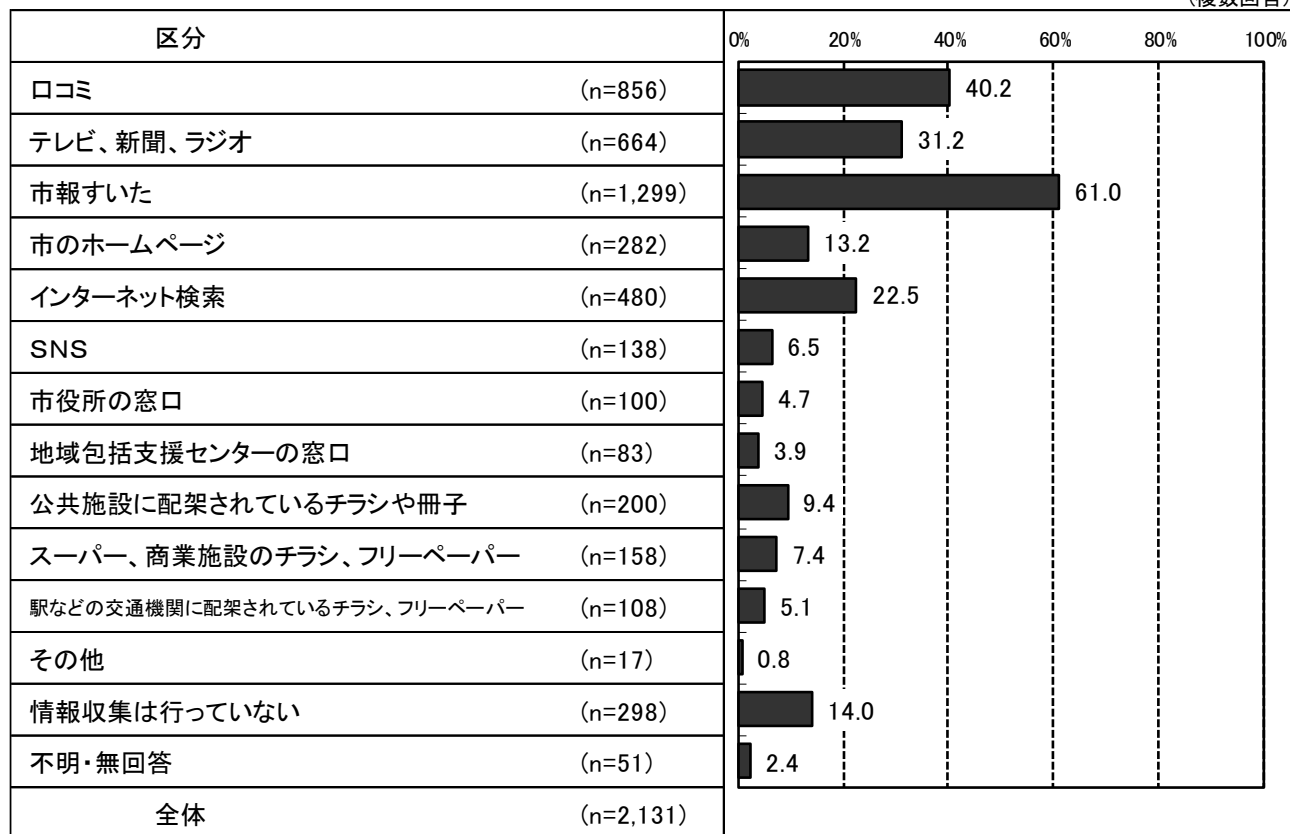
		(n)	スマートフォン	携帯電話（スマートフォンを除く）	パソコン	タブレット型端末	インターネットに接続できるテレビ	インターネットに接続できる家庭用ゲーム機	その他	使用していない	不明・無回答
全体		2,131	69.5	12.6	39.0	12.5	13.8	2.0	0.4	15.7	2.5
年 齢	65～74 歳	917	87.5	8.2	52.1	18.4	23.0	3.2	0.4	5.2	0.7
	75～84 歳	971	61.4	14.8	31.5	8.8	7.4	1.0	0.2	20.6	3.3
	85 歳以上	243	34.6	20.6	19.8	4.9	4.9	1.2	0.8	35.4	6.6
認 定 状 況	自立	1,976	71.6	12.0	40.6	12.9	14.3	2.0	0.3	15.0	2.1
	事業対象者【参考】	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	42.8	21.1	19.7	7.9	7.9	1.3	1.3	25.0	7.9

② あなたが趣味やサークル活動、介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段として利用するものは次のうちどれですか。（いくつでも）

1) 趣味、サークル活動について

○「市報すいた」が61.0%で最も多く、次いで「口コミ」が40.2%、「テレビ、新聞、ラジオ」が31.2%となっています。

(複数回答)



- 性別にみると、男女ともに「市報すいた」が最も多くなっています。「口コミ」は男性より女性のほうが18.7ポイント高くなっています。「インターネット検索」は女性より男性のほうが8.8ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索」「SNS」「駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー」は年齢が低くなるにつれて回答が高く、「テレビ、新聞、ラジオ」「地域包括支援センターの窓口」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	口コミ	テレビ、 新聞、ラジオ	市報すいた	市のホームページ	インターネット検索	SNS	市役所の窓口
全体		2,131	40.2	31.2	61.0	13.2	22.5	6.5	4.7
性別	男性	931	29.6	33.6	55.4	15.6	27.5	7.0	4.9
	女性	1,200	48.3	29.3	65.3	11.4	18.7	6.1	4.5
年齢	65～74 歳	917	35.8	27.0	60.0	18.1	35.8	10.7	4.7
	75～84 歳	971	45.2	33.6	62.8	10.6	14.3	3.8	5.6
	85 歳以上	243	36.6	37.0	57.2	5.3	5.3	1.2	1.2
		(n)	地域包括支援センターの窓口	公共施設に配架されているチラシや冊子	スーパ―、商業施設のチラシ、フリーペーパー	駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー	その他	情報収集は行っていない	不明・無回答
全体		2,131	3.9	9.4	7.4	5.1	0.8	14.0	2.4
性別	男性	931	2.9	7.6	6.8	4.1	0.8	17.3	1.7
	女性	1,200	4.7	10.8	7.9	5.8	0.8	11.4	2.9
年齢	65～74 歳	917	2.2	8.9	7.1	5.6	0.7	14.9	1.1
	75～84 歳	971	4.6	10.4	8.1	4.9	0.8	13.2	2.9
	85 歳以上	243	7.4	7.0	5.8	3.7	1.2	13.6	5.3

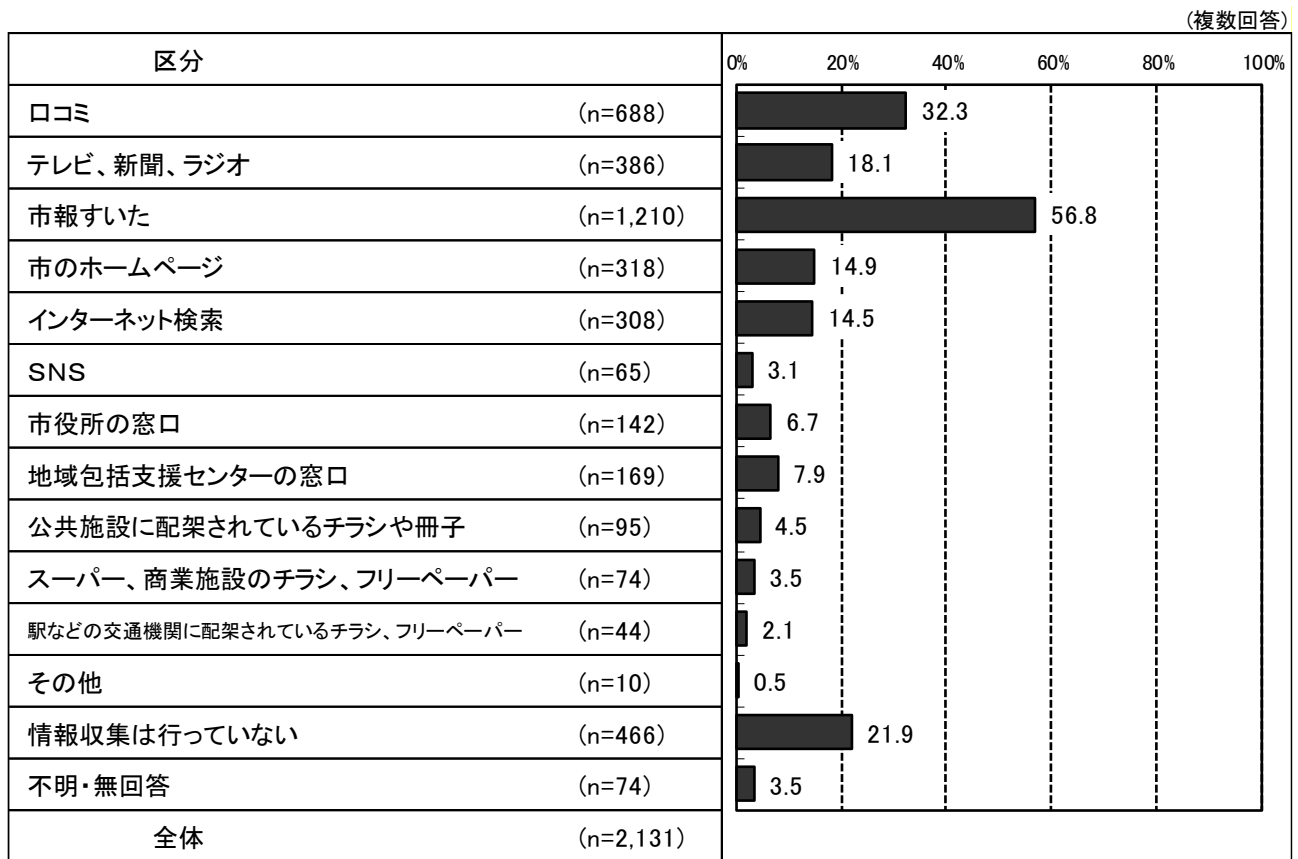
- 自立の人を年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索」「SNS」「駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー」「情報収集は行っていない」は年齢が低くなるにつれて回答が高く、「テレビ、新聞、ラジオ」「地域包括支援センターの窓口」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

			(n)	ロ コ ミ	テレビ、 新聞、ラジオ	市報 すいた	市のホームページ	インターネット検索	S N S	市役所の窓口
全体			1,976	40.5	31.2	61.5	13.6	23.5	6.6	4.7
自立	年齢	65～74 歳	905	35.8	27.1	60.0	18.0	35.6	10.5	4.5
		75～84 歳	896	45.2	34.2	63.5	10.9	15.0	3.8	5.5
		85 歳以上	175	40.6	37.7	59.4	4.6	5.1	0.6	1.7
			(n)	地域の 窓口 包括支援センター	公共施設に配架されている チラシや冊子	スーパー、商業施設のチ ラシ、フリーペーパー	駅などの交通機関に配 架されているチラシ、フ リーペーパー	その他	情報収集は行っていない	不明・無回答
全体			1,976	3.0	9.6	7.7	5.3	0.8	14.0	2.2
自立	年齢	65～74 歳	905	1.9	9.0	7.2	5.6	0.7	15.0	1.1
		75～84 歳	896	3.6	10.6	8.5	5.0	0.9	13.2	2.8
		85 歳以上	175	6.3	8.0	6.3	4.6	1.1	13.1	5.1

2) 介護や生活支援などの行政サービスについて

○「市報すいた」が56.8%で最も多く、次いで「ロコミ」が32.3%、「情報収集は行っていない」が21.9%となっています。



- 年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索」「SNS」「市役所の窓口」「情報収集は行っていない」は年齢が低くなるにつれて回答が高く、「テレビ、新聞、ラジオ」「地域包括支援センターの窓口」「スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	ロ ミ	テレビ、新聞、ラジオ	市報すいた	市のホームページ	インターネット検索	S N S	市役所の窓口
全体		2,131	32.3	18.1	56.8	14.9	14.5	3.1	6.7
年 齢	65～74 歳	917	26.8	14.0	56.1	22.2	22.9	4.4	8.5
	75～84 歳	971	36.5	20.6	58.2	10.1	9.2	2.6	6.1
	85 歳以上	243	36.2	23.9	53.9	6.6	3.7	0.0	2.1
		(n)	の 窓 口 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	公 共 施 設 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ や 冊 子	ス ー パ ー、 商 業 施 設 の チ ラ シ、 フ リ ー ペ ー パ ー	駅 な ど の 交 通 機 関 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ、 フ リ ー ペ ー パ ー	そ の 他	い 情 報 収 集 は 行 っ て い な	不 明・無 回 答
全体		2,131	7.9	4.5	3.5	2.1	0.5	21.9	3.5
年 齢	65～74 歳	917	6.1	3.4	2.7	1.1	0.4	25.2	1.3
	75～84 歳	971	8.1	5.3	4.0	3.0	0.5	20.3	4.4
	85 歳以上	243	14.0	5.3	4.1	2.1	0.4	15.6	7.8

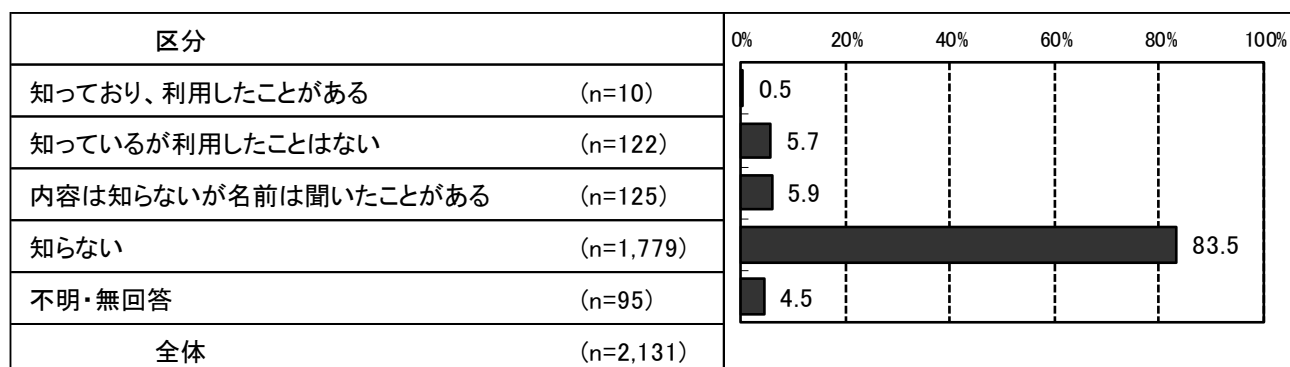
- 自立の人を年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索」「SNS」「市役所の窓口」「情報収集は行っていない」は年齢が低くなるにつれて回答が高く、「ロコミ」「テレビ、新聞、ラジオ」「地域包括支援センターの窓口」「公共施設に配架されているチラシや冊子」「スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー」は年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

			(n)	ロコミ	テレビ、 新聞、ラジオ	市報 すいた	市のホームページ	インターネット検索	SNS	市役所の窓口	
全体			1,976	32.4	18.4	57.2	15.3	15.3	3.1	7.0	
自立	年齢	65～74 歳	905	26.9	14.0	56.1	22.1	23.0	4.2	8.5	
		75～84 歳	896	36.8	21.3	59.0	10.4	9.6	2.7	6.3	
		85 歳以上	175	38.3	26.3	53.7	5.7	5.1	0.0	2.9	
			(n)	地域包括支援センターの窓口	シや冊子	公共施設に配架されているチラシ リーパーパー	スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー	駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー	その他	情報収集は行っていない	不明・無回答
全体			1,976	6.7	4.5	3.6	2.1	0.4	22.7	3.0	
自立	年齢	65～74 歳	905	5.6	3.4	2.8	1.1	0.3	25.4	1.2	
		75～84 歳	896	6.7	5.2	4.4	3.0	0.4	20.8	4.2	
		85 歳以上	175	12.0	5.7	4.6	2.9	0.0	18.3	6.3	

③ ポータルサイト「すいた年輪サポートなび」を知っていますか。（１つだけ）

○「知らない」が 83.5%で最も多く、次いで「内容は知らないが名前は聞いたことがある」が 5.9%、「知っているが利用したことはない」が 5.7%となっています。

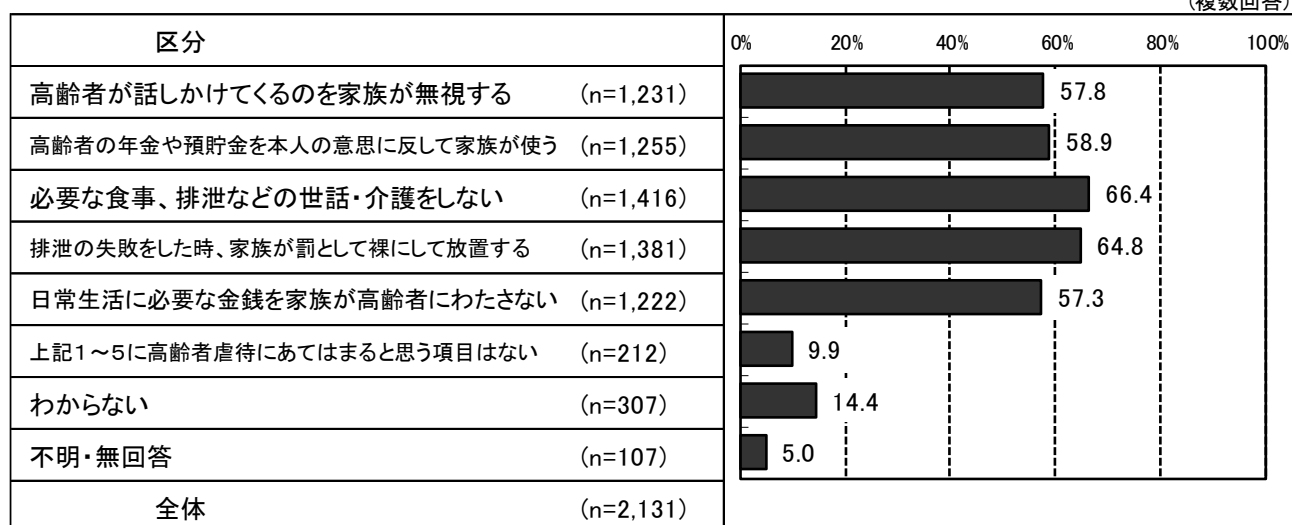


11. 高齢者の権利等

① 「高齢者虐待」にあてはまると思う項目は次のうちどれですか。（いくつでも）

- 「必要な食事、排泄などの世話・介護をしない」が 66.4%で最も多く、次いで「排泄の失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する」が 64.8%、「高齢者の年金や預貯金を本人の意思に反して家族が使う」が 58.9%となっています。
- 性別にみると、男女ともに「必要な食事、排泄などの世話・介護をしない」が最も多くなっています。虐待に該当する 5 項目すべて女性より男性のほうが回答が低くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「必要な食事、排泄などの世話・介護をしない」が最も多くなっています。虐待に該当する 5 項目すべて年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。

(複数回答)



(複数回答) 単位(%)

		(n)	高齢者が話しかけてくるのを 家族が無視する	高齢者の年金や預貯金を本 人の意思に反して家族が使う	必要な食事、排泄などの世 話・介護をしない	排泄の失敗をした時、家族が 罰として裸にして放置する	日常生活に必要な金銭を家 族が高齢者にわたさない	上記1～5に高齢者虐待にあ てはまると思う項目はない	わからない	不明・無回答
全体		2,131	57.8	58.9	66.4	64.8	57.3	9.9	14.4	5.0
性別	男性	931	51.8	52.5	59.7	59.5	51.6	12.5	19.0	3.9
	女性	1,200	62.4	63.8	71.7	68.9	61.8	8.0	10.8	5.9
年齢	65～74 歳	917	67.7	68.8	77.2	75.0	66.8	5.8	11.3	2.0
	75～84 歳	971	51.8	53.0	60.4	59.5	51.9	11.8	16.7	7.0
	85 歳以上	243	44.0	44.9	50.2	47.3	43.2	18.1	16.9	8.6

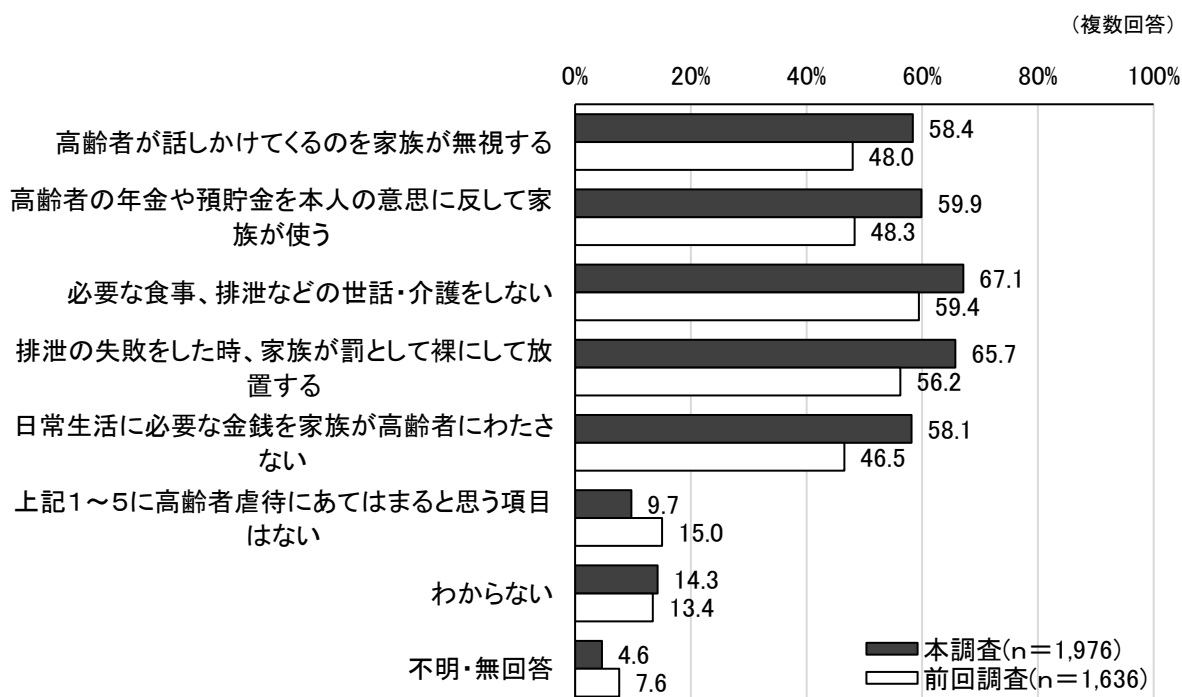
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「必要な食事、排泄などの世話・介護をしない」が最も多くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	高齢者が話しかけてくるのを 家族が無視する	高齢者の年金や預貯金を本人の 意思に反して家族が使う	必要な食事、排泄などの世 話・介護をしない	排泄の失敗をした時、家族が 罰として裸にして放置する	日常生活に必要な金銭を家 族が高齢者にわたさない	上記1～5に高齢者虐待にあ てはまると思う項目はない	わからない	不明・無回答
	全体	2,131	57.8	58.9	66.4	64.8	57.3	9.9	14.4	5.0
認定 状況	自立	1,976	58.4	59.9	67.1	65.7	58.1	9.7	14.3	4.6
	事業対象者【参考】	3	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0
	要支援者	152	50.0	46.1	57.9	52.6	46.7	12.5	16.4	10.5

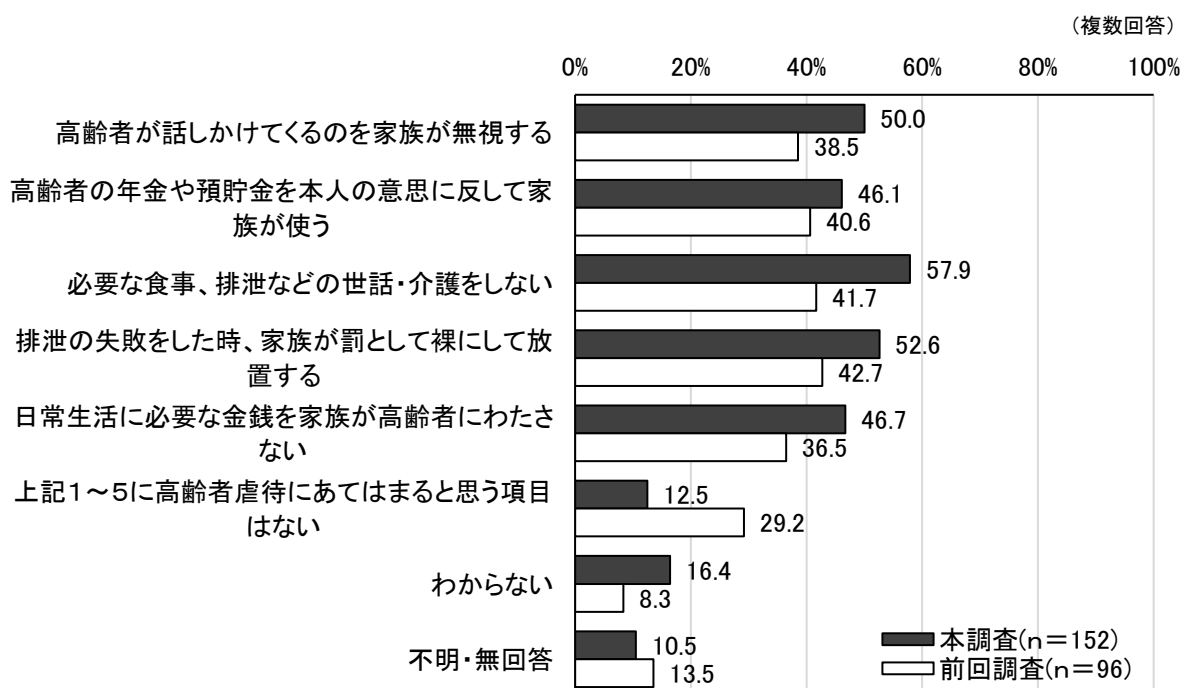
前回調査との比較（自立の人）

○前回調査と比較すると、「上記１～５に高齢者虐待にあてはまると思う項目はない」が前回調査より 5.3 ポイント減少しており、かつ、虐待に該当する５項目すべてで７ポイント以上増加しています。



前回調査との比較（要支援者）

○前回調査と比較すると、「上記１～５に高齢者虐待にあてはまると思う項目はない」が前回調査より 16.7 ポイント減少しており、かつ、虐待に該当する５項目すべてで５ポイント以上増加しています。

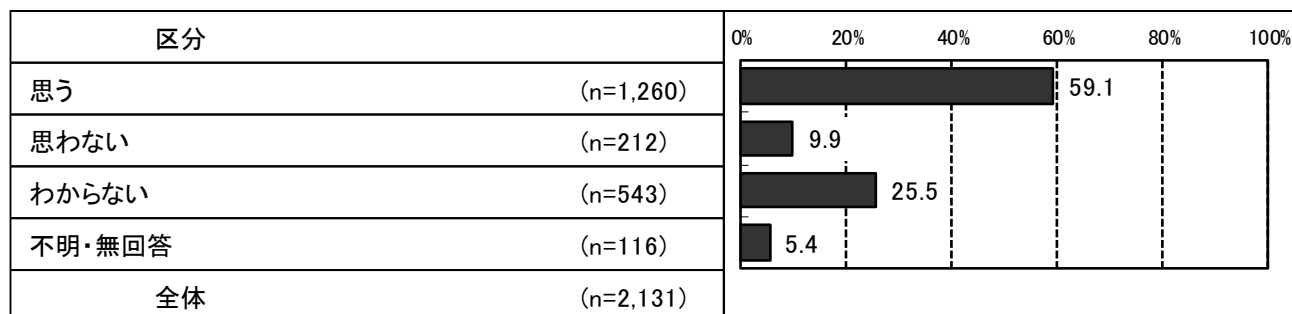


② 認知症の人・家族等について、あなたが思うところをお答えください。

1) 家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができていると思いますか。

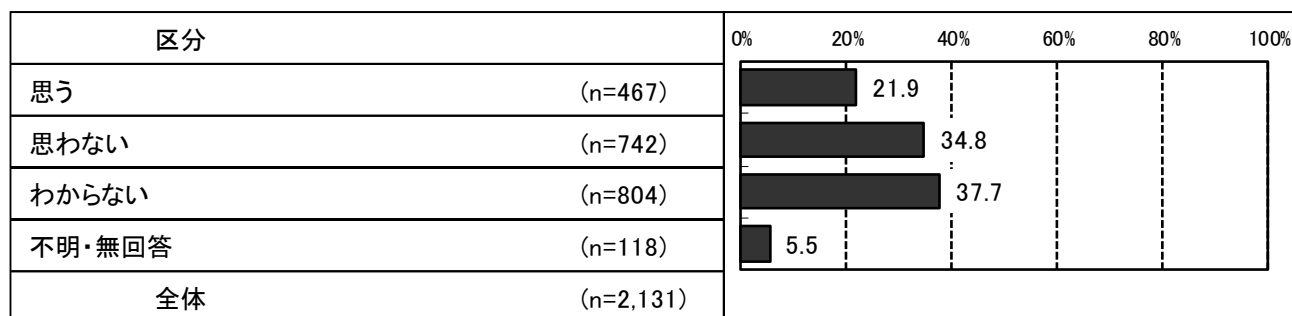
(1つだけ)

○「思う」が 59.1%で最も多く、次いで「わからない」が 25.5%、「思わない」が 9.9%となっています。



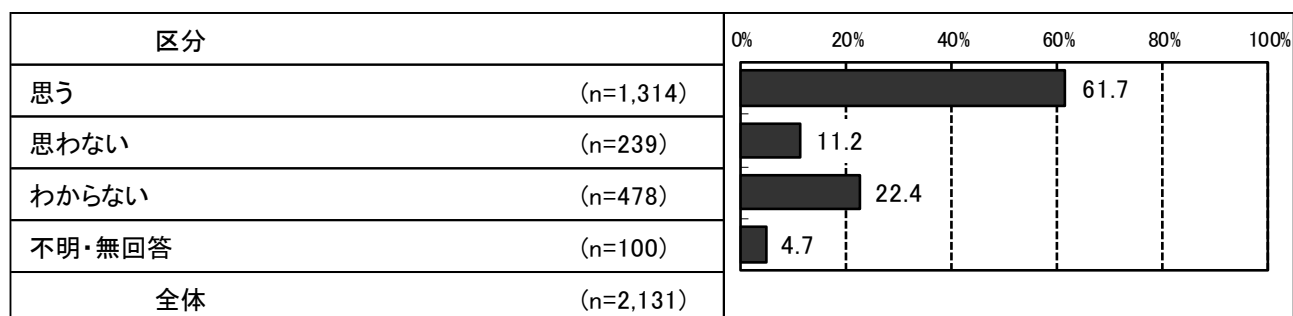
2) 地域で何かしらの役割を果たしていると思いますか。(1つだけ)

○「わからない」が 37.7%で最も多く、次いで「思わない」が 34.8%、「思う」が 21.9%となっています。



3) 自分らしく暮らせていると思いますか。(1つだけ)

○「思う」が61.7%で最も多く、次いで「わからない」が22.4%、「思わない」が11.2%となっています。

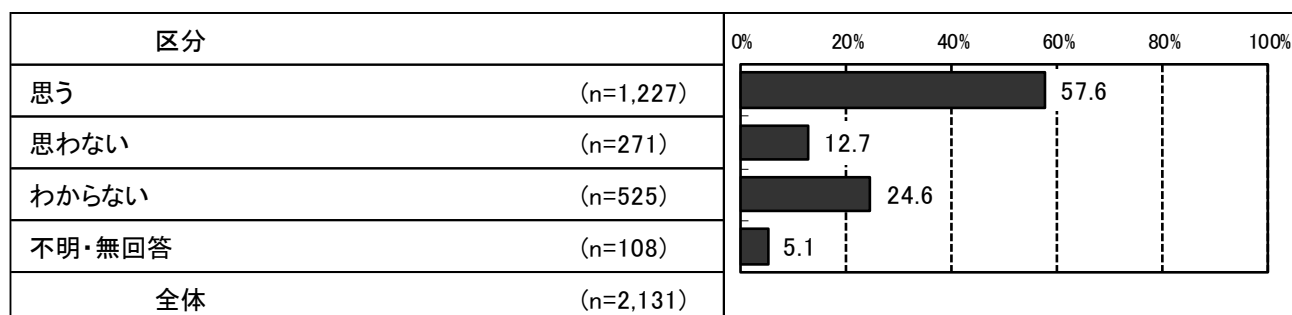


●認知症の症状がある人の有無別にみると、周囲に認知症の症状がある人がいるかどうかに関わらず「思う」が最も多くなっています。

			思う	思わない	わからない	不明・無回答
全体		2,131	23.3	43.9	4.6	12.6
認知症の症状がある 人の有無	はい	230	58.3	16.1	24.3	1.3
	いいえ	1,842	63.1	10.9	22.6	3.4

4) 日常生活の様々な場面において、意思が尊重され、自分の望む生活が継続できていると思いますか。(1つだけ)

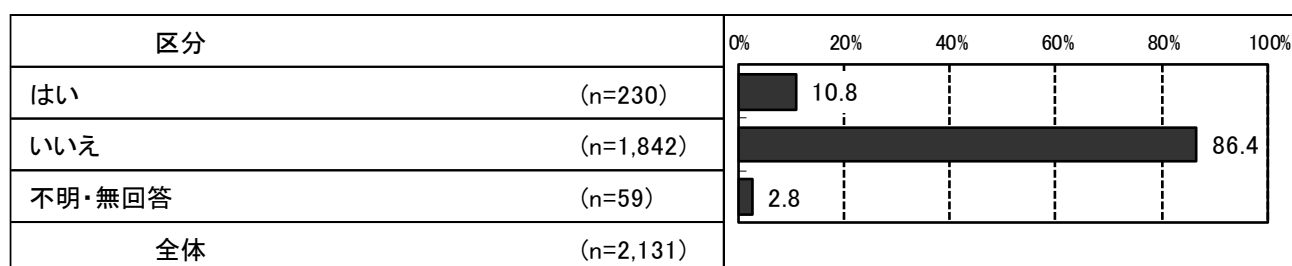
○「思う」が57.6%で最も多く、次いで「わからない」が24.6%、「思わない」が12.7%となっています。



③ 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

○「いいえ」が86.4%、「はい」が10.8%となっています。

●認定状況別にみると、自立の人・要支援者ともに「いいえ」が最も多くなっています。

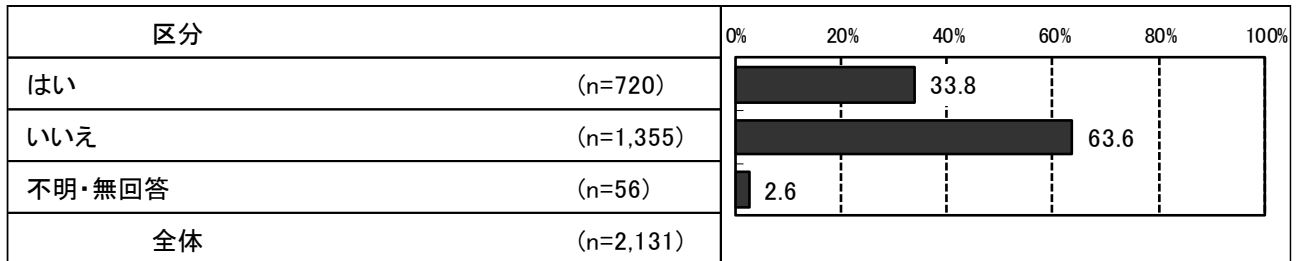


		単位 (%)			
	(n)	はい	いいえ	不明・無回答	
全体		2,131	10.8	86.4	2.8
認定状況	自立	1,976	10.5	86.9	2.6
	事業対象者【参考】	3	0.0	100.0	0.0
	要支援者	152	15.1	79.6	5.3

④ 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（1つだけ）

○「いいえ」が63.6%、「はい」が33.8%となっています。

●認定状況別にみると、自立の人・要支援者ともに「いいえ」が最も多くなっています。

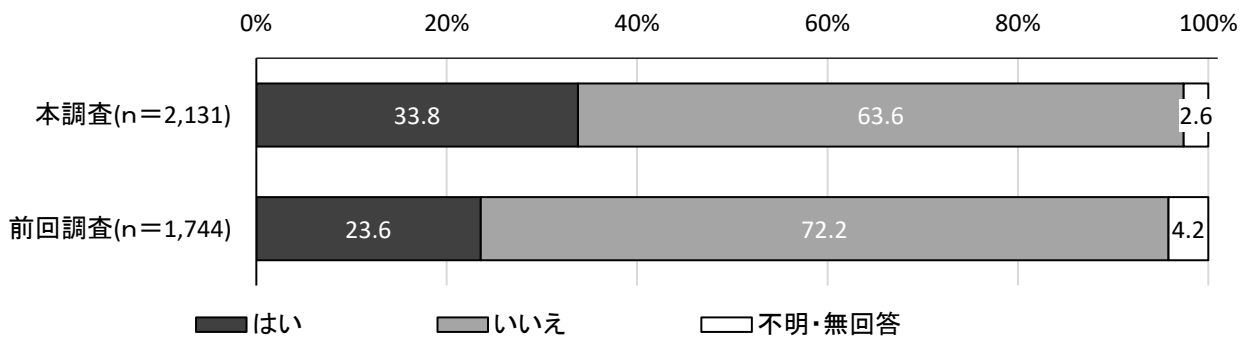


単位 (%)

		(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		2,131	33.8	63.6	2.6
認定状況	自立	1,976	33.4	64.2	2.4
	事業対象者【参考】	3	33.3	66.7	0.0
	要支援者	152	39.5	55.3	5.3

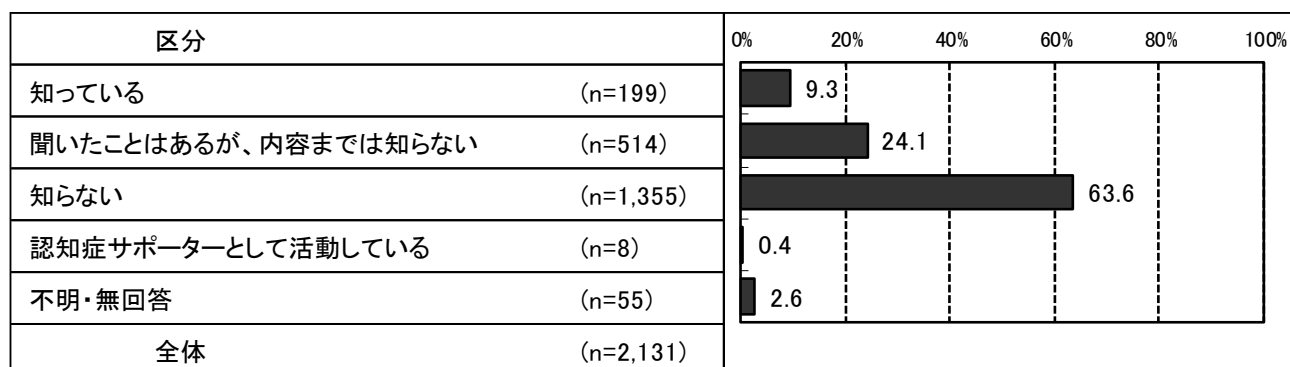
○前回調査と比較すると、「はい」は前回調査から 10.2 ポイント増加しています。

前回調査との比較



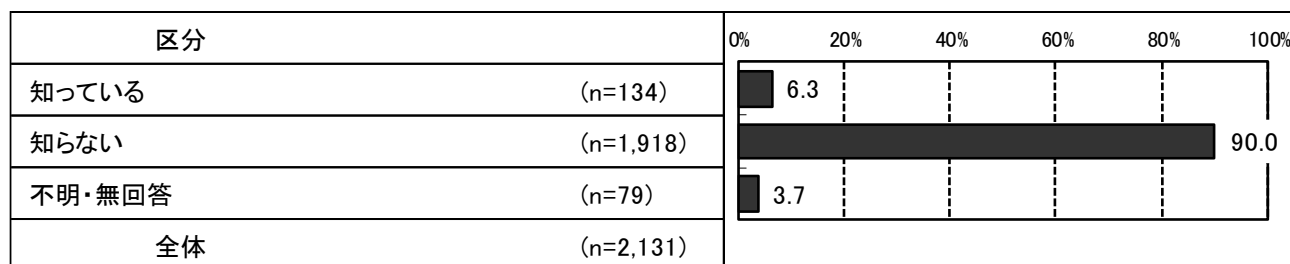
⑤ 認知症サポーターについて知っていますか。（1つだけ）

○「知らない」が63.6%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が24.1%、「知っている」が9.3%となっています。



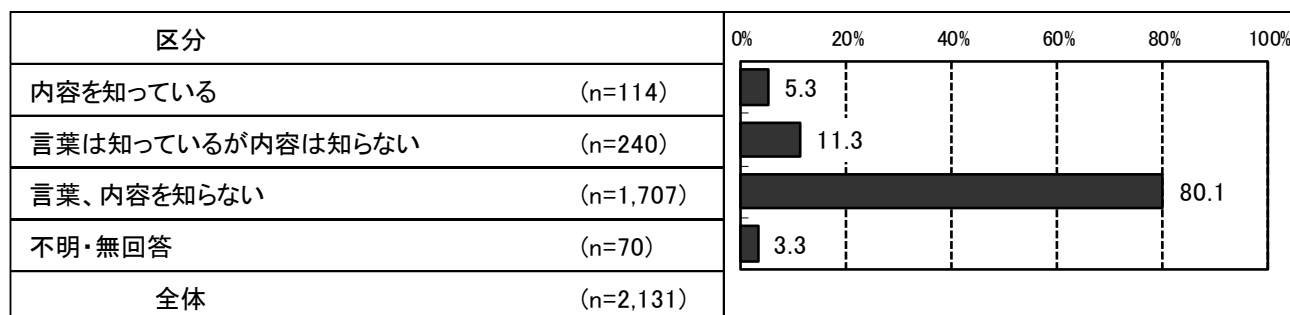
⑥ 認知症カフェを知っていますか。（1つだけ）

○「知らない」が90.0%、「知っている」が6.3%となっています。



⑦ 「新しい認知症観」を知っていますか。（1つだけ）

○「言葉、内容を知らない」が80.1%で最も多く、次いで「言葉は知っているが内容は知らない」が11.3%、「内容を知っている」が5.3%となっています。



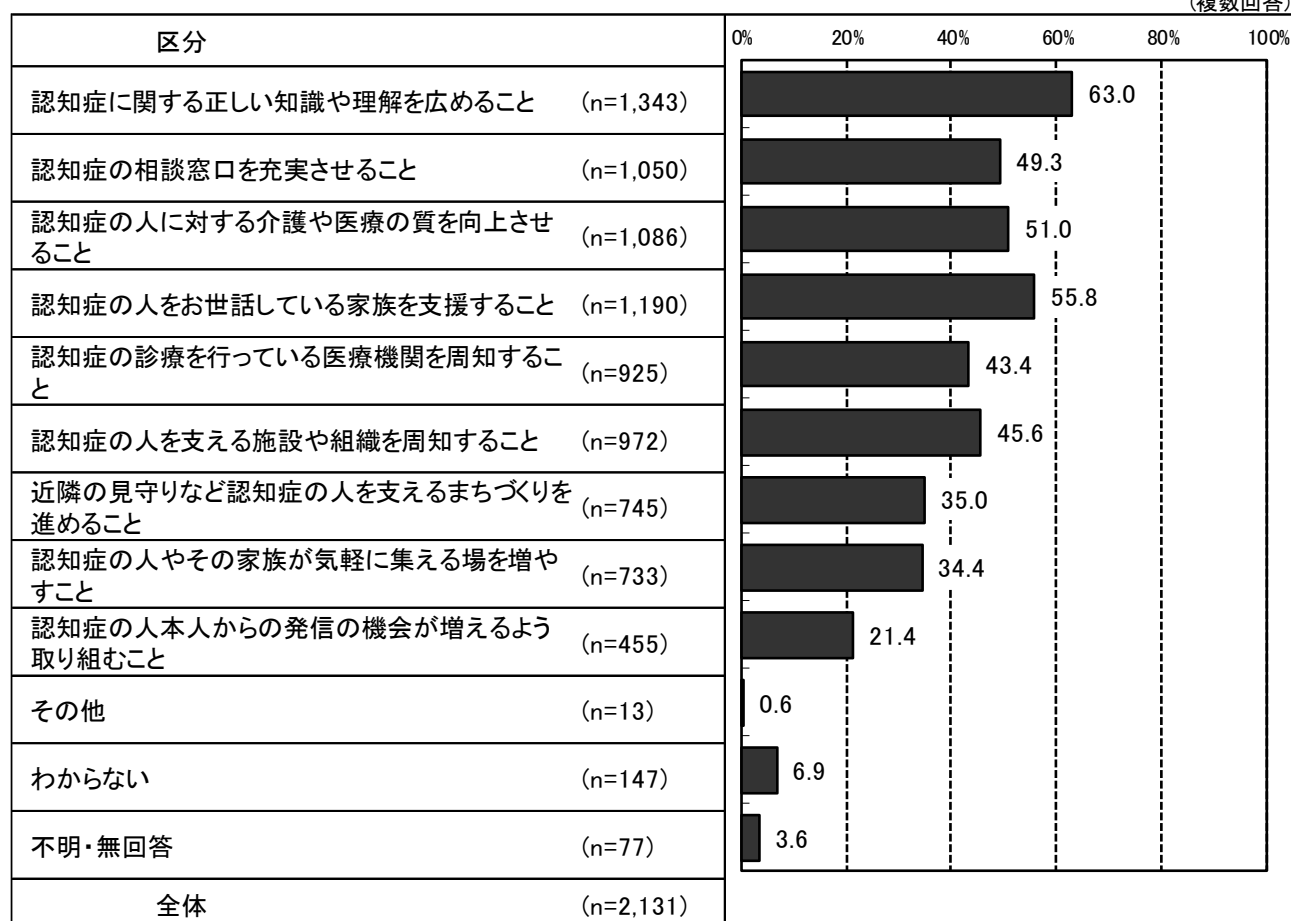
⑧ 認知症の人が安心して暮らせるまちにするには、どのような対策が必要だと思いますか。
(いくつでも)

また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑧-1 必要だと思う認知症対策

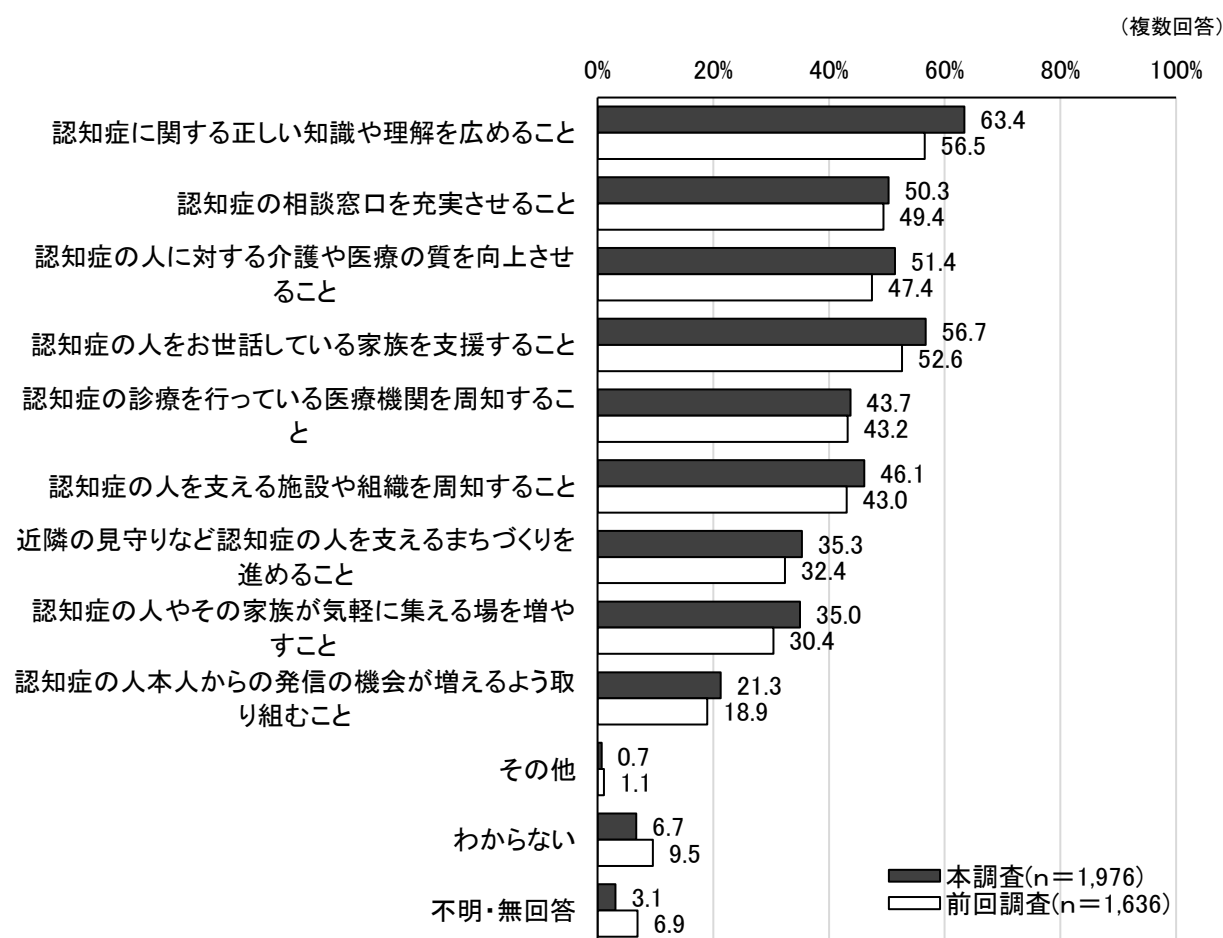
○「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」が 63.0%で最も多く、次いで「認知症の人をお世話している家族を支援すること」が 55.8%、「認知症の人に対する介護や医療の質を向上させること」が 51.0%となっています。

(複数回答)



前回調査との比較（自立の人）

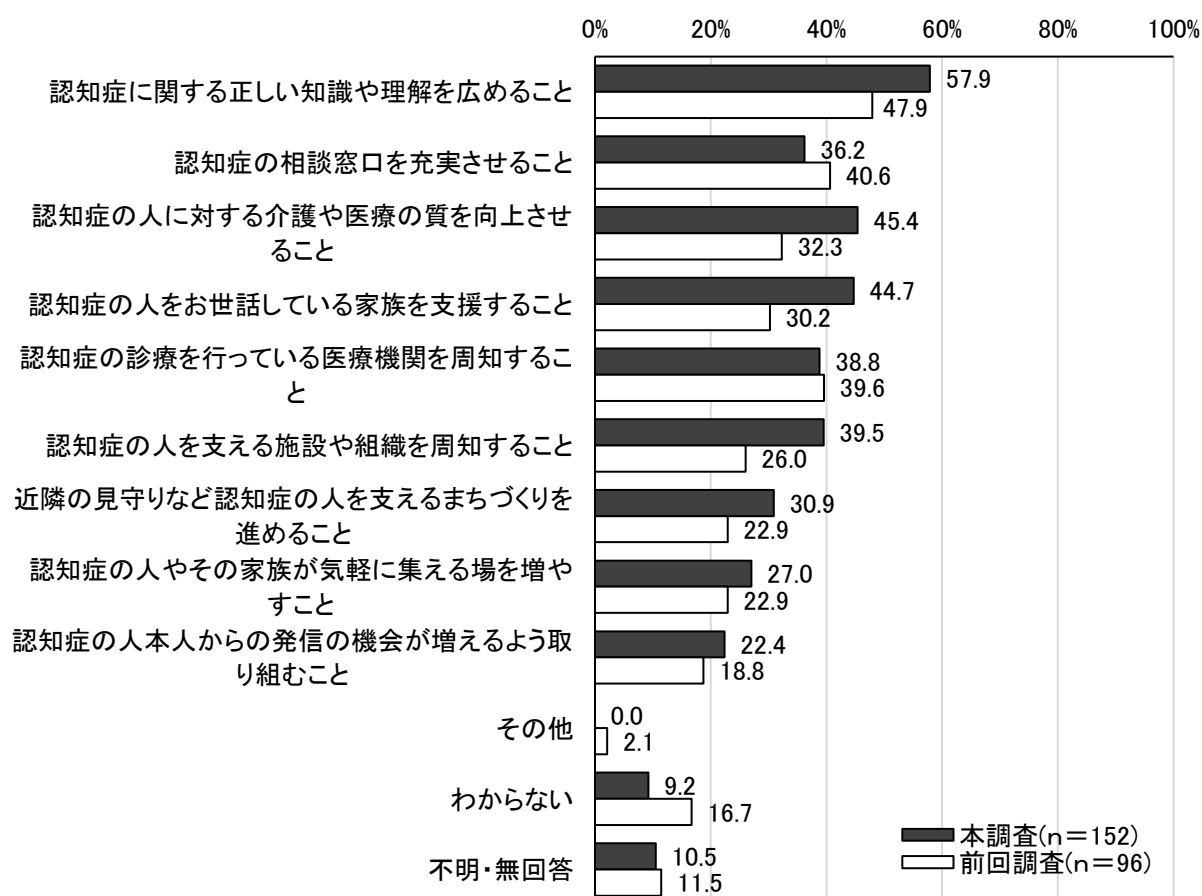
○前回調査と比較すると、「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」は前回調査とより 6.9 ポイント増加しています。



前回調査との比較（要支援者）

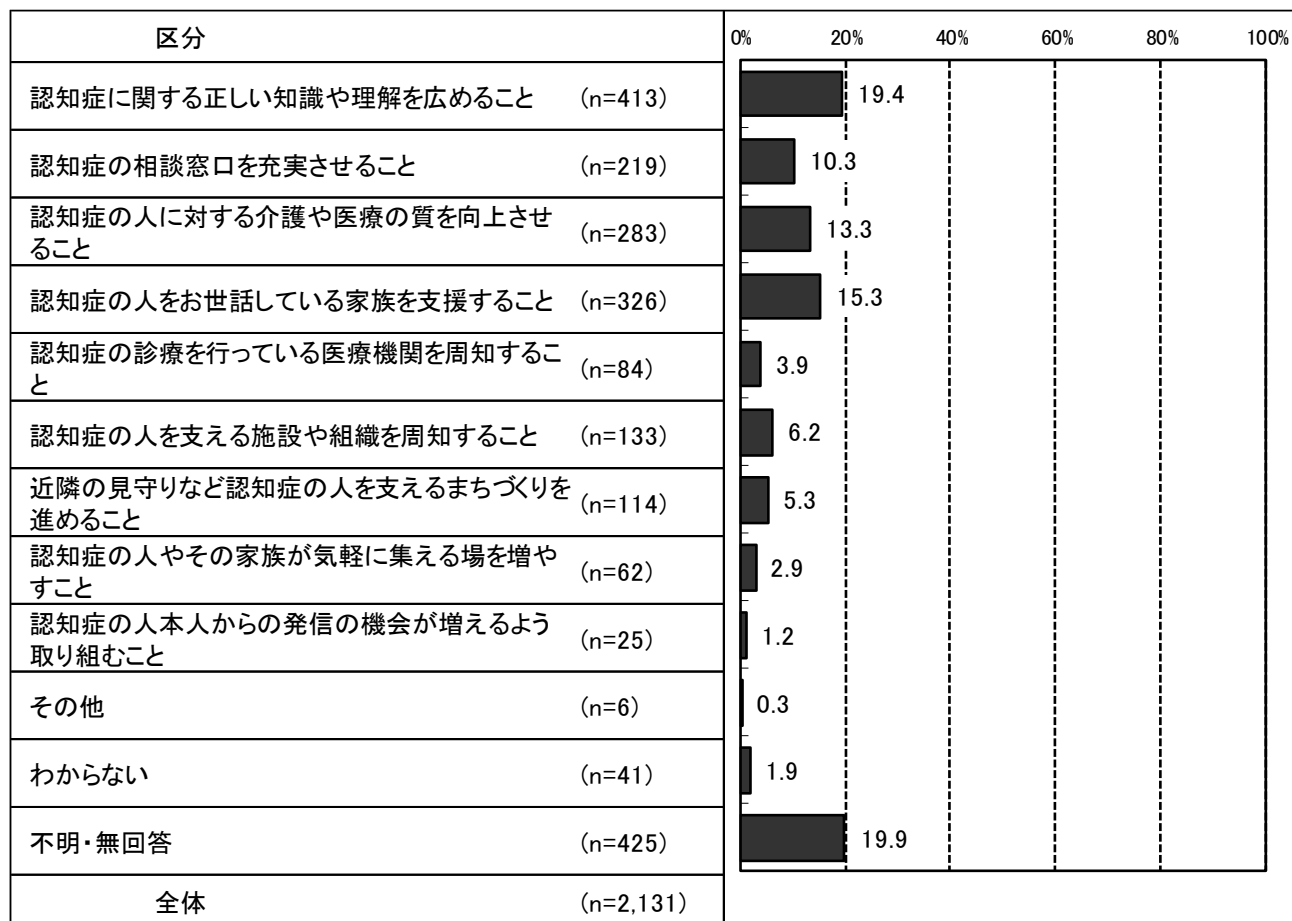
○前回調査と比較すると、「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」「認知症の人に対する介護や医療の質を向上させること」「認知症の人をお世話している家族を支援すること」「認知症の人を支える施設や組織を周知すること」「近隣の見守りなど認知症の人を支えるまちづくりを進めること」は前回調査より 8.0 ポイント以上増加しています。
「わからない」は前回調査より 7.5 ポイント減少しています。

（複数回答）



⑧－２ 特に必要だと思う認知症対策

○「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」が 19.4%で最も多く、次いで「認知症の人をお世話している家族を支援すること」が 15.3%、「認知症の人に対する介護や医療の質を向上させること」が 13.3%となっています。



⑨ 認知症の人など、判断能力が十分でない人々の権利を守り、援助する制度として、成年後見制度がありますが、この成年後見制度について知っていますか。（１つだけ）

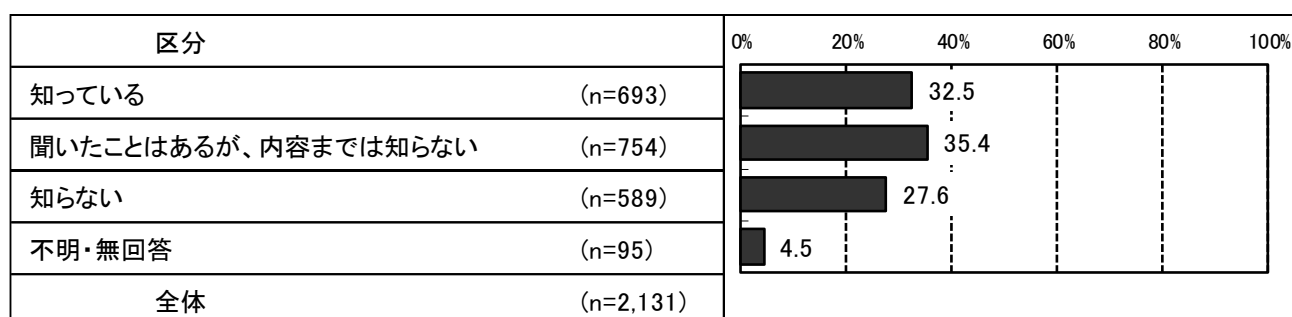
○「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が 35.4%で最も多く、次いで「知っている」が 32.5%、「知らない」が 27.6%となっています。

●性別にみると、男性は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」（35.9%）、女性は「知っている」（35.3%）が最も多くなっています。

●年齢別にみると、65～74 歳は「知っている」、そのほかの年代は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が最も多くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、65～74 歳は「知っている」、そのほかの年代は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が最も多くなっています。



単位 (%)

		(n)	知っている	聞いたことはあるが、内容までは知らない	知らない	不明・無回答
全体		2,131	32.5	35.4	27.6	4.5
性別	男性	931	29.0	35.9	31.4	3.8
	女性	1,200	35.3	35.0	24.8	5.0
年齢	65～74 歳	917	40.1	34.2	23.0	2.6
	75～84 歳	971	28.3	36.1	30.5	5.0
	85 歳以上	243	20.6	36.6	33.7	9.1
自立	年齢					
	65～74 歳	905	40.2	34.1	23.0	2.7
	75～84 歳	896	28.9	35.7	30.8	4.6
	85 歳以上	175	20.6	35.4	34.9	9.1
認定状況	自立	1,976	33.4	35.0	27.6	4.1
	事業対象者【参考】	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	要支援者	152	21.7	40.8	28.3	9.2

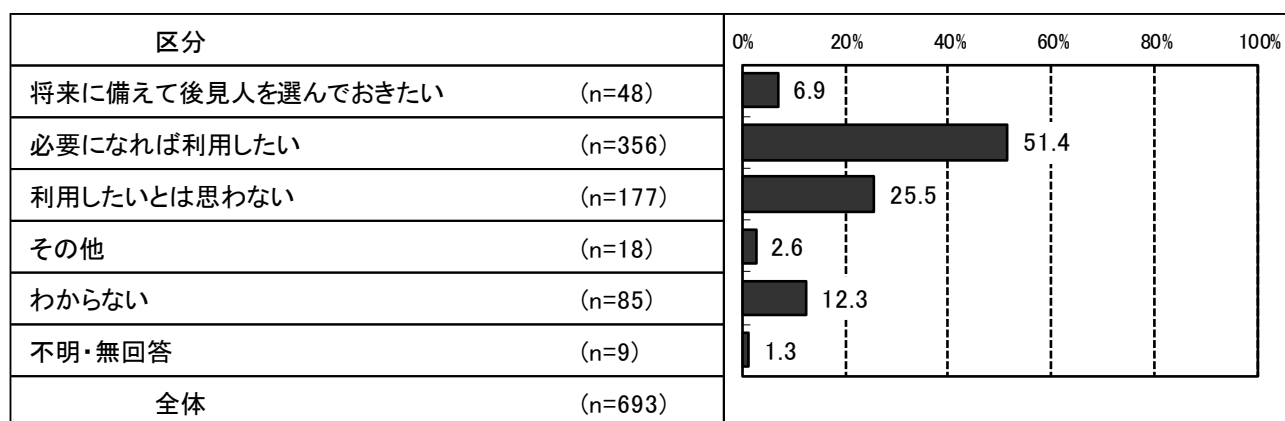
⑨で「知っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑨-1 支援が必要になったときには、成年後見制度を利用したいと思いますか。（1つだけ）

○「必要になれば利用したい」が 51.4%で最も多く、次いで「利用したいとは思わない」が 25.5%、「わからない」が 12.3%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「必要になれば利用したい」が最も多くなっています。「将来に備えて後見人を選んでおきたい」は、年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、どの年代も「必要になれば利用したい」が最も多くなっています。「将来に備えて後見人を選んでおきたい」は、年齢が高くなるにつれて回答が高くなっています。



単位(%)

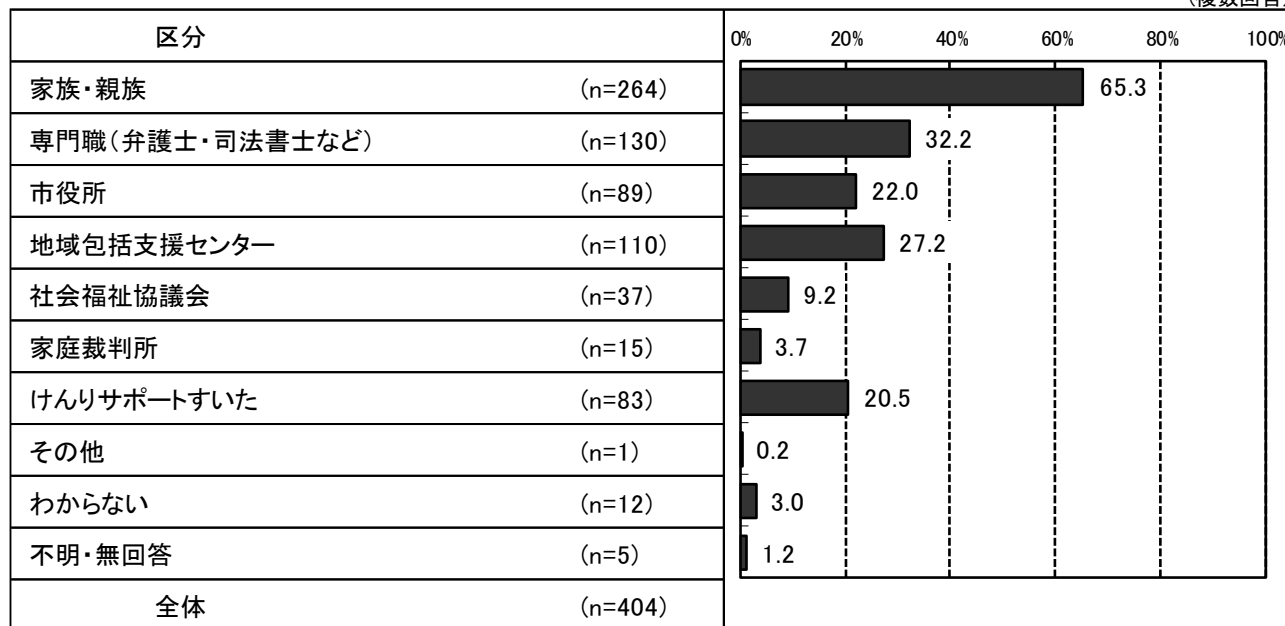
			(n)	将来に 備えて 後見人 を選ん でおき たい	必要に なれば 利用し たい	利用し たいと は思わ ない	その他	わから ない	不明・ 無回答
全体			693	6.9	51.4	25.5	2.6	12.3	1.3
年 齢	65～74 歳		368	6.3	51.6	26.4	1.4	13.6	0.8
	75～84 歳		275	7.3	53.1	24.0	4.0	9.8	1.8
	85 歳以上		50	10.0	40.0	28.0	4.0	16.0	2.0
自 立	年 齢	65～74 歳	364	6.0	51.4	26.6	1.4	13.7	0.8
		75～84 歳	259	6.6	54.8	24.3	4.2	8.9	1.2
		85 歳以上	36	13.9	44.4	22.2	2.8	13.9	2.8

⑨-1で「将来に備えて後見人を選んでおきたい」または「必要になれば利用したい」と答えた方のみ、お答えください。

⑨-2 成年後見制度について、誰に（どこに）相談しようと思いますか。（いくつでも）

○「家族・親族」が 65.3%で最も多く、次いで「専門職（弁護士・司法書士など）」が 32.2%、「地域包括支援センター」が 27.2%となっています。また、「けんりサポートすいた」は 20.5%となっています。

(複数回答)

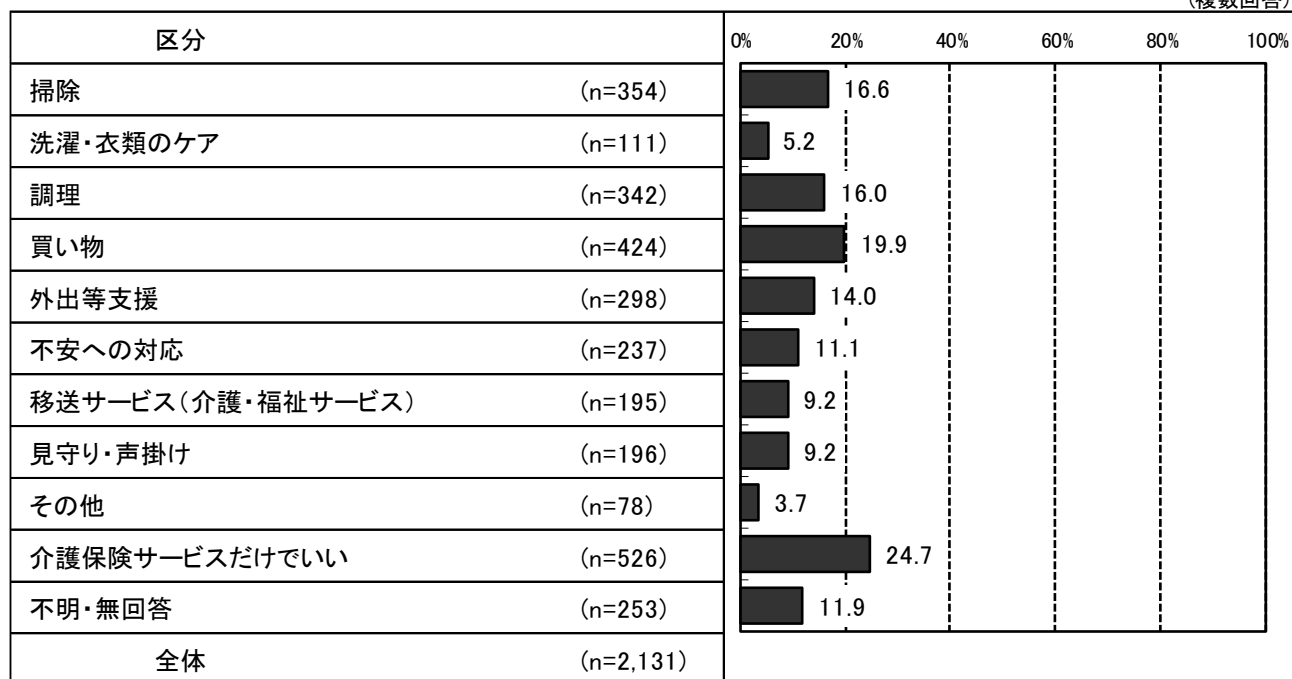


12. 今後の暮らしについて

- ① 高齢者の日常生活の中での困りごとについて、介護保険サービスの他に、NPO団体や民間企業等多様な主体による支援のあり方を検討しています。どのような支援（有料サービスや住民同志の助け合いなど）を利用したいと思いますか。（有料のサービスも含む）（2つまで）

○「介護保険サービスだけでいい」が24.7%で最も多く、次いで「買い物」が19.9%、「掃除」が16.6%となっています。

（複数回答）



- 年齢別にみると、どの年代も「介護保険サービスだけでいい」が最も多くなっています。
85歳以上は「掃除」「買い物」も多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「介護保険サービスだけでいい」（25.4%）、要支援者は「掃除」（23.0%）が最も多くなっています。
- 世帯別にみると、1人暮らしは「掃除」が20.7%と他の区分に比べて多くなっています。

（複数回答）単位（%）

		(n)	掃除	洗濯・衣類のケア	調理	買い物	外出等支援	不安への対応	移送サービス（介護・福祉サービス）	見守り・声掛け	その他	介護保険サービスだけでいい	不明・無回答
全体		2,131	16.6	5.2	16.0	19.9	14.0	11.1	9.2	9.2	3.7	24.7	11.9
年齢	65～74歳	917	18.1	5.1	16.8	21.4	15.7	13.4	10.0	7.3	3.5	27.0	6.3
	75～84歳	971	14.6	5.1	16.5	18.7	12.4	9.9	8.0	10.9	3.7	23.9	15.2
	85歳以上	243	18.9	5.8	11.5	18.9	14.0	7.4	10.3	9.5	4.1	18.9	19.3
認定状況	自立	1,976	16.1	5.1	16.3	20.0	13.6	11.0	9.2	8.9	3.7	25.4	11.6
	事業対象者【参考】	3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	23.0	7.2	11.8	19.1	18.4	12.5	8.6	13.8	3.3	16.4	15.1
世帯	1人暮らし	497	20.7	4.4	16.5	18.3	12.5	13.3	4.2	11.9	3.6	20.1	13.1
	夫婦2人暮らし	1,032	16.9	6.7	17.7	21.5	13.7	10.4	10.5	8.7	4.0	25.3	9.1
	息子・娘と2世帯	269	11.5	3.0	14.1	17.1	16.4	9.3	12.6	8.9	3.0	27.5	16.0
	その他	279	14.3	4.3	12.2	19.4	15.4	11.1	9.0	6.1	3.6	29.4	13.6

①で「1」～「9」と答えた方（NPO団体や民間サービス等を利用したい方）のみ、お答えください。

①-1 利用したいと思う項目の具体的な内容をお書きください。

「1. 掃除」の具体的な内容」の具体的な内容

項目	件数
室内の清掃	60 件
電球交換等の高所作業	53 件
草抜きなど、庭・屋外での作業	44 件
家具の移動・設置	42 件
身体が不調になったときをお願い	11 件
物の整理・片付け	10 件
買物・外出支援	7 件
住まい点検・修理	2 件
その他	15 件

「2. 洗濯・衣類のケア」の具体的な内容

1つ目の回答

項目	件数
洗濯	6 件
衣類の整理、衣替え	6 件
清掃	2 件
寝具の洗濯	2 件
その他	9 件

2つ目の回答

項目	件数
洗濯	7 件
寝具の洗濯	7 件
衣類の整理	3 件
食材調達	2 件
その他	10 件

「3. 調理」の具体的な内容

1つ目の回答

項目	件数
配食サービス	60 件
食事・調理の準備	42 件
栄養バランスのある献立	14 件
食事の世話	13 件
料理ができない、不安	7 件
食材の調達	6 件
その他	14 件

2つ目の回答

項目	件数
配食サービス	21 件
食事・調理の準備	16 件
料理ができない、不安	6 件
栄養バランスのある献立	5 件
食事の世話	5 件
食材の調達	3 件
その他	4 件

「４．買い物」の具体的な内容

１つ目の回答

項目	件数
移動の支援	30 件
買い物の支援	30 件
食材の配達	20 件
（重い）荷物運搬	18 件
生活用品の購入	6 件
移動販売	5 件
家電の購入	5 件
その他	11 件

２つ目の回答

項目	件数
買い物の支援	23 件
食材の配達	20 件
（重い）荷物運搬	18 件
移動の支援	8 件
その他	20 件

「５．外出等支援」の具体的な内容

１つ目の回答

項目	件数
医療機関への付き添い	28 件
各種手続きの支援	20 件
医療機関以外の外出の介助、付き添い	16 件
見守り・安否確認	2 件
話し相手	2 件
その他	8 件

２つ目の回答

項目	件数
医療機関への付き添い	48 件
医療機関以外の外出の介助、付き添い	23 件
各種手続きの支援	10 件
その他	13 件

「６．不安への対応」の具体的な内容

１つ目の回答

項目	件数
安否確認、見守り	20 件
交流・相談（話し相手）、孤立防止	16 件
緊急時の対応	2 件
情報がほしい	2 件
その他	5 件

２つ目の回答

項目	件数
交流・相談（話し相手）、孤立防止	37 件
安否確認、見守り	35 件
緊急時の対応	3 件
その他	8 件

「7. 移送サービス」の具体的な内容

1つ目の回答

項目	件数
病院・施設への送迎	6 件
外出支援	2 件
その他	4 件

2つ目の回答

項目	件数
動けなくなったときの外出支援	29 件
病院・施設への送迎	16 件
介護タクシー、移送サービス	7 件
安全安心な移動	3 件
料金の負担軽減	2 件
その他	13 件

「8. 見守り・声かけ」の具体的な内容

1つ目の回答

項目	件数
安否確認、見守り、声かけ	5 件
その他	4 件

2つ目の回答

項目	件数
安否確認、見守り、声かけ	28 件
精神的に不安	9 件
緊急時の対応	3 件
交流・対話	2 件
外出・移動支援	2 件
その他	3 件

「9. その他」の具体的な内容

1つ目の回答

項目	件数
わからない・特になし	36 件
現在は必要ない、対応できている	17 件
その他	11 件

2つ目の回答

項目	件数
認知症を避けたい	1 件
重い物の移動作業が困難	1 件
郵便物の確認	1 件
実際にその状況になってみないと	1 件
進化する電子機器に安全かつ確実に対応	1 件
サービスの利用時	1 件
見守り、声掛け	1 件
移送サービス	1 件

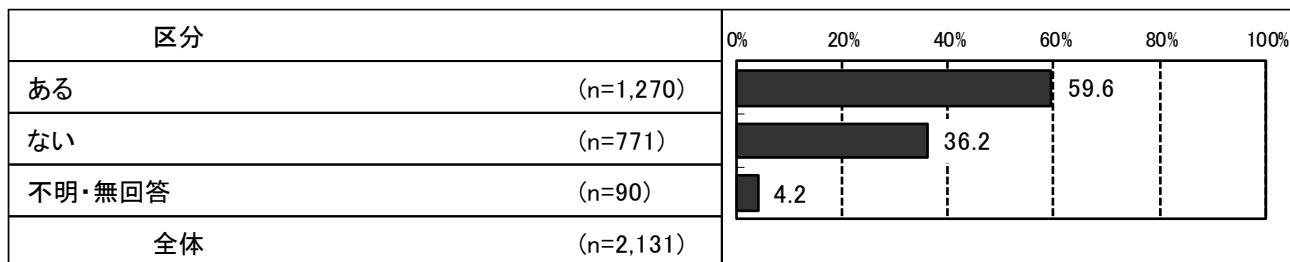
② 人生の最終段階における医療・療養についてこれまでに考えたことがありますか。（1つだけ）

○「ある」が59.6%、「ない」が36.2%となっています。

●性別にみると、男女ともに「ある」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが12.8ポイント高くなっています。

●自立の人を性別にみると、男女ともに「ある」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが12.1ポイント高くなっています。

●世帯別にみると、1人暮らしは「ある」が65.2%と他の区分に比べて高くなっています。



単位(%)

			(n)	ある	ない	不明・無回答
全体			2,131	59.6	36.2	4.2
性別	男性		931	52.4	43.9	3.7
	女性		1,200	65.2	30.2	4.7
自立	性別	男性	885	52.5	44.0	3.5
		女性	1,091	64.6	30.8	4.6
世帯	1人暮らし		497	65.2	30.0	4.8
	夫婦2人暮らし		1,032	59.6	36.9	3.5
	息子・娘と2世帯		269	54.3	37.5	8.2
	その他		279	55.9	41.6	2.5

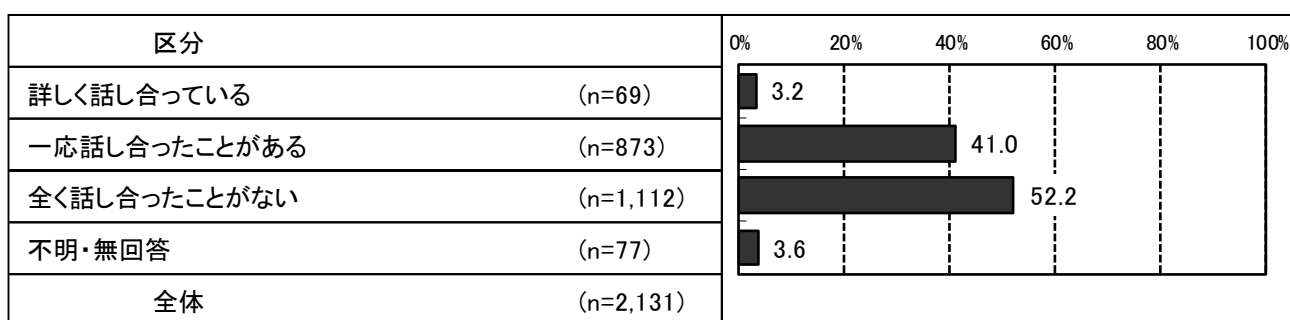
③ 人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等（友人、知人含む）や医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。（1つだけ）

○「全く話し合ったことがない」が 52.2%で最も多く、次いで「一応話し合ったことがある」が41.0%、「詳しく話し合っている」が3.2%となっています。

●性別にみると、男女ともに「全く話し合ったことがない」が最も多くなっていますが、女性の方が「一応話し合ったことがある」人との差が小さくなっています。

●自立の人を性別にみると、男女ともに「全く話し合ったことがない」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「全く話し合ったことがない」が最も多くなっています。



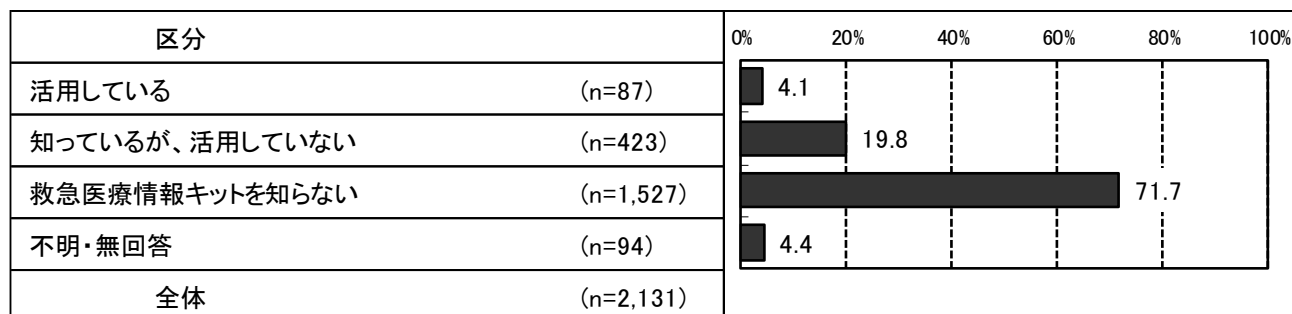
単位(%)

			(n)	詳しく話し合っている	一応話し合ったことがある	全く話し合ったことがない	不明・無回答
全体			2,131	3.2	41.0	52.2	3.6
性別	男性		931	2.6	37.4	57.1	2.9
	女性		1,200	3.8	43.8	48.3	4.2
自立	性別	男性	885	2.5	37.3	57.6	2.6
		女性	1,091	3.5	43.7	48.8	4.0
認定状況	自立		1,976	3.0	40.8	52.7	3.4
	事業対象者【参考】		3	0.0	33.3	66.7	0.0
	要支援者		152	5.9	42.8	44.7	6.6

④ 救急医療情報キットを活用していますか。（1つだけ）

○「救急医療情報キットを知らない」が71.7%で最も多く、次いで「知っているが、活用していない」が19.8%、「活用している」が4.1%となっています。

●世帯別にみると、1人暮らしは「活用している」が10.5%と他の区分に比べて高くなっています。



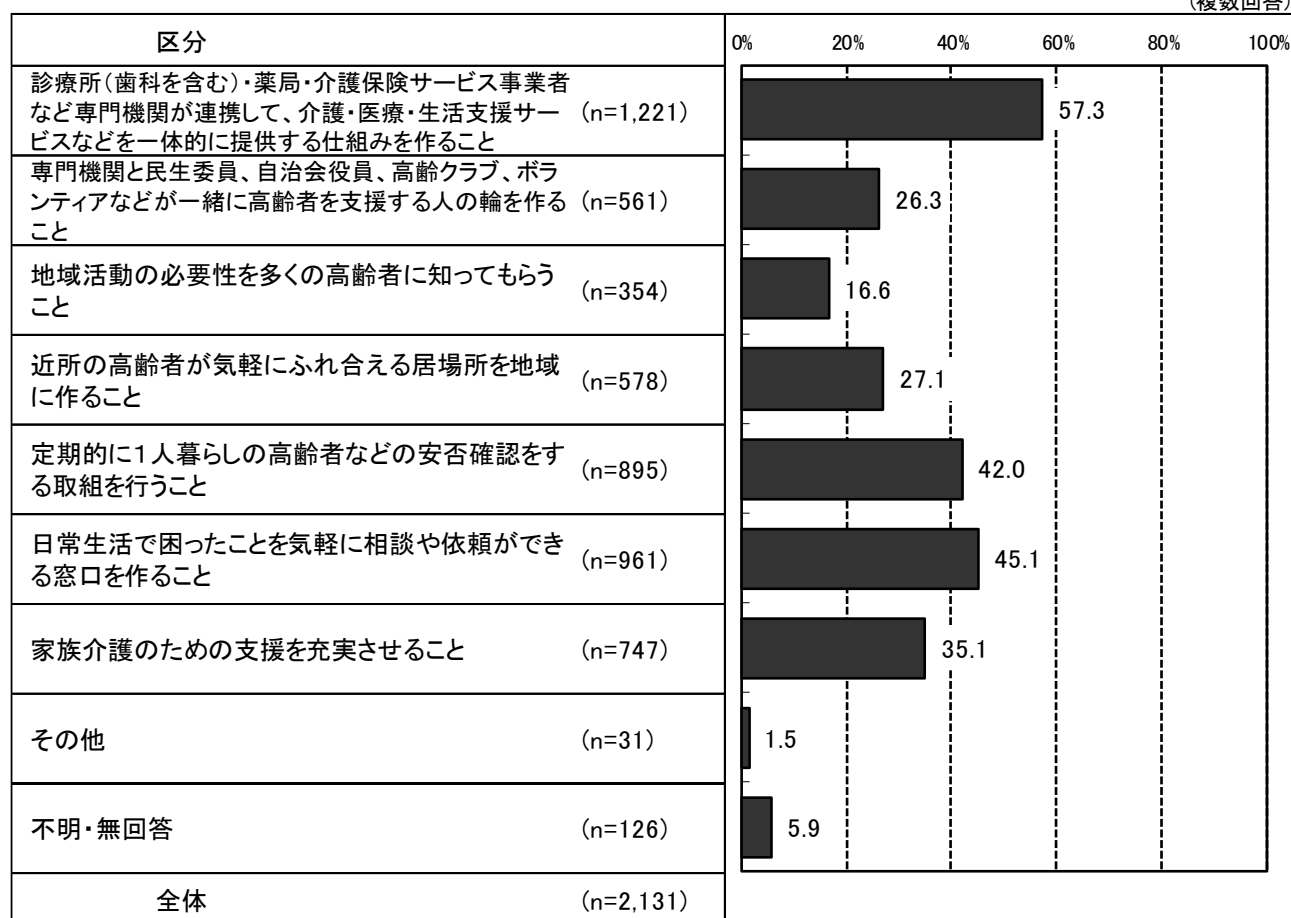
		(n)	活用している	知っているが、活用していない	救急医療情報キットを知らない	不明・無回答
全体		2,131	4.1	19.8	71.7	4.4
性別	男性	931	2.1	14.4	79.6	3.9
	女性	1,200	5.6	24.1	65.5	4.8
世帯	1人暮らし	497	10.5	20.5	63.4	5.6
	夫婦2人暮らし	1,032	2.4	19.7	74.5	3.4
	息子・娘と2世帯	269	1.5	19.7	71.4	7.4
	その他	279	1.1	20.4	75.6	2.9

- ⑤ 介護の必要な高齢者が地域で暮らしやすくするためのネットワーク（地域包括ケアシステム）を作るために、何が大切だと思いますか。（いくつでも）
また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑤-1 地域包括ケアシステムの構築に必要なこと

○「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が 57.3%で最も多く、次いで「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が 45.1%、「定期的に1人暮らしの高齢者などの安否確認をする取組を行うこと」が 42.0%となっています。

(複数回答)



- 年齢別にみると、どの年代も「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が最も多くなっており、年齢が低くなるにつれて回答が高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が最も多くなっています。

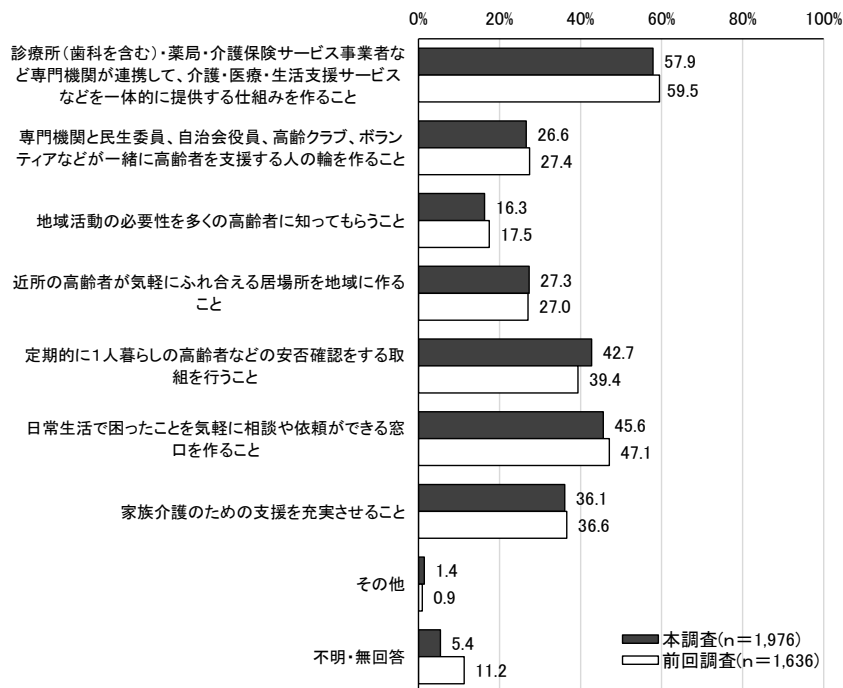
(複数回答) 単位(%)

		(n)	診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること	専門機関と民生委員、自治会役員、高齢クラブ、ボランティアなどが一緒に高齢者を支援する人の輪を作ること	地域活動の必要性を多くの高齢者に知ってもらうこと	近所の高齢者が気軽にふれ合える居場所を地域に作ること	定期的に1人暮らしの高齢者などの安否確認をする取組を行うこと	日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること	家族介護のための支援を充実させること	その他	不明・無回答
全体		2,131	57.3	26.3	16.6	27.1	42.0	45.1	35.1	1.5	5.9
年齢	65～74 歳	917	61.6	30.0	15.8	25.6	46.7	49.6	41.2	1.7	2.8
	75～84 歳	971	55.0	24.9	17.8	30.4	40.1	42.5	31.3	1.1	7.1
	85 歳以上	243	50.2	18.1	14.8	19.8	32.1	38.3	26.7	1.6	12.8
認定状況	自立	1,976	57.9	26.6	16.3	27.3	42.7	45.6	36.1	1.4	5.4
	事業対象者【参考】	3	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	49.3	22.4	20.4	25.0	33.6	37.5	21.7	2.0	13.2

前回調査との比較（自立の人）

○前回調査との大きな差はみられません。

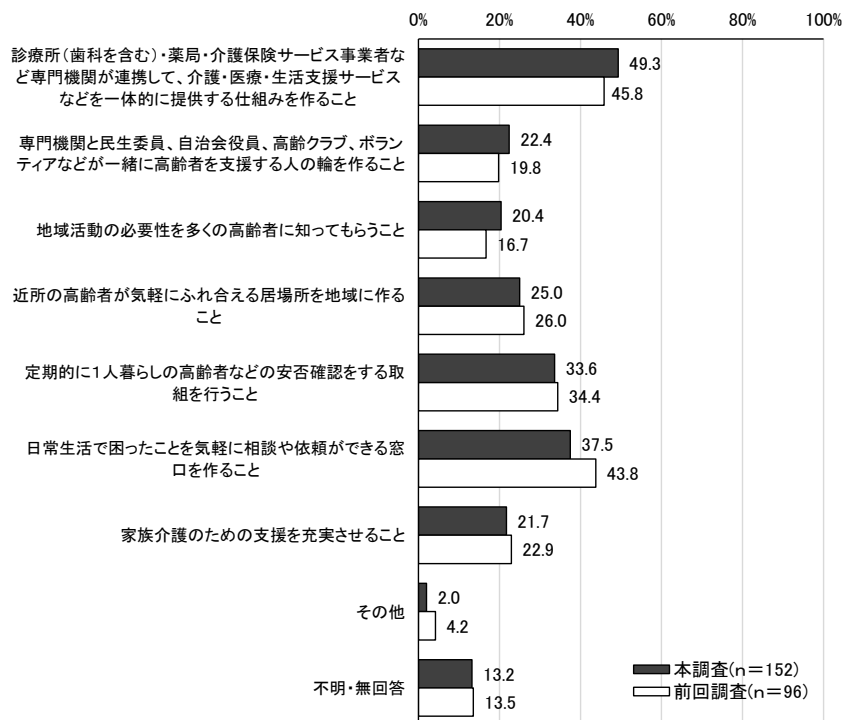
（複数回答）



前回調査との比較（要支援者）

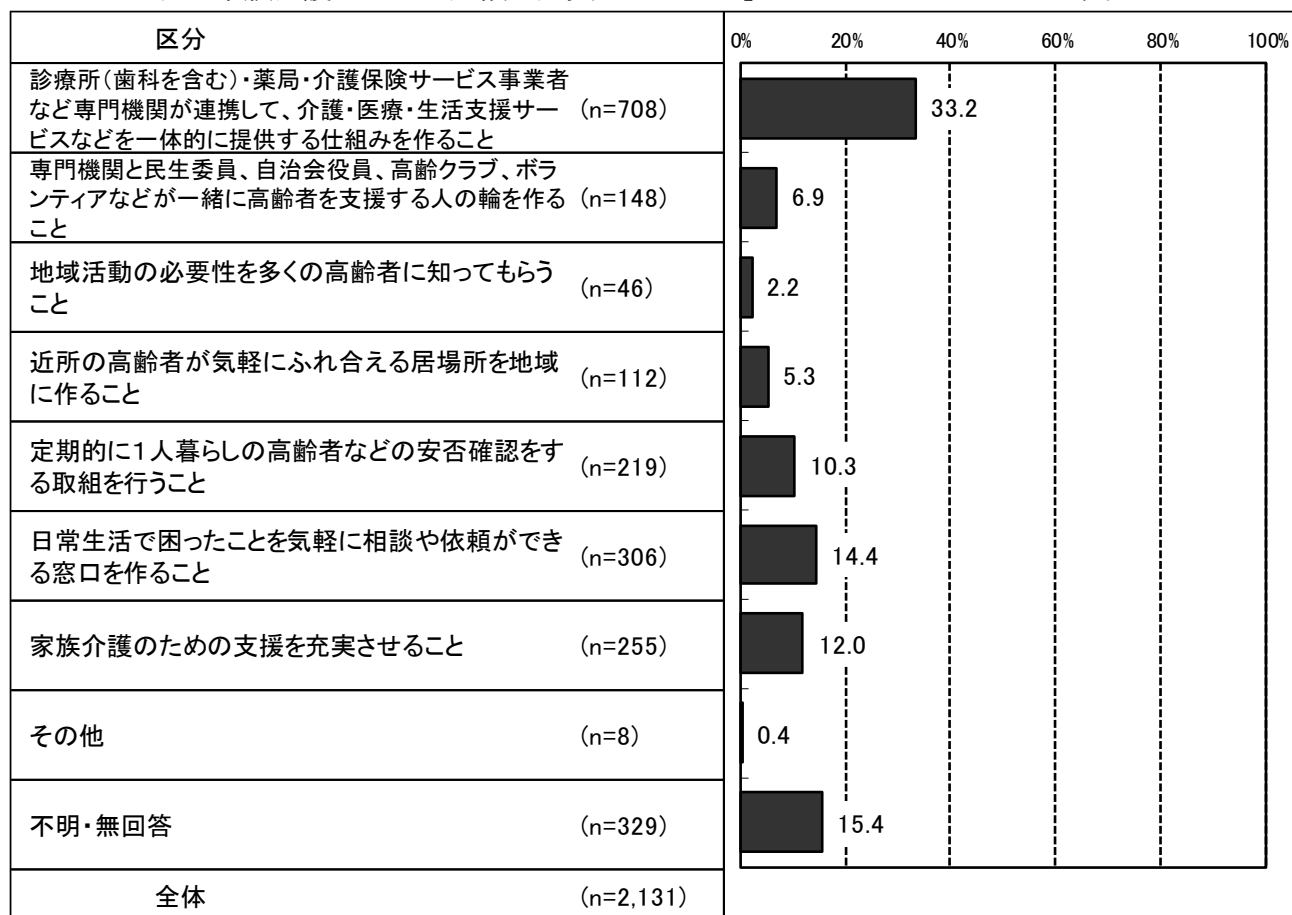
○前回調査と比較すると、「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」は前回調査より 6.3 ポイント減少しています。

（複数回答）



⑤-2 地域包括ケアシステムの構築に特に重要なこと

○「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が 33.2%で最も多く、次いで「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が 14.4%、「家族介護のための支援を充実させること」が 12.0%となっています。

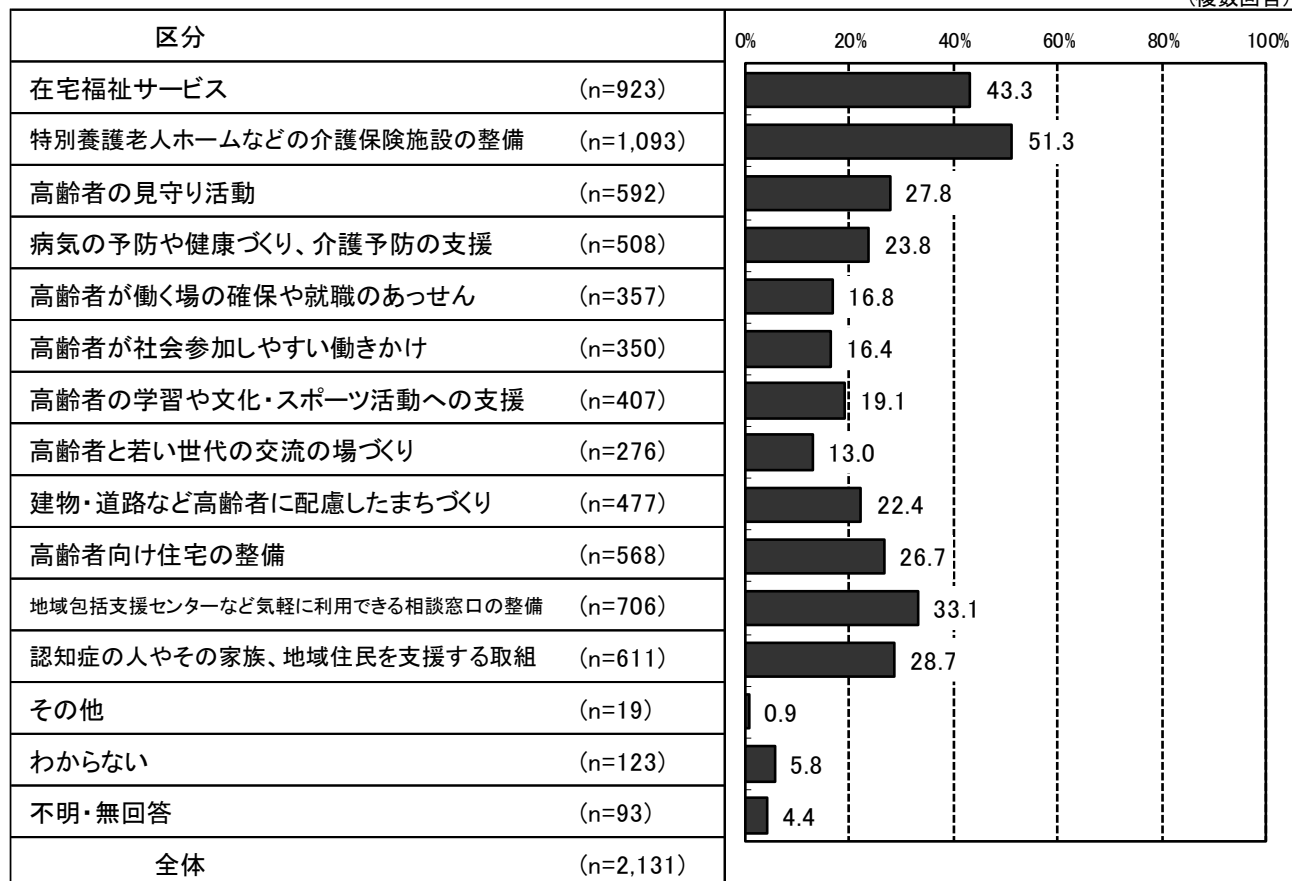


⑥ 高齢者保健福祉について、今後どのような施策の充実を望まれますか。（いくつでも）
また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑥-1 望む高齢者保健福祉施策

○「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が51.3%で最も多く、次いで「在宅福祉サービス」が43.3%、「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」が33.1%となっています。

(複数回答)



- 年齢別にみると、どの年代も「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が最も多く、次いで「在宅福祉サービス」となっています。ほとんどの項目で年齢が低くなるにつれて回答が高くなっており、特に「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」「高齢者が働く場の確保や就職のあっせん」「高齢者が社会参加しやすい働きかけ」「高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援」「高齢者向け住宅の整備」は65～74歳が85歳以上より10ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	在宅福祉サービス	特別養護老人ホームなどの 介護保険施設の整備	高齢者の見守り活動	病気の予防や健康づくり、 介護予防の支援	高齢者が働く場の確保や就 職のあっせん	高齢者が社会参加しやすい 働きかけ	高齢者の学習や文化・スポ ーツ活動への支援	高齢者と若い世代の交流の 場づくり
全体		2,131	43.3	51.3	27.8	23.8	16.8	16.4	19.1	13.0
年齢	65～74 歳	917	46.2	53.7	29.6	27.3	23.6	21.0	23.1	15.7
	75～84 歳	971	41.2	51.4	27.3	21.9	12.8	14.5	17.4	10.7
	85 歳以上	243	40.7	42.0	23.0	18.5	7.0	6.6	10.7	11.5
		(n)	建物・道路など高齢者に配慮した まちづくり	高齢者向け住宅の整備	地域包括支援センターなど気軽に 利用できる相談窓口の整備	認知症の人やその家族、地域住民 を支援する取組	その他	わからない	不明・無回答	
全体		2,131	22.4	26.7	33.1	28.7	0.9	5.8	4.4	
年齢	65～74 歳	917	23.1	32.1	33.2	33.2	0.9	5.1	2.2	
	75～84 歳	971	21.5	23.9	33.6	25.3	0.9	6.5	5.1	
	85 歳以上	243	23.0	17.3	31.3	25.1	0.8	5.3	9.5	

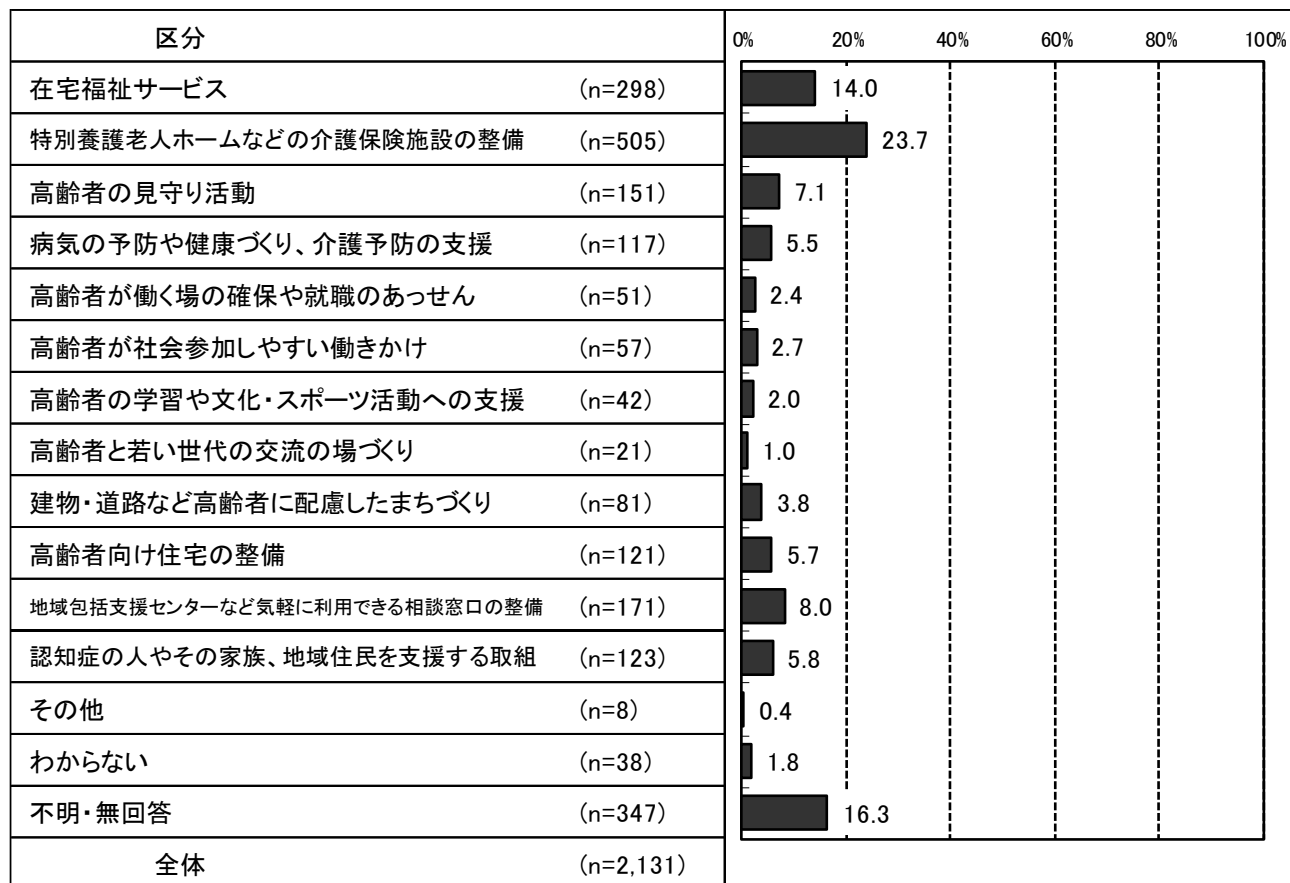
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が最も多く、次いで「在宅福祉サービス」となっています。「高齢者が働く場の確保や就職のあっせん」は要支援者より自立の人のほうが13.1ポイント高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	在宅福祉サービス	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備	高齢者の見守り活動	病気の予防や健康づくり、介護予防の支援	高齢者が働く場の確保や就職のあっせん	高齢者が社会参加しやすい働きかけ	高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援	高齢者と若い世代の交流の場づくり
	全体	2,131	43.3	51.3	27.8	23.8	16.8	16.4	19.1	13.0
認定状況	自立	1,976	43.6	51.6	28.1	24.1	17.7	17.0	19.7	12.9
	事業対象者【参考】	3	66.7	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	152	38.8	46.7	23.0	20.4	4.6	9.9	11.2	14.5
		(n)	建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり	高齢者向け住宅の整備	地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備	認知症の人やその家族、地域住民を支援する取組	その他	わからない	不明・無回答	
	全体	2,131	22.4	26.7	33.1	28.7	0.9	5.8	4.4	
認定状況	自立	1,976	22.2	26.8	33.2	29.3	0.8	6.0	4.0	
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	
	要支援者	152	25.7	25.7	32.2	21.1	2.0	2.6	9.2	

⑥－２ 特に重要と思う高齢者保健福祉施策

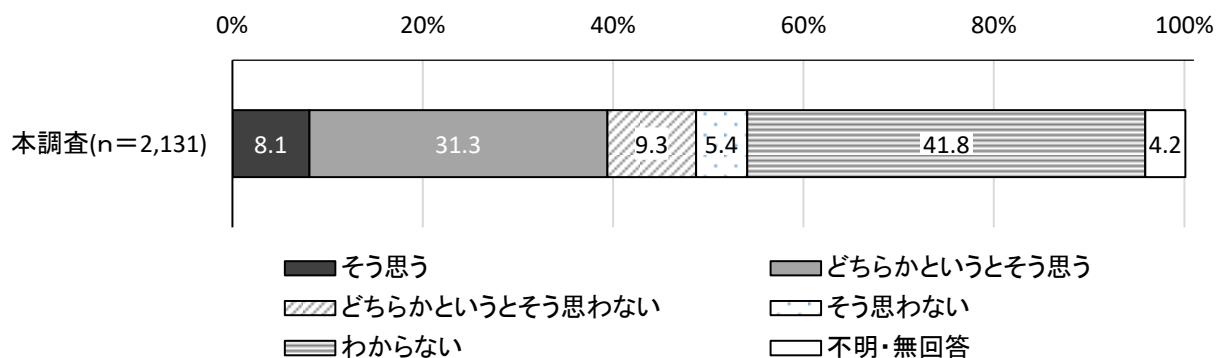
○「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が 23.7%で最も多く、次いで「在宅福祉サービス」が 14.0%、「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」が 8.0%となっています。



⑦ 吹田市では、市民の皆様方が安心して高齢期を過ごせるよう、様々な施策・事業に取り組んでいます。吹田市は以下の1から5の項目のようなまちになっていると思いますか。
(1～5それぞれ1つつ)

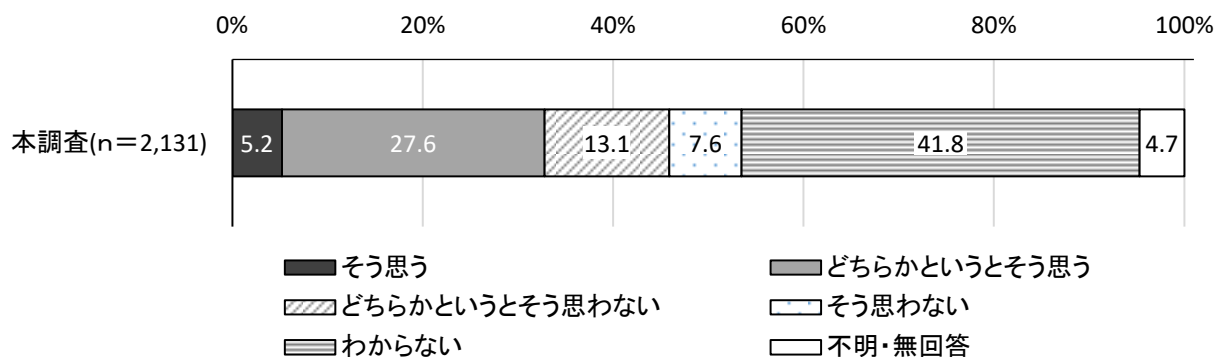
⑦-1 「生きがいと健康づくり・介護予防の推進に取り組んでいるまち」になっている

○「わからない」が41.8%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が31.3%、「どちらかというと思わない」が9.3%となっています。



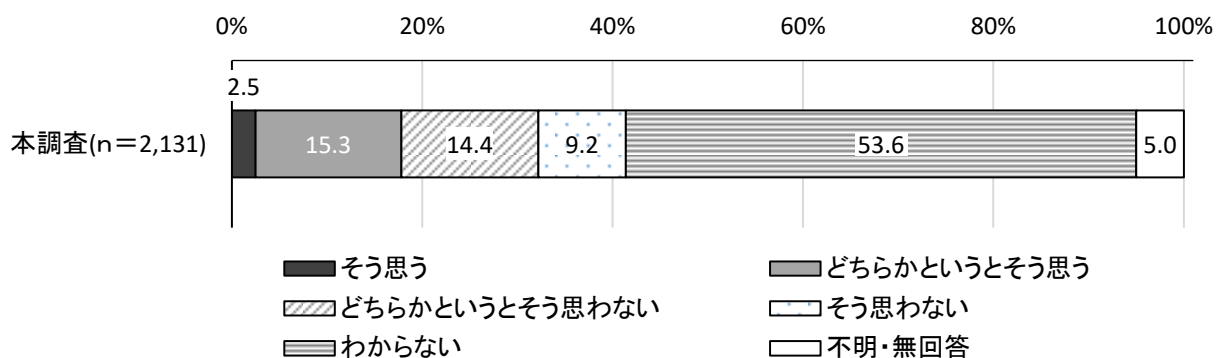
⑦-2 「地域における支えあいや、医療などの支援体制が充実しているまち」になっている

○「わからない」が41.8%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が27.6%、「どちらかというと思わない」が13.1%となっています。



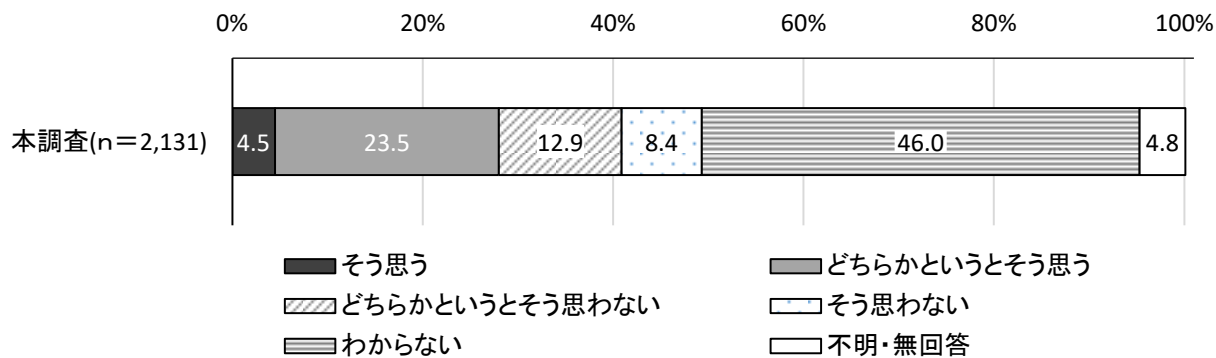
⑦-3 「認知症施策を推進しているまち」になっている

○「わからない」が53.6%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が15.3%、「どちらかというと思わない」が14.4%となっています。



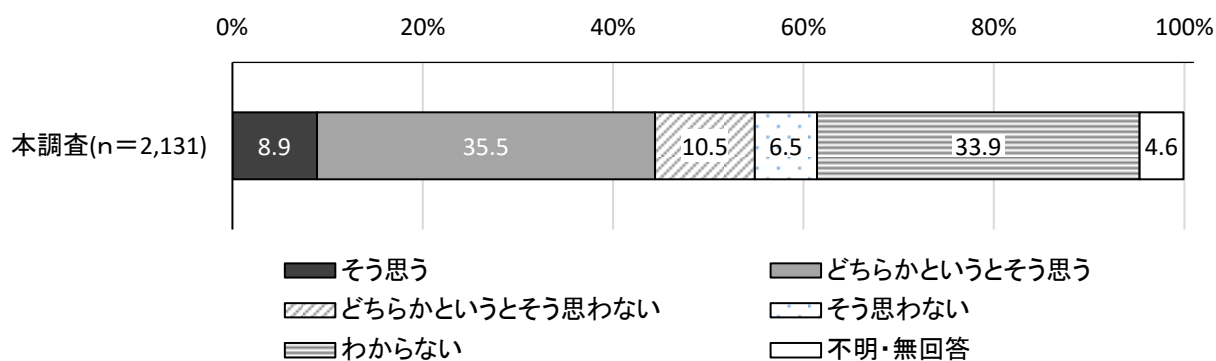
⑦-4 「生活支援・介護保険サービスが充実しているまち」になっている

○「わからない」が 46.0%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が 23.5%、「どちらかというと思わない」が 12.9%となっています。



⑦-5 「安心・安全な暮らしができるまち」になっている

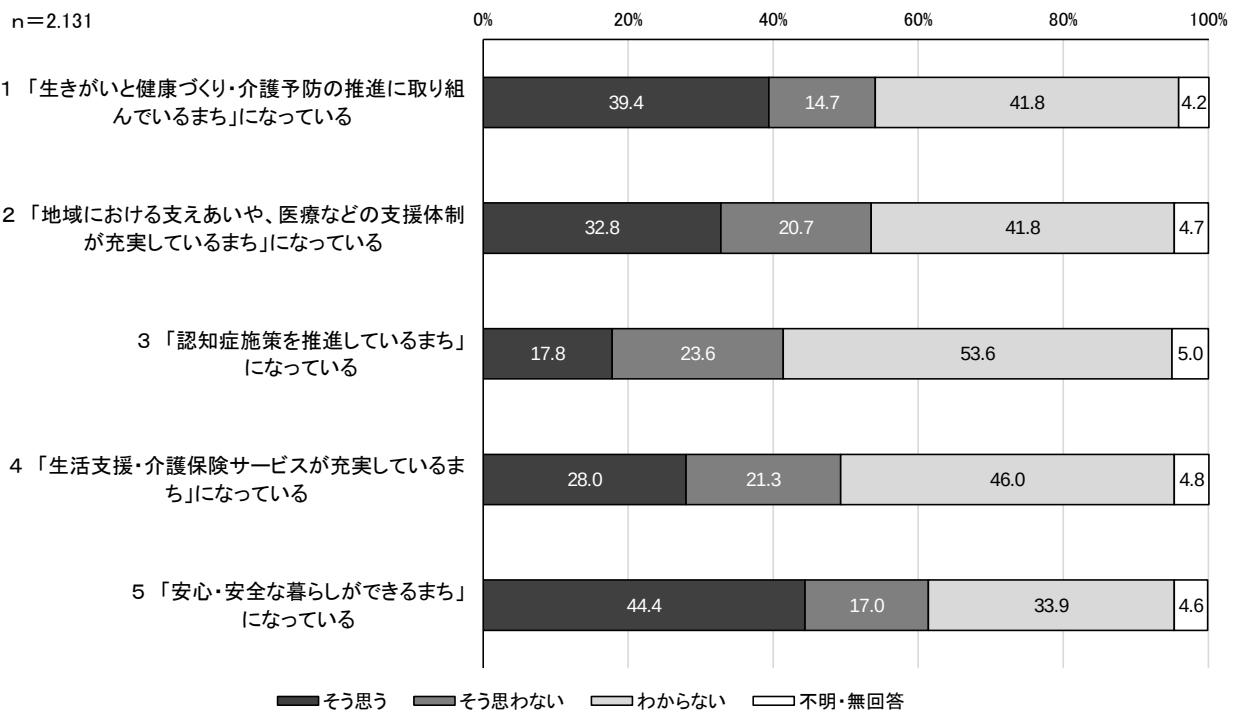
○「どちらかというと思う」が 35.5%で最も多く、次いで「わからない」が 33.9%、「どちらかというと思わない」が 10.5%となっています。



めざすまちの姿に対する評価（一覧）

- めざすまちの姿に対する評価で「そう思う」は、「5 「安心・安全な暮らしができるまち」になっている」が 44.4%で最も多く、次いで「1 「生きがいと健康づくり・介護予防の推進に取り組んでいるまち」になっている」が 39.4%、「2 「地域における支えあい、医療などの支援体制が充実しているまち」になっている」が 32.8%となっています。
- 「そう思わない」は、「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」が 23.6%で最も多く、次いで「4 「生活支援・介護保険サービスが充実しているまち」になっている」が 21.3%、「2 「地域における支えあい、医療などの支援体制が充実しているまち」になっている」が 20.7%となっています。
- 「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」以外の項目は、「そう思う」が「そう思わない」を上回っており、「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」は「わからない」が最多となっています。

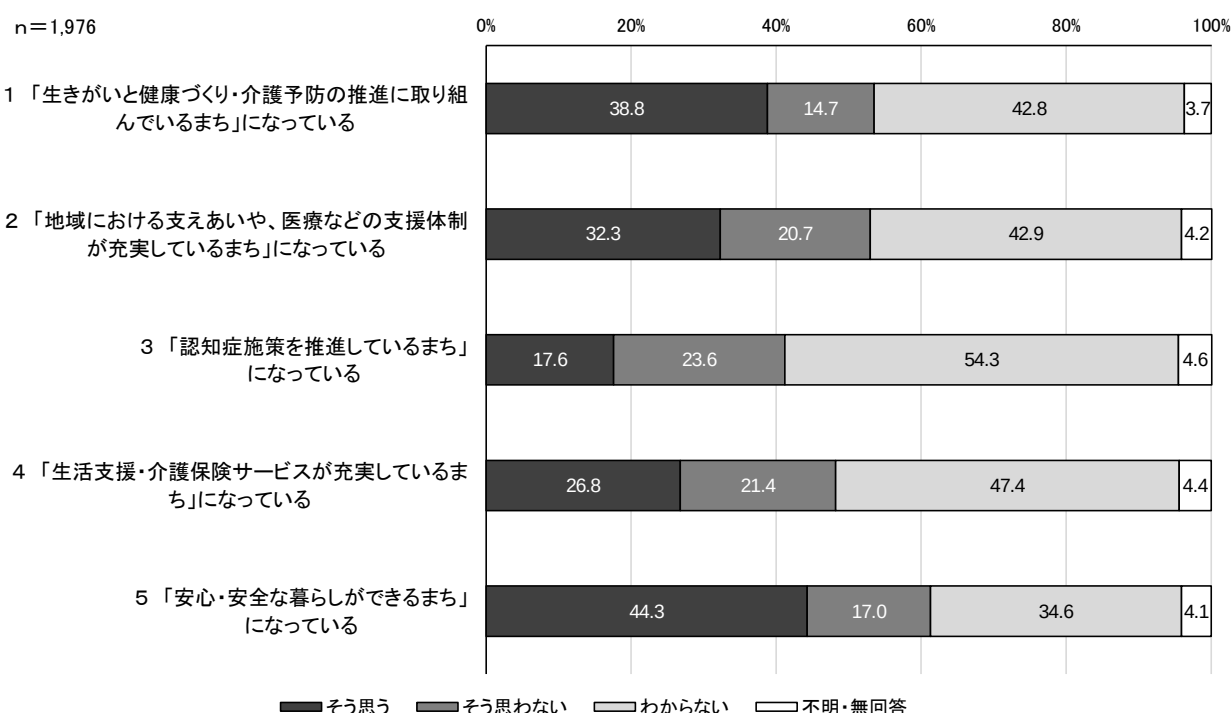
※そう思う（「そう思う」と「どちらかというと思う」の計）
 そう思わない（「どちらかというと思わない」と「そう思わない」の計）



自立の人によるめざすまちの姿に対する評価（一覧）

- 自立の人によるめざすまちの姿に対する評価で「そう思う」は、「5 「安心・安全な暮らしができるまち」になっている」が 44.3%で最も多く、次いで「1 「生きがいと健康づくり・介護予防の推進に取り組んでいるまち」になっている」が 38.8%、「2 「地域における支えあいや、医療などの支援体制が充実しているまち」になっている」が 32.3%となっています。
- 「そう思わない」は、「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」が 23.6%で最も多く、次いで「4 「生活支援・介護保険サービスが充実しているまち」になっている」が 21.4%、「2 「地域における支えあいや、医療などの支援体制が充実しているまち」になっている」が 20.7%となっています。
- 「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」以外の項目は、「そう思う」が「そう思わない」を上回っており、「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」は「わからない」が最多となっています。

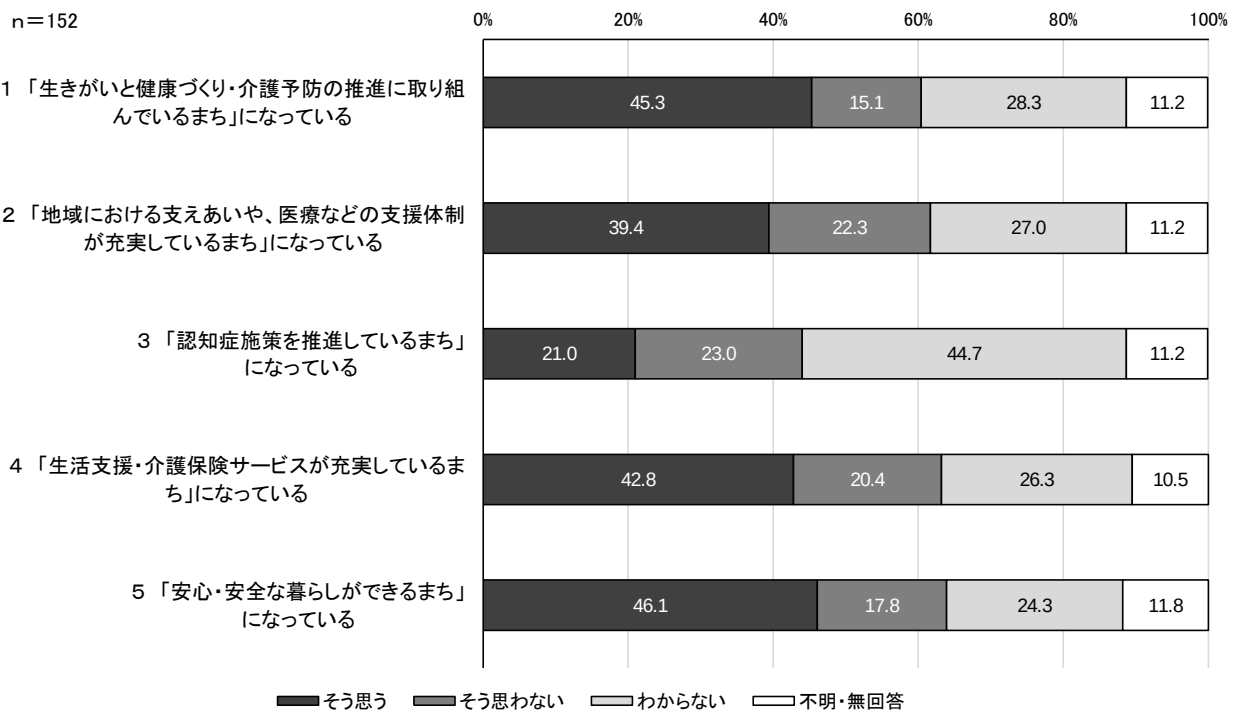
※そう思う（「そう思う」と「どちらかというと思う」の計）
 そう思わない（「どちらかというと思わない」と「そう思わない」の計）



要支援者によるめざすまちの姿に対する評価（一覧）

- 要支援者によるめざすまちの姿に対する評価で「そう思う」は、「5 「安心・安全な暮らしができるまち」になっている」が 46.1%で最も多く、次いで「1 「生きがいと健康づくり・介護予防の推進に取り組んでいるまち」になっている」が 45.3%、「4 「生活支援・介護保険サービスが充実しているまち」になっている」が 42.8%となっています。
- 「そう思わない」は、「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」が 23.0%で最も多く、次いで「2 「地域における支えあいや、医療などの支援体制が充実しているまち」になっている」が 22.3%、「4 「生活支援・介護保険サービスが充実しているまち」になっている」が 20.4%となっています。
- 「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」以外の項目は、「そう思う」が「そう思わない」を上回っており、「3 「認知症施策を推進しているまち」になっている」は「わからない」が最多となっています。

※そう思う（「そう思う」と「どちらかというと思う」の計）
 そう思わない（「どちらかというと思わない」と「そう思わない」の計）



13. リスク判定

①運動器の機能低下

【リスク判定方法】

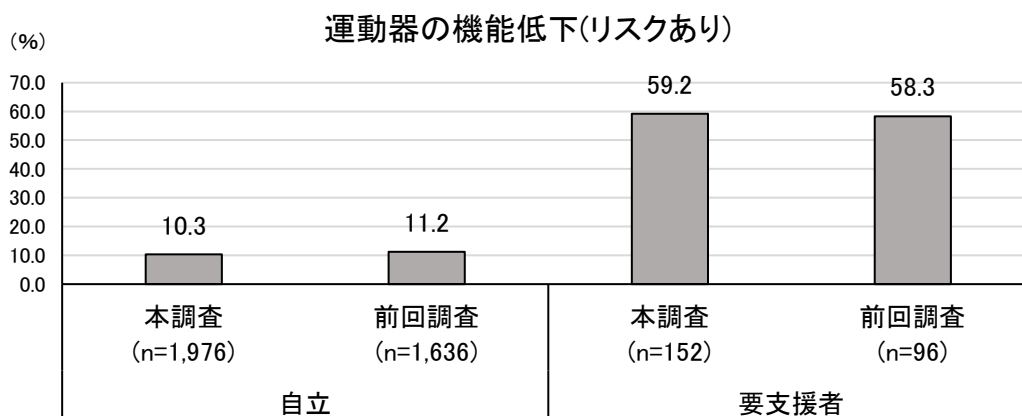
以下の5項目のうち3項目以上に該当する人を『運動器の機能低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
4. からだを動かすこと	①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
	②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	
	③15分位続けて歩いていますか。	
	④過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
	⑤転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

○「リスクなし」が85.2%、「リスクあり」が13.8%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=294)	13.8					
リスクなし	(n=1,815)	85.2					
不明・無回答	(n=22)	1.0					
全体	(n=2,131)						



②転倒リスク

【リスク判定方法】

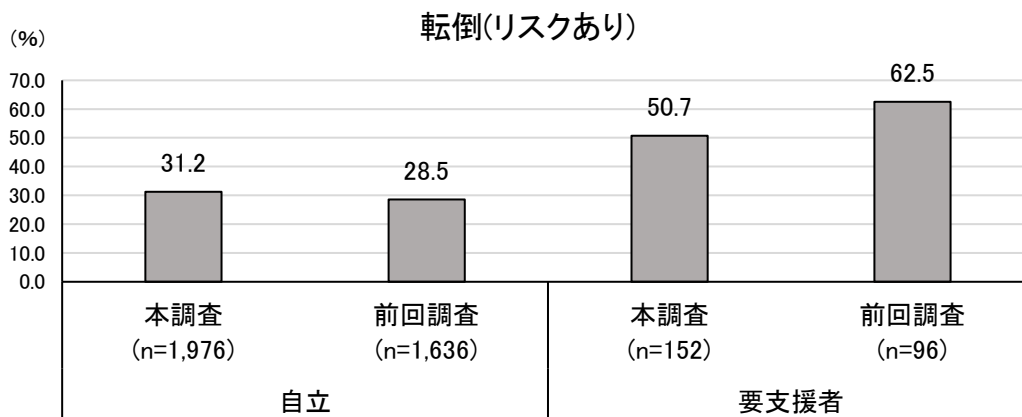
以下の1項目に該当する人を『転倒』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
4. からだを動かすこと	④過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある

○「リスクなし」が66.5%、「リスクあり」が32.7%となっています。

○前回調査と比較すると、自立の人は前回とほぼ同じ結果となっています。要支援者は前回調査より11.8ポイント低くなっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=696)	32.7					
リスクなし	(n=1,418)	66.5					
不明・無回答	(n=17)	0.8					
全体	(n=2,131)						



③閉じこもり傾向

【リスク判定方法】

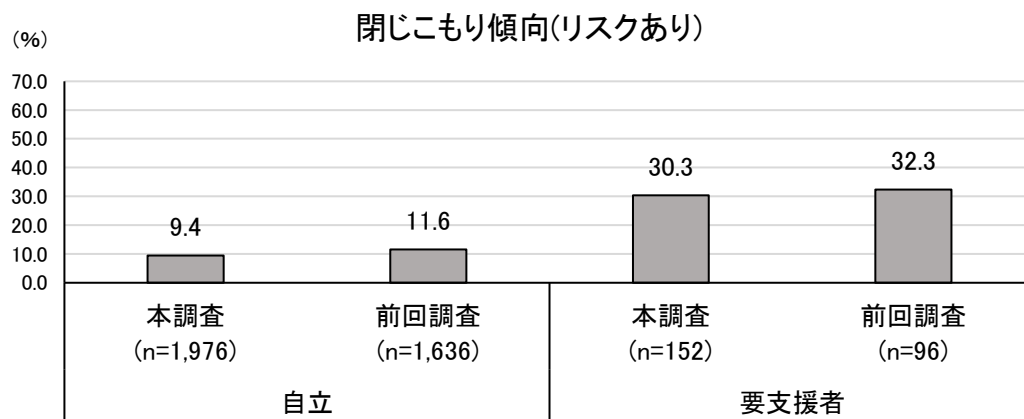
以下の1項目に該当する人を『閉じこもり傾向』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
4. からだを動かすこと	⑥週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

○「リスクなし」が88.5%、「リスクあり」が10.9%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=232)	10.9					
リスクなし	(n=1,886)	88.5					
不明・無回答	(n=13)	0.6					
全体	(n=2,131)						



④低栄養

【リスク判定方法】

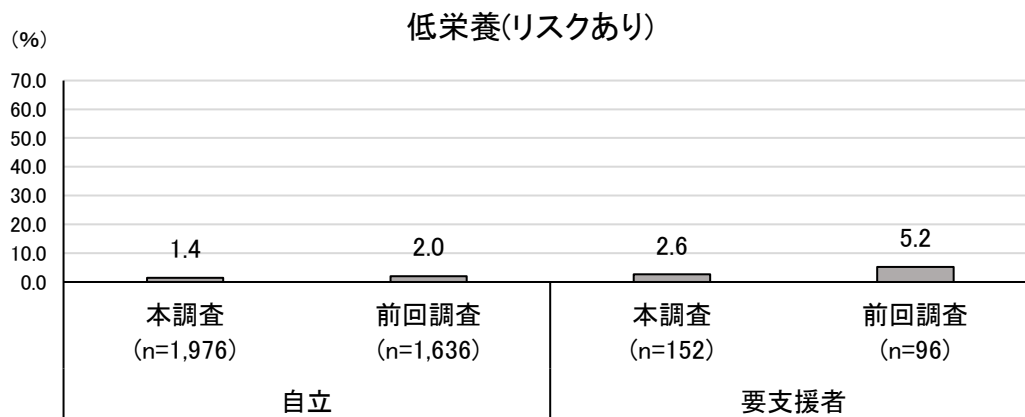
以下の2項目のうち2項目ともに該当する人を『低栄養』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
5. 食 べ る こ と	①身長・体重を教えてください。	BMI18.5 以下
	⑦6 か月間で2～3 kg 以上の体重減少がありましたか。	1. はい

○「リスクなし」が94.8%、「リスクあり」が1.5%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=31)	1.5					
リスクなし	(n=2,020)						94.8
不明・無回答	(n=80)	3.8					
全体	(n=2,131)						



⑤口腔機能の低下

【リスク判定方法】

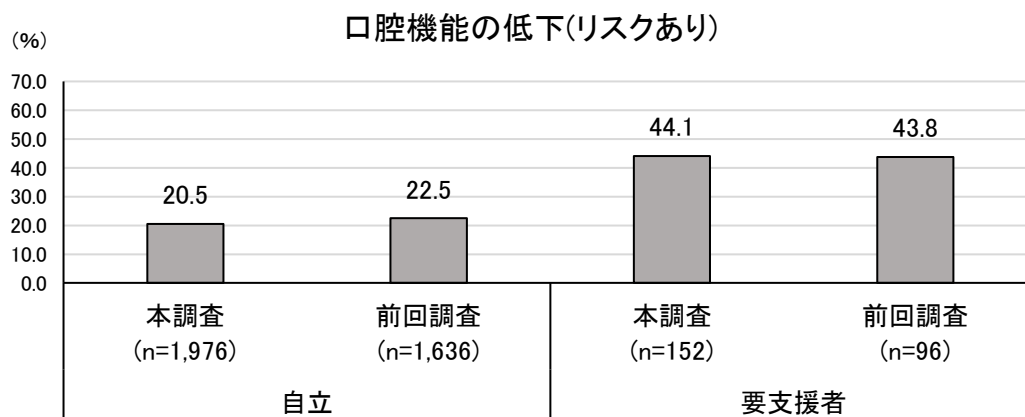
以下の3項目のうち2項目以上に該当する人を『口腔機能の低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
5. 食べる こと	②半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
	③お茶や汁物等でむせることがありますか。	
	④口の渇きが気になりますか。	

○「リスクなし」が77.4%、「リスクあり」が22.2%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=473)	22.2					
リスクなし	(n=1,650)	77.4					
不明・無回答	(n=8)	0.4					
全体	(n=2,131)						



⑥認知機能の低下

【リスク判定方法】

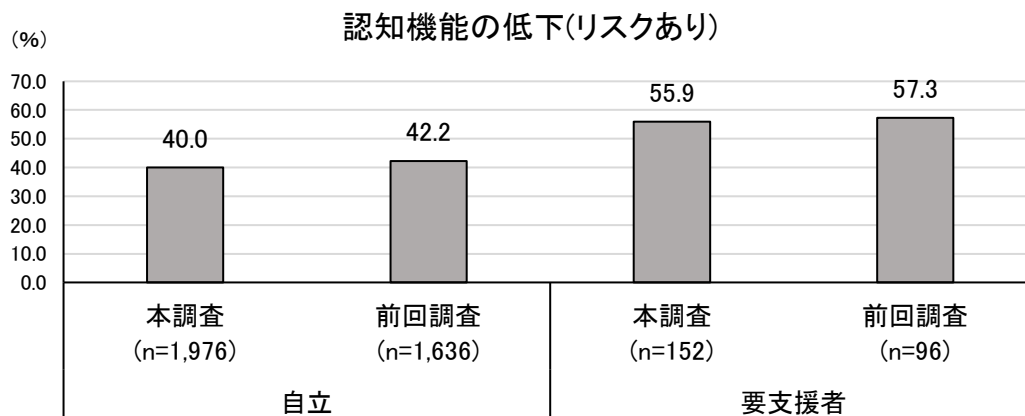
以下の1項目に該当する人を『認知機能の低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
6. 毎日の生活について	①物忘れが多いと感じますか。	1. はい

○「リスクなし」が56.6%、「リスクあり」が41.2%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=878)						
リスクなし	(n=1,207)						
不明・無回答	(n=46)						
全体	(n=2,131)						



⑦うつ傾向

【リスク判定方法】

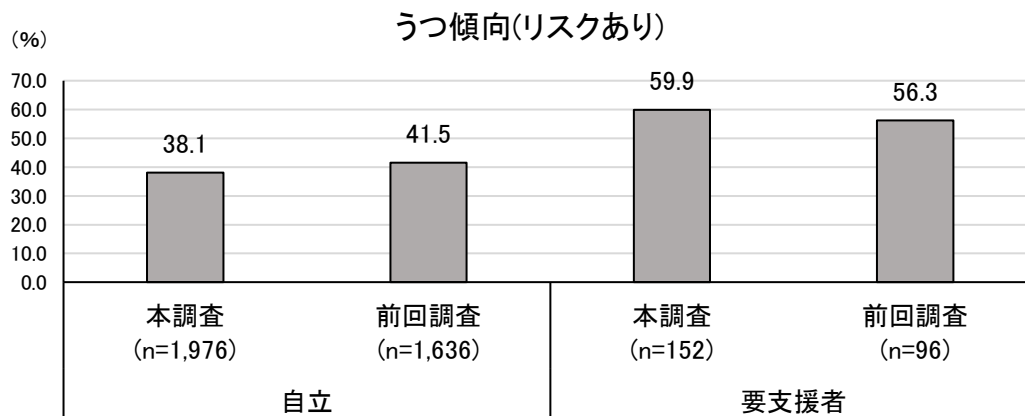
以下の2項目のうち1項目以上に該当する人を『うつ傾向』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
9. 健康について	③この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
	④この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	

○「リスクなし」が57.3%、「リスクあり」が39.7%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=845)	39.7					
リスクなし	(n=1,222)	57.3					
不明・無回答	(n=64)	3.0					
全体	(n=2,131)						



⑧ IADLの低下

【リスク判定方法】

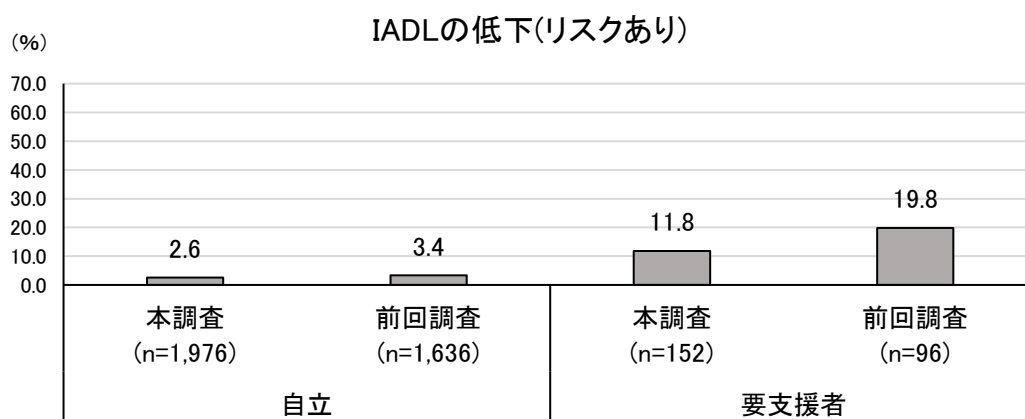
以下の5項目のうち、それぞれ「できるし、している」「できるが、していない」と回答した方を1点として、合計3点以下に該当する人を『IADLの低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
6. 毎日の生活について	②バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	③自分で食品・日用品の買物をしていますか。	
	④自分で食事の用意をしていますか。	
	⑤自分で請求書の支払いをしていますか。	
	⑥自分で預貯金の出し入れをしていますか。	

○「リスクなし」が95.1%、「リスクあり」が3.3%となっています。

○前回調査と比較すると、自立の人は前回とほぼ同じ結果となっています。要支援者は前回調査より8.0ポイント低くなっています。

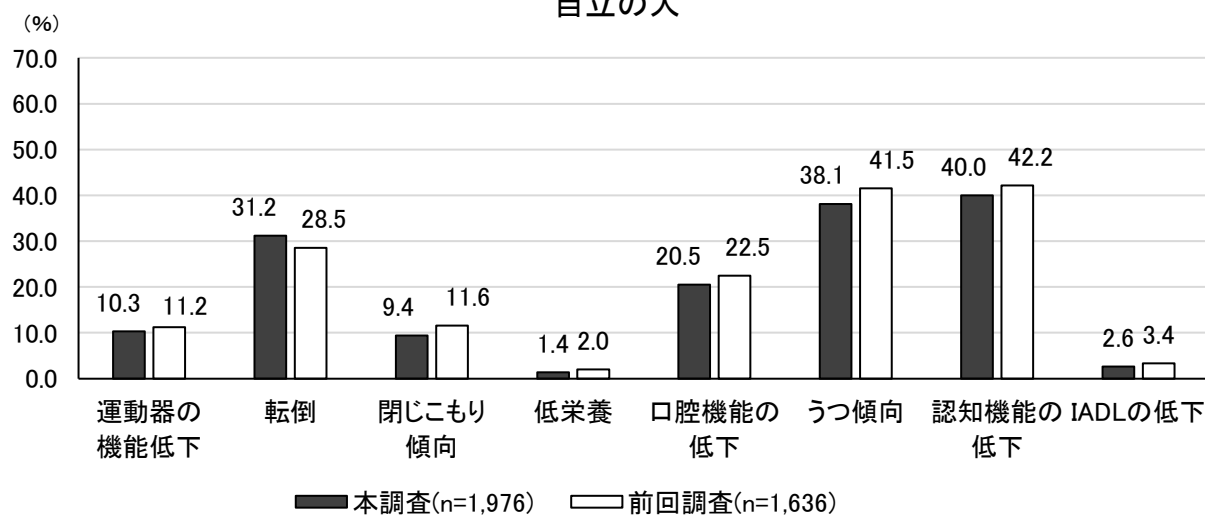
区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=70)	3.3					
リスクなし	(n=2,027)						95.1
不明・無回答	(n=34)	1.6					
全体	(n=2,131)						



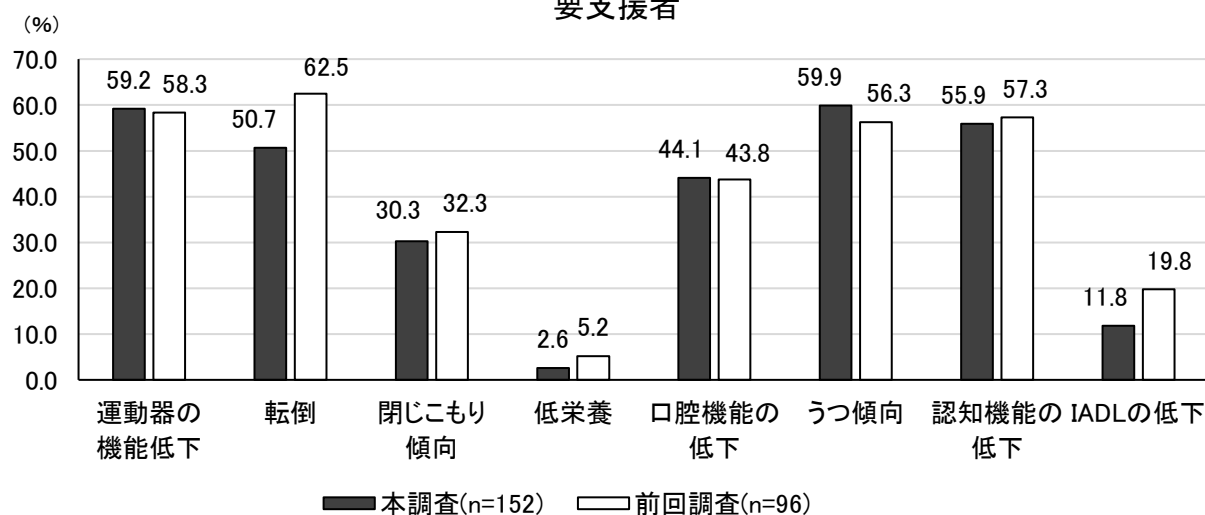
※IADL とは、手段的自立度のことをいい、日常生活を営む上で、普通に行っている食事や排せつなどの行為・行動に加え、より複雑で高次の動作のことで、高齢者の生活自立度を評価するための指標です。

リスク判定結果（一覧）

自立の人



要支援者



14. 自由意見

分類	件数
①地域活動・社会参加	9
集いの場の整備	2
高齢者の就労支援	1
公共施設の利便性の向上	2
その他	4
②健康づくり	3
③地域包括支援センター関係	6
④相談関係	11
気軽に相談できる場の整備	4
窓口の案内・周知をしてほしい	3
その他	4
⑤地域での支え合い、助け合い	10
緊急時に対応できるシステムの構築	1
安否確認・見守り・声かけの必要性	3
民生委員関係	3
とじこもり・孤立への対策	2
自治会のあり方	1
⑥独居高齢者・身寄りのない高齢者への支援	6
⑦介護保険以外の在宅福祉サービス	2
移動支援の充実	2
⑧介護者に対する支援	2
介助者に対する支援の充実	1
その他	1
⑨認知症について	3
⑩医療関係	19
保険料・医療費が高い	11
終末期の自己決定を(安楽死・尊厳死など)	5
医療機関の充実	3
⑪住まい	8
高齢者向け住宅の整備・安価での提供	3
公営賃貸住宅の充実	4
その他	1
⑫まちのバリアフリー化	4
⑬交通手段の確保・補助	11

分類	件数
⑭介護保険制度	102
介護保険料が高い、減免してほしい	45
介護保険非利用者への対応(特典や補助など)	8
要介護認定への不満(基準が厳しいなど)	6
施設の増設・充実、軽費で入れる施設の整備	16
介護人材の充実・支援	6
介護保険制度への意見・不満	8
介護保険制度に感謝している・お世話になっている	3
必要になったときにどうすればいいか分からない・不安	3
その他	7
⑮経済的な負担について	12
経済的に支援してほしい(貧困・物価高への対応など)	5
その他	7
⑯国政・市行政への意見・要望	52
制度が分かりやすい・使いやすいシステムづくり	4
制度や施策について情報を周知してほしい	23
その他	25
⑰行政への感謝・期待など	35
⑱現在の思い・その他	49
将来、暮らしへの不安	10
今は元気、今後考えていきたい、今後頑張りたい	21
その他	18
⑲アンケートについて	34
いろいろ知ることができた・考えさせられた	12
言葉・単語が分かりにくい	2
設問が多い、情報量が多い	5
内容が難しい・わからない・答えにくい	5
アンケートの機会に感謝している	2
その他	8
⑳特に無い・わからない	26